

A G A R O O T

A C A D E M Y

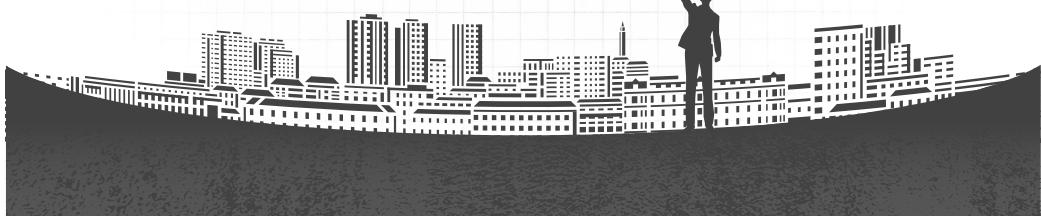
今
向

格

合格者の最短ルート

令和6年合格者

体験記



マンション管理士試験・管理業務主任者試験 ダブル合格者

アガルートアカデミー合格体験記 マンション管理士試験・管理業務主任者試験

令和6年

マンション管理士試験 管理業務主任者試験 合格 ジグザグ学習法を実践したことが勝因

蚊谷 友浩さん

50代 公務員

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / ダブル合格入門カリキュラム / フル

合格された試験：マンション管理士試験・管理業務主任者試験の両方

カリキュラムの学習期間：10か月

マンション管理士試験・管理業務主任者試験を目指した理由・契機

50歳を過ぎて帰宅が早くなり、時間にゆとりができたものの、暇を持て余す私を妻が見かね「定年後も活躍するための選択肢を増やしてはどうか」とマンション管理士資格取得を提案してくれました。管理業務主任者については、ダブル合格が狙えるとのアガルートの説明を信用し、あわせて目指すこととしました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

当初は対面式の方がモチベーションを維持できると考えました。しかし開講している学校が少ないと感じ、開講時期が4月頃と遅かったこともあり、検討を中止しました。

アガルートは風変わりなCMだと感じましたが、調べてみると、ジグザグ学習法に共感できました。そしてなにより、サンプル講義で見た工藤講師の解説がわかりやすく、しかも親しみが持てる雰囲気だったので「この講座なら信頼できる、続けられる。」と思ったのがきっかけです。

合格体験記・学習上の工夫

マンション管理士の受験を終えて思うのは、この資格試験は簡単でないということです。合格には多くの勉強時間を要します。

しかし、仕事を終えた自分への褒美として、帰宅後の晩酌は欠かせません。そこで勉強は朝だけと割り切り、平日は5時起きを敢行しました。出勤準備を始める6時半までの1時間強を総合講義のインプットに、通勤電車内の往復2時間を過去問対策のアウトプット

に充て、2月の受講開始から11月の本試験まで継続しました。

当初、2月から7月末までの半年間で全ての科目の履修（総合講義+過去問1回目）を終えて、8月からの4か月間で過去問2回目以降～仕上げの計画を立てていました。しかし、途中で仕事の忙しい時期があり勉強は後回しにした影響で、全科目の履修完了が1か月遅れの8月末。さらに、9月初めの過去問2回目着手の時点で、これまでに履修したはずの内容が記憶から消えていたのは誤算でした。

そのとき、総合講義の視聴に立ち返ったのが合否の分け目だったように思います。何度も、かつ自分の望んだ再生速度で視聴ができるのはオンライン講座ならではのメリット。講義→過去問→講義→過去問のジグザグ学習法を実践したことが、私の勝因と自己評価しています。

総合講義のご感想・ご利用方法

受講料の金額より質・量とも充実しています。なかでも、民法のように抽象的な内容は、工藤講師から具体例を用いて分かりやすく説明していただき、区分所有法や標準管理規約のように細かい内容については、テキストの表で要領よく整理されていたことが印象に残っています。

総合講義の履修は8月までに終え、9月から過去間に集中するつもりでした。ところが過去問2回目の解答に着手したところ、1回目は正解だった問題が解けなくなっていました。振り返ると、最初に民法の問題を解いた時から半年が経っていたのです。

ここで、もう一度総合講義の視聴に戻るか、それとも過去問を早く仕上げるか、悩みました。初めから動画を見返している余裕はありません。

そこで私は、ほとんど忘れ去った分野に絞り、総合講義の1.25～1.5倍速のスピード視聴を決断しました。絞り込んだとはいって、民法は全体の3分の1程度、区分所有法に至っては、ほぼ全てが対象です。果たして期限内に終えることができるのか。頭の片隅にふと「浪人」の文字がよぎります。

でも、受験勉強をさらに1年続けることは避けたい。まだ挽回できるはず。2回目の視聴では1回目と違い、ただ見ているのではなく、出勤前の限られた時間内に、いま覚えなければ後がないとの切迫感で、集中力を高めて覚えることに努めました。この取り組みが効果的だったと思っています。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

私がすべての科目の総合講義を視聴し、その進度にあわせる形で1回目の過去問を終えたのは8月末です。「本試験までに過去問を5回まわして」と工藤講師はおっしゃっていたので、残り3か月間で4回転する必要があります。

9月以降、過去問については1回転／月を目標に掲げ、主に通勤電車内で取り組みました。8月までは遊んでいた週末も、半日は勉強に充てたことで、本試験までに5回転することができました。ちなみに、すべての問題を対象に5回転したのではありません。確実に正解できるものは3回転で終わりにした一方、何度もやっても同じ選択肢で引っかかる設

問も中にはあります。4回転目からは、そのような設問だけを集め、苦手問題集を作り上げていきました。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

本試験まで残り1ヶ月となった10月下旬、ある程度自信の付いたところで模擬試験に挑戦したところ、マンション管理士は35点との微妙な結果に終わりました。

まだまだ抜け漏れがある。テキストを丁寧に読み込み、覚えたつもりでも時間が経つと忘れてしまう。それなら残り時間は、試験範囲が1冊にまとまり、一問一答式の問題も付いている総まとめ講座に集中しよう。短期間に何度も繰り返せば忘却は防ぐことができるし、少なくともテキストに書いてある内容は本試験で確実に正解できるはずと考え、11月はこの講座に賭けました。

その過程で「団地」と「建替え」について、きちんと理解できていないことを自覚しました。これまで繰り返しテキストで復習した項目です。いまやっても直ぐに忘れるなら、試験の1~2日前に暗記すれば良いと割り切り、実践もしました（本試験でこの分野は半分しか正解できませんでしたが、何もしなければ0点だったでしょう）。

模擬試験のご感想・ご利用方法

マンション管理士・管理業務主任者ともに、10月下旬に受験し、結果は前者が35点、後者が40点でした。この時点で管理業務主任者については合格の確信が持てましたが、心配なのはマンション管理士。4つの選択肢のうち、全てに明確に○×を付けることのできる設問が少ない。自分の知識に抜け漏れの多いことを知る良いきっかけとなりましたし、この模試のおかげで、残り1月は総まとめ講座に的を絞り、テキストに書いてあることは全て覚えてやるとの覚悟が生まれました。

難解肢解説講座のご感想・ご利用方法

この講座に勉強時間を充てる余裕がなかったため、未着手に終わりました。テキストが郵送されてきた頃のホームルームで、工藤講師が過去問優先とのお話をされていたので、素直に従いました（甘えました）。毎月1回配信のホームルームでは、工藤講師が適切なタイミングで受講者目線に立ったアドバイスをしてくれます。法改正や管理業務主任者試験で必ず出る統計データなど、ホームルームから得られる情報は貴重です。マンション管理士・管理業務主任者講座を受講される方には、視聴を強くお勧めします。

頻出重要肢解説講座のご感想・ご利用方法

この講座も難解肢解説講座と同様、勉強時間を充てる余裕がなかったため、未着手に終わりました。一度だけページを捲ってみたところ、平成20年頃の問題文が目に入り、「ここまで遡る必要はないだろう」との判断で引き出しにしまい込みました。

受験2回目以上の中上級者で、直近10年間の過去間に飽きてしまった方は、脳に新しい刺激を与える目的で、先述の難解肢解説講座や頻出重要肢解説講座に取り組んでみるのも活用法かと思います。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

この講座は総合講義中巻「標準管理規約等」と同じタイミングで送られてきます。内容は区分所有法の逐条解説で、工藤講師が複雑な文章構造や文言を分かりやすく解説してくれます。私がこの講座に取り組んだ5～6月頃は、ただ聞いてテキストにメモする感じでしたが、本試験直前に復習すると、区分所有法の骨格や条文同士のつながり等、全体を俯瞰することができます。従って、この講座については、比較的時間に余裕のある初期のうちに視聴を済ませ、テキストは直前期に見返すという位置づけが良いと思います。

導入講義のご感想・ご利用方法

私が導入講義を受けたのは昨年の2月で、もう1年近く経ちます。正直なところ、講義内容そのものは良く覚えていません。何卒ご容赦ください。

この頃の記憶としては「工藤講師が穏やかでありながら洗剤としていて、動画を何度も見たくなる」といった印象でした。もっとも、この印象は総合講義に入ると次第に「工藤講師の説明は丁寧で分かりやすい」「下巻の建物維持管理まで工藤講師に担当してほしい」といった、資格試験講座の講師としての本質的な評価へと変わっていきました。

令和6年

マンション管理士試験 管理業務主任者試験 合格

総まとめ講座は頭の整理に役立った

岩原 裕希子さん

40代 会社員

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / ダブル合格入門カリキュラム / フル

合格された試験：マンション管理士試験・管理業務主任者試験の両方

カリキュラムの学習期間：10か月

マンション管理士試験・管理業務主任者試験を目指した理由・契機

前年度に宅地建物取引士試験に合格したので、ステップアップとして受験しました。

また、トリプルクラウンを目指したかったため。きっかけは、宅建試験講座の時からお世話になっている、工藤先生のお話を聞いていたので自分も目指したいと思ったからです。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

宅建試験講座の時に工藤先生にお世話になり、無事に合格できましたのでマンション管理士、管理業務主任者試験講座も同じ先生に教わりたいと思っていました。また、合格特典があることもモチベーションアップにつながるためです。

合格体験記・学習上の工夫

前年度に宅建試験講座で工藤先生にお世話になっておりましたが、その時から先生の動画によるお話を聞いており、宅建試験に合格した後はマンション管理士、管理業務主任者試験を受験したいと考えておりました。宅建試験は合格できたので、その年の12月には工藤先生の講座を購入しました。すぐに学習を開始したかったのですが、1月中旬頃に宅建士の登録実務講習があったため、終了してから学習を開始しました。最初に上巻から総合講義を聴いてテーマごとに過去問を解きました。問題を解いたらテキストの該当ページを探して内容を確認し、テキストに出来年度も補記しました。また、テキストに記載がない場合には、近い内容の周辺に補記しました。これにより、テキストを読んでいるときも、過去問の内容が思い出せて効率が良かったと思います。この作業を中巻、下巻も同様に行

いました。過去問を一通りやった後に、重要条文マスター講座を視聴し、先生が補足してくださいさった内容を近くに補記しました。過去問の2周目からは、該当箇所のテキストだけでなく条文も一緒に確認するようにしました。この作業はとても時間はかかりますが、理解が進んだと思います。過去問は5周回してから、直前期はテキスト読みを中心にして、細かい部分も確認することに努めました。

総合講義のご感想・ご利用方法

私が利用した講座は入門カリキュラムでしたので、民法から始まり他の法律には横断せずに初心者向けにお話していただき、スムーズに進めることができました。一度聴いて分かりづらいと感じたときは停止して何度も繰り返し視聴しました。また先生の補足された内容はテキストに書き込み、後で自分が見た時にも分かるようにしておきました。過去問を解いたら必ずテキストの該当ページに戻って確認し、内容を忘れていると感じた時は、再度総合講義を視聴しました。先生の講義は、ただテキストを読んでいくだけでなく、なぜそのような規定があるかなどの理由づけや、それに関連する具体例、判例にも触れてくださるので分かりやすかったです。区分所有法と標準管理規約の違いも独学では難しかったと思いますが、講義を視聴することで理解が深まりました。また、不動産登記法も難解な内容ですが、分かりやすい解説のおかげで本試験でも得点できました。会計については初心者で知識ゼロでしたが、講義を何度も視聴し、こちらも得点につながりました。建築設備の分野についても初心者でなかなかイメージをするのが難しかったですが、テキストには分かりやすい図をたくさん記載していただき先生の解説により理解しやすかったです。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問解説は、頻出問題をピックアップしているのでとても役立ちました。解説文には記載されていない注意点もお話しされており、知識の再確認もできました。最初は全て講義を視聴していましたが、途中から時間がなくなってきたため、解説文を読んで分からない時だけ視聴するよう切り替えました。一番利用した分野は会計で、こちらは解説文だけでなく講義を繰り返し聴いて理解できるようになりました。建築設備の分野は、ほぼ暗記科目でしたので過去問解説よりも、総合講義のほうを重視しました。区分所有法は難解な内容もありましたので、解説を聴いて忘れている知識がある時はテキストや条文講義テキストに戻って確認し、必要に応じて補記するようにしました。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

こちらは主に直前期にたくさん利用しました。総合講義テキストに記載がないことも載っていたり、一覧表のように大事な論点がまとめてあるので頭の整理にとても役立ちました。本試験会場にも、このテキストを持参して開始直前まで眺めていました。左側には一問一答形式で頻出問題が記載されており、本番でも同じ問題が出題されたので得点につながりました。また、古い過去問も記載されているので知識が増えて良かったと思います。総合講義テキストは細部まで記載されていますが、試験直前期や試験当日に一気に確認し

たい時には総まとめ講座が有効です。利用した時期は10月くらいから試験当日までです。細かい知識を覚えることは大事ですが、やはり基本的な知識を何度も繰り返すほうが得点につながると思います。

模擬試験のご感想・ご利用方法

模擬試験は、実際に時間を計って新規の問題を解くのに、とても役立ちました。宅建試験の時とは違って問題を解く順番に悩みました。最後の免除科目は文章が長いので、最後に解くとケアレスミスをするかもしれないと思い、最初に解くようにしました。また、建築設備の分野は暗記科目のため、最初のほうに解いたほうが良いかと思い本番では最後の問題から順っていくようにして解きました。

こういった問題を解く順番を考慮するには模擬試験は助かりました。

難解肢解説講座のご感想・ご利用方法

難解肢だけ収録されており、マンション管理士試験にはとても役立ちました。過去問を解くよりも、解きやすい形式になっているため、サクサク進められました。家でも学習しましたが、通勤時間や隙間時間を利用してやるのに最適でした。先生の解説講義も聴きたかったのですが過去問を解くのに精一杯で聴く時間がありませんでした。冊子はとても薄いので、持ち運びしやすいですし、直前に大事な論点を一気に再確認できるツールとして助かりました。

頻出重要肢解説講座のご感想・ご利用方法

上記と同様の使い方になりますが、頻出問題が収録されているので管理業務主任者試験にとても役立ちました。過去問を解くよりも、解きやすい形式になっているため、サクサク進められました。家でも学習しましたが、通勤時間や隙間時間を利用してやるのに最適でした。先生の解説講義も聴きたかったのですが過去問を解くのに精一杯で聴く時間がありませんでした。冊子はとても薄いので、持ち運びしやすいですし、直前に大事な論点を一気に再確認できるツールとして助かりました。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

総合講義は一通り終えたタイミングで視聴しました。条文は、テキストとは違って体系的には並んでいませんが、実際の本試験では条文からそのまま出題されることがあるので、とても役立ちました。解釈が難しい箇所は先生が分かりやすく解説してくださるので余白に補記しました。テキストを繰り返し読むだけでも理解はできますが、過去問を解くたびに条文も一緒に確認するほうが頭に入ってきやすいと思います。また、区分所有法だけでなく、規約等も収録していただき他の分野でも役立ちました。

導入講義のご感想・ご利用方法

私は、どちらの試験も初受験でしたので、いきなり講義を聴くよりも導入講義があったのはイメージが湧いてとても助かりました。学習スケジュールについても先生が細かく教

えてくださいり、いつ頃にどの科目をやつたらよいかも不安にならずに進められました。また内容については、総まとめ講座に記載の一覧表等を使用して分かりやすく説明していただき、スムーズに総合講義に入れたと思います。各テーマの講義直前に視聴するようにしました。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

工藤先生には2年連続でお世話になり、宅建試験から全て一発合格できました。先生には大変感謝しております。ありがとうございました。

令和6年

マンション管理士試験 管理業務主任者試験 合格

過去問解説講座の講義動画のおかげで理解が深まった

越喜 貴幸さん

30代 自営業

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / ダブル合格入門カリキュラム / フル

合格された試験：マンション管理士試験・管理業務主任者試験の両方

カリキュラムの学習期間：13か月以上

マンション管理士試験・管理業務主任者試験を目指した理由・契機

以前に宅建の取得をしていたので、不動産三大資格であるマンション管理士と管理業務主任者の取得を目指しました。築年数の長いマンションが増加していることや、退職をした後でも年齢を重ねた時でも将来的に独立して仕事で使っていけると考えてダブル取得を目指しました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

最初は他の通信講座を受講していたのですが、過去問の解説動画がなかったことやテキストから得られる内容がアガルートに比べて少なかったので乗り換えました。

合格率の高さと、合格特典で全額返金制度があったので受講しました。乗り換え割引もあり、合格率も高いのでいいかなと思い受講しました。

合格体験記・学習上の工夫

・勉強時間は試験の3か月前までは月に50時間程で直前期は150～200時間勉強していました。

学習スケジュールは3か月前までは普段の空き時間で講義を聞いたり過去問を解いたりといった感じで行っていました。

3か月前からは朝5時に起きて夜は22時に寝るといった生活リズムを徹底し、仕事の合間や隙間時間もテキストを見たり過去問を解いたりしていました。

- ・3か月前になり市販の模試を解いたのですが、点数がどちらも30点いかない辺りでこれはまずいと思って勉強方法を変えました。合格体験記を見て参考にしようと思って見たら、自分はテキストを全然利用していなかったのでこの辺りからテキストで暗記部分等で活用していきました。
- ・アガルートでの受講は二度目だったので前年度のテキストがあったため、線を引いて覚えきれてない部分を中心に前年度のテキストを修正テープで消していく、穴埋めするような感じで説明して答えていくようにしてテキスト中心で勉強していくと模試も30点後半から40点超が出るようになり実力は上がった感じがしました。
- この辺りは直前期で行っていたことなので、直前期になんでも1週間前でも実力は上がるということを実感しました。
- ・学習の工夫は上に書いたテキストを消して穴埋めもですが、休日に長時間勉強する際でも1時間に10分程の休憩は挟み、仮眠や散歩等していました。家中だけでは記憶力の定着が悪くなるのでカフェ等、外出をして場所利用での記憶力向上をはかっていました。
- ・直前期は平日は5時間、休日は10時間勉強することもありましたが必ず休憩は守っていて、ストレスにならないように休日の夜は試験前日でも夜に1~2時間自由時間を設けて息抜きも作っていました。
- ・昨年は直前で追い込み過ぎて本試験で簡単な問題を落とす程頭が回ってなかつたので試験直前の生活も変えました。

総合講義のご感想・ご利用方法

講義の方は一つ一つの講義が10分程度でまとまっているものが多く、内容も工藤講師が詳しく説明していて非常にわかりやすく良かったです。この部分は頻出だったり、この部分はあまり出題されない等、出題の部分も強調して言ってもらい学習で取捨選択しやすくとてもわかりやすく覚えやすかったです。

テキストに線を引いたり文字を書いたりしている部分はもちろん記入していくのですが、言葉で触れている部分もテキストに書き込んでいくことにより試験の対策にしっかり当てはまり良かったです。

自分は講座を一気に全部聞いてから過去問をやるという間違えた方法で講義を聞いてしまったのですが、民法でも分野が一つ終えてから過去問を解くといった形を取っていくと理解度が早まつていいくかなと思います。

仕事の移動で車を運転するので、移動時間は覚えられない部分の講義を聞きながら運転をして思い出しながら言葉を発して記憶の定着に繋げるようにしていました。

総合講義をしっかり聞いてテキストに書き込み、過去問を解いている中でテキストに書いていない部分を書き込んだり過去問とリンクしていきました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

他校からの乗り換えで一番良かったと思ったのが、過去問の解説講義があることがとても良かったです。過去問を解いていて、答えの文章だけで理解できなかった部分が過去問

講義を聞いてすぐに理解できたという点が非常に良かったです。

例えば、会計の前払金と前受金のたとえ方を聞いていて、全然理解できていなかった問題の部分でも解説を聞いてテキストに書き込んでいくとしっかりと覚えることができて良かったです。

他校の時は解説動画がなかったので、解いて問題集の解説でも理解できなかったことが多々あったので学習を進めていく上で非常に参考になりました。

区分所有法や標準管理規約は引っ掛けの部分もあったりして、解説を聞いていくうちに細かい点に注意するようになり、かなり良かったです。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

総まとめ講座の方は合格体験記の動画を見て合格した方が使用していなかったのでそれを参考にしてあまり利用をせずにいました。

一応講義は聞いて線引き等はしていましたが、それでも総まとめを見て学習するよりかはテキストに書き込みもしているのでテキストを重点的にしていき、総まとめは回すこととはあまりなかったです。

過去問で出題されていなかった部分やテキストでまとめられていない部分があったのでその部分は理解して覚えるところは覚えていくようにしました。

テキストよりわかりやすくまとめられている表の部分もあったのでその辺りは暗記部分で利用しました。重要事項説明の部分や標準管理規約の総会の決議事項などを印刷して使用しました。テキストに比べると表でまとまっているので暗記部分での利用はよく使わせていただきました。

模擬試験のご感想・ご利用方法

模試は行うのが早くて使用方法を少し間違えましたが、行うなら直前期に行うのが実力を知ることができます。内容は本試験に近いレベルの内容なので、今の実力が大体どれくらいなのか知ることができるのではないかと思います。

点数は思わしくなくても本試験まではわからないので気にしなくともいいと思います。自分も模試は合格点を超えることが少なかったので最後まで諦めなければ合格できると思います。

ABランクの部分は模試でもしっかりとおさえていると本試験に繋がります。

難解肢解説講座のご感想・ご利用方法

難解肢解説の方はテキストが届いた後に1周回して2か月後にもう一度回してという感じに使用していました。学習の際に過去問で出題されていた部分で正解できていた部分は飛ばして間違えていた部分と過去問で出題されていない年度の部分を理解できるように使用していました。

直前期に一～二度見ましたが出題率の低い部分は捨て、過去問で出題されていない部分だけ把握して使用していました。使用自体は4～5回程度であまり多く使うことはなかっ

たです。

頻出重要肢解説講座のご感想・ご利用方法

頻出重要肢の方も難解肢と同じような使用をしていました。こちらの方は直前期でもチェックはしましたが、基本的な内容で過去問でおさえている部分ばかりだったので簡単に流して忘れている内容がないかチェックするといった感じで使用していました。

過去問を大体理解しているならばこのテキストを回すことは少ないのでないかなと思います。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

重要条文マスターは、市販の模試やテキストとは別の言い回しをしている時に利用しました。あまり見る必要はないと思いますが、標準管理規約の団地型や複合用途型のテキストには載っていない条文のところが載っていたりしていたので確認していました。

区分所有法でも言い回しが違ったりすると迷うことがあったので、そういう時に開いたりして確認していました。テキストの講義とはまた違った部分を知ることができるので、模試を解いたりする時は重宝すると感じました。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

HRで工藤講師が行政書士の試験に合格したと聞いて、講義を行い教えつつ行政書士試験に合格してすごいと思ったので行政書士の資格勉強に今は挑戦しています。

マンション管理士・管理業務主任者の合格発表前に講座を申し込んで少し気持ちが先走ってしまいましたが合格していたので良かったです。

行政書士の講義もアガルートで受けているので、合格に向けて進んでいきます。

令和6年

マンション管理士試験 管理業務主任者試験 合格 総合講義を聞き込み、ダブル合格を勝ち取った

木村 知輝さん

30代 会社員

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / ダブル合格入門カリキュラム / フル

合格された試験：マンション管理士試験・管理業務主任者試験の両方

カリキュラムの学習期間：6か月

マンション管理士試験・管理業務主任者試験を目指した理由・契機

現在不動産業界で働いており、宅地建物取引士と賃貸不動産経営管理士は取得済みのため、マンション管理士と管理業務主任者を取得して4種類集めたいと思ったから。

また、将来活かす予定はないが、自分の選択肢を増やすため。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

通学して勉強する方法だと、時間がもったいないため、通勤時間で視聴できるオンライン学習を検討した。さまざまな会社や講座の選択肢があったが、あいうえお順で最初にきたアガルートにした。

合格体験記・学習上の工夫

2024年度、マンション管理士と管理業務主任者にダブル合格しました。学習期間は約半年、平日の通勤時間をメインで勉強に充てました。最初に管理業務主任者を中心に学習し、基礎知識を固めた後、マンション管理士向けの応用問題に取り組む形をとりました。

ひたすら講座を視聴して、法律の目的や契約書の様式の定められた経緯を考えて、何のためにこういう仕組みなのかを意識して進めました。過去問は少し解き、出題傾向や頻出分野を徹底的に分析しました。マンション管理士の試験はやや難易度が高いため、条文や判例の理解を深めることに重点を置きました。

試験直前はオンラインだけでなくテキストも読み進めて理解を深めることに活用し、弱

点の補強に集中しました。二つの試験は範囲が重なるため、効率よく学べたことが合格のカギとなりました。コツコツ努力を積み重ねることで、ダブル合格は十分可能です！

オンラインで何回も繰り返し視聴することで、内容をしっかりと理解して、覚えることができたと思います。設備等の暗記系については図を書いたりYouTubeで見たりして、イメージを具体化しはっきり説明できるようにしました。今はYouTubeがあるので楽に勉強できます。

総合講義のご感想・ご利用方法

マンション管理士と管理業務主任者の総合講義は上巻の民法と区分所有法、中巻の標準管理規約／標準管理委託契約書・管理実務関連諸法令／会計と下巻の建物の維持保全・関係諸法令／マンション管理適正化法に分かれているため、総合講義の順番で学習を進めました。各单元ごとに、見出し横に試験種別のランクが記載されており、マンション管理士試験は「マ」、管理業務主任者試験は「管」とマークがあります。そして重要度をランク付けし、「S」「A」「B」「C」に分かれ、「S」最も重要な項目「A」本試験によく出題される項目「B」合格するために理解しておくべき項目「C」押さえておくべき項目に分かれしていました。この中の「S」最も重要な項目「A」本試験によく出題される項目「B」合格するために理解しておくべき項目について特に注力して勉強をしました。

講座を視聴することで目だけでなく耳から情報を仕入れることで脳に2倍の情報で入り、効率よく勉強できました。

自分の中でこれだけ見れば合格するだろうという思いで毎日見続け、途中飽きることもありましたが、毎日欠かさず視聴を続けて、講師の話す内容をしっかりと理解するよう努めました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問の問題にランクがついており、問題のランクについてA（優先順位高）合格するうえで確実に正解したい問題、B（優先順位中）本試験までに解けるようにしたい問題、C（優先順位低）試験頻度があまり高くない問題の3つに分かれています。

講座では1つの問題の4つの選択肢全てについて正誤を検討しており、どこが正しいのか、どの部分が誤っているのか、どのような文言になれば正しい記述になるのか、をしっかりと解説していたため、理解を深めることができました。また過去何年分も繰り返し解くことで、試験の実施団体がどこで引っ掛けたいのかが理解できるようになりました。引っかかるポイントを押さえることで難なく進めることができるようになりました。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

総まとめ講座は総合講義と過去問それぞれ上巻中巻下巻に分かれているそれぞれの要点をまとめて1つにした講座でした。試験終了してからこの冊子を見ましたが、もっと早く見ておけば良かったと思います。見開きの左側に一問一答形式の問題があり、右ページに教科書のように解説が記載されています。また大事な部分は太赤字で強調されており、重

要だということが一目でわかります。

最初にこれを読んで各項目の基礎となる要点だけ把握して、それぞれの深い部分を総合講義で勉強する方法もありだと思いました。

ですが試験に出るすべての大事なポイントが1冊にまとまっているため、読んでみですぐに疲れるというのが正直な感想で、初期の頃は頭の切り替えが大変です。

模擬試験のご感想・ご利用方法

模擬試験は過去問では出せない法改正に対応した問題が含まれていました。他の資格試験の受験経験があり、時間配分や集中力についてはすでに身についていたため、過去問以外の予想問題という位置付けで問題を解きました。これも各問題の解説講義が付いており、選択肢の正誤も最後までしっかり解説されているため、新鮮な気持ちで学習できました。統計の問題も出る項目を話しているため、確実に1点取りに行くために記憶漏れを無くして試験に挑むことができました。

難解肢解説講座のご感想・ご利用方法

難解肢解説講座は第1章の民法、第2章の区分所有法等、第3章マンション標準管理規約、第4章標準管理委託契約書、第5章不動産登記法、第6章維持・保全等、第7章管理適正化法に分かれており一問一答形式になっています。

一つ一つについて正誤を検討するため過去問解説講座よりも動画を一時停止し考える時間が多かったです。正誤の部分を解説しているため、問題文について、落ち着いて正誤を検討する力を身につけることができたと思います。

頻出重要肢解説講座のご感想・ご利用方法

頻出重要肢解説講座は第1章民法、第2章区分所有法等、第3章マンション標準管理規約、第4章標準管理委託契約書、第5章管理実務関連諸法令、第6章会計、第7章維持・保全等、第8章管理適正化法に分かれています。難解肢解説講座には会計の問題が無かつたため、こちらで会計の勉強を補強しました。ですがすでに日本商工会議所及び各地商工会議所主催簿記検定試験2級に合格しているため、勉強ということはしておらず、簡単でした。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

重要条文マスター講座は区分所有法、マンション標準管理委託契約書、マンション標準管理規約（単棟型）マンション標準管理規約（団地型）マンション標準管理規約（複合用途型）が掲載されています。ここに書いてあることを噛み砕いて分かりやすくなったものがテキストや問題に記載されていました。

導入講義のご感想・ご利用方法

マンション管理士と管理業務主任者の勉強を始めるにあたり、試験の概要や学習の進め方、重要分野のポイントが解説され、非常に参考になりました。特に、二つの試験が出題

範囲の多くを共有していることを知り、効率的な学習計画を立てる重要性を実感しました。

この導入講義のおかげで、マンション管理士と管理業務主任者の合格までの道筋をイメージしながら前向きに勉強をスタートできたと思います。初心者にとって非常に有意義な内容でした！

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

毎日講座の視聴を続けることができたため、ダブル合格することができました。

工藤講師の話している内容を暗記する勢いで耳学習すれば合格できます。

ありがとうございました。

マンション管理士試験 合格者

アガルートアカデミー合格体験記 マンション管理士試験・管理業務主任者試験

令和6年

マンション管理士試験合格

重要な箇所と深入り不要な箇所が明確で効率的に学習

梅原 宏介さん

60代以上 自営業

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / マンション管理士中上級カリキュラム / フル

マンション管理士試験の受験回数：2回目

カリキュラムの学習期間：10か月

マンション管理士試験を目指した理由・契機

アパート賃貸を個人で行っており、管理会社等に任せていたが、専門的、業務的な知識知見を今後のために身に付けたかったこと、定年退職後のスキルアップ、ステップアップを目指していたこと、また法律面での知識欲を満たしたかったためです。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

合格までの学習プログラムが明確であったこと、マンション管理士試験では中級クラスが唯一設置されていた点、YouTubeやサンプル動画などを観て、講師の説明がわかりやすく、納得ができた点、テキストも無駄なところがなく、合格のための記述に特化しており、また模試や条文解説など、充実していたことが受講の決め手です。

合格体験記・学習上の工夫

- 在職中は通勤途中や帰宅後、休日など隙間時間を生かして音声ファイルでの講義再生を常に意識して実行した。
- 受験は2回目のため、一通りの学習はしていたつもりだったが、たとえば区分所有法の団地分野など、議決権の違いや共有部分の規約など、きちんと理解していない箇所も見つかり、工藤講師の講義やテキスト、条文など繰り返し視聴と読み込みを行い、理解を進めることができた。
- 定年後は時間ができたため、1日の学習時間にメリハリをつけて、数時間は必ず勉強時間にあてた。

- ・過去問を6～7回繰り返し、苦手意識の強かった会計分野は逆に得意分野になった。また間違えた問題は付箋紙や印をつけて、数回解答し、完全に理解、解答できるまで試験当日まで繰り返した。
- ・試験当日の午前中にしつこく試聴した、工藤講師の会計分野の講義中「インボイス」の説明があり、まさかの本試験の問題に出題されて大変びっくりしたとともに、学習の効果が出た。
- ・工藤講師の指導通り、間違い肢の理由と正解を意識しながら、解答を繰り返した。
- ・区分所有法、標準管理規約は条文原文を数回読みこなし、工藤講師の条文講義も繰り返した。
- ・アガルートのテキスト等以外では区分所有法のコメントを参照したこともあった。
- ・インプット、アウトプットの他には秋以降、模試にも挑戦し、時間配分や現場感覚を磨くことを意識した。
- ・ホームルームでの講師の言葉を参照し、迷ったり、躊躇う時は工藤先生の励ましの言葉に助けられた。

総合講義のご感想・ご利用方法

- ・1回目の受験は他社テキストの独学が主で、なかなか理解できていないまま受験したため、失点があり、不合格であったが、アガルートの講義は抜群に理解しやすく、工藤講師の話し方の好感度もあり、重要な箇所と、深入りしてはいけない箇所を明確に区別して説明され、非常に効率的に学習することができた。
- ・学習量やプログラムの量は大変多いコースであったが、工藤講師の時にはユーモアある説明もあり、単元自体は一つが数十分のため、飽きずにメリハリある勉強を日々進めることができた。
- ・テキスト、過去問以外にも条文テキストとその講義、一問一答、模試、まとめテキストなど十分すぎる内容であり、補強教材として知識の補完と整理に非常に役に立った
- ・全ての講義を試聴したが、苦手な箇所、過去問で間違えたり、分からなかった分野や単元は、過去問をした後に、講義とテキストに戻り、繰り返し聞くことで、理解を深める勉強のスタイルをキープできた。
- ・最初はテキストの一単元を通読、その後講義を試聴し、すぐに同じ分野の過去問を解き、分野によってはその作業とインプットとアウトプットを繰り返し行つたので、区分所有法はかなり理解できるようになってきたと思う。
- ・とにかく講義と説明が堅苦しくなく、勉強することが楽しくなるほどであった。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

- ・上記の通り、テキスト通読と講義の後、すぐに同分野の過去問を解くことで、知識の定着と記憶することを心がけた。
- ・難解な問題は講義を中心に何度も聴き、苦手意識を払拭するようにした。工藤先生の

説明は、端的に無駄なことがなく、理解しやすいので、独学で問題を解くよりも遥かに理解度が進んだと思う。

- ・6月頃から過去問の2周目にとりかかり、1日が終わり、間違えた箇所や前日やった問題は次の日も復習で見返し、忘れないようにと、努力したつもりだった。
- ・不動産登記法分野などは非常に難問で、講義がなければ理解できなかつたと思うし、深入りしてしまつたかもしれないが、工藤先生の話どおり、確実な押さえるべき問題は講義を中心としてインプットに努めるようにした。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

- ・試験直前の総まとめとして、テキストと共に解説講義がこんなにも役立つとは正直思わなかつたが、最後はこの講座ひとつで乗り切ることができたと思う。
- ・テキストはとにかく見やすく、論点と一問一答で覚える箇所がはっきりと整理できていたし、自分でノートなど等にまとめる必要が一切なく、この1冊だけでも価値のあるテキストと講義だと思う。
- ・10月以降は、過去問で間違えてなかなか進めない分野や、建築・維持保全の分野など、暗記できていない分野の整理、暗記シートとして活用した。
- ・ひっかけ問題で間違えた過去問のページを総まとめテキストにメモ、常に参照できるようにリンクを自分で貼ることで知識の確認と定着に役立てるようにした。
- ・試験本番日は、この総まとめテキストのみを試験会場に持参、机の上からしまう時間ギリギリまで見直していた。

模擬試験のご感想・ご利用方法

- ・模擬試験に取り掛かったのは10月下旬頃だったと思う。本番と同様の13:10（5問免除のため）から15:00の時間に自宅で解答し、本番の時間配分の練習も兼ねる解き方を実践した。
- ・実は点数はギリギリで良くなかったのだが、工藤講師の「模試の点数は気にしない」という言葉を信じて、間違えた問題や曖昧な箇所を、模試講義と、問題によっては総合講義にも戻り、確認し、再度チャレンジした。
- ・初見の問題も模試にはあり、改めて知識の総確認ができたと思う。
- ・類似問題が予備校他社の模試にもあり、さらに確認することができた。

難解肢解説講座のご感想・ご利用方法

- ・当初は通常の過去問で、4肢をしていたが、夏以降は難解肢解説講座での一問一答の講義とテキストを活用して、曖昧な分野や問題の確認を行つた。
- ・この講義は1回通して試聴しただけで、繰り返すことはしなかつたが、逆にスキマ時間での脳みその体操には適切で、スピード感を持ってこなすことができたため、役に立つた講義だった。
- ・テキストも薄くて持ち運びに最適で（私はデジタルブックよりもリアルなテキストの

方が好みに合っており、こちらを活用していました)、スマホの講義と合わせて移動中などに試聴していた。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

- ・条文を1人で読みこなし、理解することは専門家ではないので、非常にしんどい勉強だが、講師の明確な説明や試験対策に特化した解説を聞くことで、「条文で学習する」という姿勢が身に付いたと思う。本試験近くには重要な条文が口から出てくるほど読み込んでいたため、共有部分の定義などは試験でも非常に役に立った。
- ・テキストにも先生の講義で大切な箇所をメモすることで、全体を俯瞰して見ることができ、法律全体の構成を掴むことができた。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

- ・他社のオンライン講座のサンプルやYouTube動画なども参照したが、アガルートの丁寧だが無駄のない講義内容は、私には一番相性もよく、理解が深まったと思う。
- ・時にはモチベーションが下がり、サボり癖がつくこともあったが、ホームルームでの工藤先生の話や励まして気を取り直すこともでき、今思えば楽しく法律や設備の勉強ができたと思う。
- ・試験対策だけで考えると、暗記して解答できればよいのだが、工藤先生はなぜそうなるのかという答えや法律の理由も時には説明してくれるので、独学でテキストを読み、過去問を解くだけではない、本当の理解ができたと思う。
- ・先生は時には厳しく、そして受験生に寄り添った優しさや愛情を感じることができたので、合格することができた。次は宅建にも挑んでみたいと思う。

ありがとうございました。

令和6年

マンション管理士試験合格

講師のアドバイスを聞き真摯に学習すれば合格できる

堀内 隆博さん

60代以上 パート

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / マンション管理士中上級カリキュラム / フル

マンション管理士試験の受験回数：4回目

カリキュラムの学習期間：13か月以上

マンション管理士試験を目指した理由・契機

マンション管理組合の活動方法がわからない状況で、輪番制で自分が役員になることがわかつっていました。この役員就任までに基本知識の習得と、できればマンション管理士及び管理業務主任者の資格を取得することにより、他の役員と協力して居住者に有益な活動ができると考えました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

2回目の受講の際、アガルートの講座を受講しましたが、残念ながら合格点まであと1点で涙をのみ、3回目の受験は独自勉強で臨みましたが、またまた1点差で不合格になりました。もう受験自体をやめようと考えていたところ、アガルートにマンション管理士の中上級カリキュラムが新設されたことを知り、2回目のレベルアップの実績もあり再度受講を申込みました。

合格体験記・学習上の工夫

まずは、工藤講師の親切かつ丁寧な講義、アガルートアカデミーの合格に向けた工夫された講座の設定、1年間の学習カリキュラムを信じて取り組み、マンション管理士試験及び管理業務主任者試験にダブルで合格できたことに御礼を申し上げます。両試験とも40点を超える得点を獲得し、試験後の自己採点においても合格の手ごたえを感じており、実際に2資格の合格証が届いたときは、久しぶりの達成感を味わうことができました。

私の学習の基本は、アガルートが設定した各教材送付のスケジュールを遵守した学習プ

ランとしたことです。いつまでに各講座の学習を習得できるのかを逆算して、1日の学習時間のノルマを設定しました。学習時間は2時間～4時間。ほぼ毎日この学習時間を確保することができたことがレベルアップにつながったものと考えています。学習上の工夫としては、同じマンションに居住されているマンション管理士の方との交流をはじめ、役員に就任した際に様々な管理組合運営の課題に遭遇し、都度関連法規や国交省ガイドラインを確認して他の役員の方々と議論していくといった実体験を基にして学習に結び付けたことは、難解な関連法規の理解や知識の定着化、モチベーションの維持に繋がり、1年間の継続学習ができたものと考えています。

総合講義のご感想・ご利用方法

なんといっても工藤講師のお声、話すテンポ、そしてメリハリを利かせた解説は秀逸です。これまで、YouTube等で様々な講義動画を拝聴していますが、私の中ではNo.1の講師です。絶え間ない笑顔と単元終了時に手を振って「頑張ってください。」とお話されると、頑張ってしまいます。飽きることなく講義を聞き続けられたことは、工藤講師のお陰だと思っています。ありがとうございました。

総合講義は10分程度で1単元としていたことは、設定した学習スケジュールを効率よく進められた他、学習疲れがあった際、「ここまでやるだけ」と学習の区切りをつけるのに丁度よい設定だと思います。過去の学習では、ただ聞き流していたり、テキストを目で追って学習していたことを反省し、今回の学習では、サブテキストの過去問で誤答があった場合一端テキストに戻り、その箇所に付箋を貼り、さらにその項目を別に定める「間違い克服ノート」に転記しました。「間違い克服ノート」には、①なぜ誤答したのかの理由や、②その項目を導き出す質問を自分で考え記述したり、③関連項目がある場合は、その記述を追加したり、自分なりの参考書となりうるものになっていきました。「間違い克服ノート」は8冊にもなり試験直前の学習の振り返りにも有効に活用できました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

2回目、3回目の試験は、合格点まで1点足りず不合格であったことを考え、一通り学習を終了させた後に過去問に取り組みましたが、結果は残念ながら「合格点」に至らず。正答は確認程度、誤答した設問は「間違い克服ノート」を傍らに過去問解説講座をメリハリ視聴しました。この解説講座では単なる正答文の読み上げだけでなく、勘違いしやすいポイントや関連事項を引用した解説となっていましたので、解説内容をノートに記載するようにしました。総合講義の解説では理解できていたことが、設問の仕方の変化や、誤った肢を探す、正しい肢を探す、該当肢を探すといった変化球が投げられると理解不足が露呈しました。「間違い克服ノート」には、その正答を導き出す「自分なりの設問」を追記し、誤答を再発させることもなくなっていました。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

まずはテキストが秀逸です。片面に総合講義の要点を記し、もう一方の側には設問を並

べ記述しているテキストは、これを入手できただけでもアガルートを受講した価値があると考えます。総合講義では3冊のテキストと3冊の問題集からなっており、これでは手軽に持ち歩くことが困難です。総まとめ講座のテキストは外出した際やちょっとした隙間時間に確認できるよう利用してきました。さらに、一通りの学習を終えた後にこれを主のテキストとして活用し、講座の講義動画を確認し、試験直前の自分の理解不足（勘違いやそもそも知識として定着していない）の箇所の抽出を行い、都度総合講義に戻り確認しました。工藤講師からのアドバイスにありました通り、手間をかけ総合講義に戻って確認することで知識の定着が図られたことは言うまでもありません。

模擬試験のご感想・ご利用方法

模擬試験の意義は、120分50問を解くといった解答時間のイメージを持つことや「区分所有法・民法によると」や「標準管理規約によると」など問題文の理解を確認したり、「正しいものはどれか」「誤ったものはどれか」「……はいくつあるか」「正しい組み合わせはどれか」など、うっかり正答を導く記述に慣れることにあると思います。過去試験で1点に泣いた者として、このようなうっかりミスは致命的なものとなります。工藤講師のホームルームでのアドバイスに従い、正答を導くものは「〇」。誤答は「×」、ポイントとなる設問にはアンダーライン、解答の決め手となった文脈には丸で囲むなど、実践的なテクニックを確認しながら取り組みました。この方法は実際の試験にも大いに役立ち、試験解答結果の確認も効率よく行えたことも合格に結び付いたと考えています。

難解肢解説講座のご感想・ご利用方法

民法や不動産登記法など、苦手な分野はわかつっていましたが、この講座のように包括的に難解肢を抽出していただいたカリキュラムは、メリハリの利いた学習の一助となりました。過去の試験を分析され、かつ誤答が多かった設問をもとに講座設定がされていて、これは他社にはないアガルートのオリジナル講座でしょうか。この講座を受講し終わった後に再度総合講義に戻り、理解すべき部分の確認を行うことで、難解肢が普通の問題に変わつていった実感がありました。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

区分所有法は、管理組合活動の中でも何度も何度も確認していました。得意だと思っていたましたが、実際の問題となると誤答が多い分野でした。今回私の願いが届いたのか、アガルートにて重要条文マスター講座が設定され、改めて1条文を丁寧に解説いただいた結果、「そうか、こういったことを規制するための条文だったのか」とか「ここここが関連して条項設定がされているのか」など、重要条文の理解が一気に深まりました。講座は3回視聴し、最終的にはテキストがカラフルに追記でき、「間違い克服ノート」のサブテキストとして試験前に確認しました。実際の試験では、マンション管理士及び管理業務主任者の各試験の区分所有法の設問は全問正解となるなど、結果的に私の強みとすることができました。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

工藤講師。おかげさまでマンション管理士試験、管理業務主任者試験をダブル合格することができました。1回目の受講の時は、自分勝手な視聴であったと今更ながら感じています。今回は、ホームルームも一言も漏らさず拝聴し、工藤講師がおっしゃった通りの行動が合格に繋がったものと感謝しています。

ビデオ講座は一方通行的なものとなりがちですが、工藤講師の講義はあたかも自分の前に講師がおられるかのように、私の理解度を確認しながら講義が進められているかのようでした。最初から、アドバイスをしっかり聞き、真摯に学習すれば早い段階で合格を勝ち取ることができたとも思います。しかし、足掛け4年もの学習は、やはり知識の定着度や関連法規の理解など実務への適用を考えた時に必要な期間だったとも考えます。

工藤講師、これからも悩める受験生を導く「女神」たる存在であることを切に願います。

令和6年

マンション管理士試験合格

ホームルームが学習のペースメーカーとなつた

坂本 啓太さん

30代 会社員

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / マンション管理士中上級カリキュラム / フル

マンション管理士試験の受験回数：2回目

カリキュラムの学習期間：8か月

マンション管理士試験を目指した理由・契機

会社員として不動産業に従事しており、新入社員時代に宅建士を取得した以来、管理業務主任者とマンション管理士の資格取得に興味があった。知識の幅を広げること、老後の武器にすることを目的に、30代のうちにどちらの資格も取得しようと決意し、2023年にダブル受験に挑んだものの、管理業務主任者のみの合格となった。2024年は前年の反省を活かし、マンション管理士の合格を目指した。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

2023年のダブル受験の際は、他校の通信講座を利用したものの、マンション管理士は不合格の結果となった。2024年再度受験するに当たり、どのように勉強するかを考えている際にYouTubeで工藤講師の講義を拝見し、「これなら勉強のモチベーションを保って合格を目指せそう！」と思い、アガルート講座を受講しようと決意した。

合格体験記・学習上の工夫

前年の試験結果は管理業務主任者は合格であったものの、マンション管理士は20点台と合格に程遠く、マンション管理士試験の難しさを痛感したところからのスタートであった。

前年の勉強により知識の貯金はあったものの、学習を進めるにつれて、いかに表面上だけを覚えていたのかを痛感することとなった（そのため前年は引っ掛け問題にことごとくつまずいたり、問い合わせの角度を変えられると全く解けなくなったりしていた）。

非常にありがたかったのは、1か月に1回のホームルームである。モチベーションの維

持、学習進捗の確認をすることができ、学習のペースメーカーとなった。また他の受講生の質問内容を知ることで、自分と同じようなことを考えていることがわかり、安心材料ともなった。

アガルートは他社の通信講座にありがちな総合講義・過去問解説講義だけでなく、他の角度からも勉強できる教材も充実しており、一歩踏み込んだ理解が進んだことを実感しながら学習することができた。また基礎に立ち戻ることの重要性も工藤講師の講義の中で何度も繰り返されていたため、基礎体力、応用力どちらも鍛えることができたように感じる。

アガルートのおかげで試験本番は「ここまで勉強したから大丈夫」と自信を持って臨むことができ、無事合格することができた。

本当にありがとうございました。他社の通信講座と迷っている方にはアガルートを自信持ってオススメしたいです。

総合講義のご感想・ご利用方法

工藤講師の講義により最初に衝撃を受けたのが（本当に当たり前のことであるが）、民法→区分所有法→標準管理規約は繋がっていることであった。分野を横断して構造を理解することができ、初期の段階で習熟度が格段に上がった。特に苦手意識の高かった団地型の分野は理解が大幅に進み、むしろ得意分野となったことが印象的である。

建築設備の分野は、膨大なテーマの中から試験に出やすい重点テーマを中心にまとめられていたため、効率よく学習を進めることができた。実際に本番でも過去問の焼き増し問題が多かったため、得点源とすることができた。

利用方法としては、まずは1冊分の動画を視聴した後に過去問解説講座に移行し、そこでわからなかった場合に総合講義に戻ることを繰り返していた。繰り返しを続けることで総合講義のテキストはマーカーや書き込みでボロボロになるまで使い込むことができ、それが試験直前の自信に繋がった。

中上級総合講義を受講しており、苦手分野や理解の浅い分野に関しては、より丁寧に講義されている入門講座の方も視聴できることが非常にありがたかった。基本に戻って理解することができ、試験までに苦手分野をゼロにすることができた。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

最終的には問題集を5周し、選択肢ごとマルバツを考え、その理由を説明できるように意識した。不安な箇所については総合講義に戻り、周辺知識の理解にも努めることで知識の定着を図った。正解、不正解にかかわらず、動画を全て視聴することで、筋道のついた正解の導き方の習得・知識の深い理解が進んだように感じる。

テーマごとの問題数の割合が本番試験と同様となっており（本番に出やすい問題ほど過去問解説講義の問題が多い）、効率の良い勉強ができる仕組みになっているように感じた。

前年は満遍なく勉強しており、頻出単元についてや民法・区分所有法・標準管理規約・建築設備の分野ごとの出題数を把握していなかったので、非常に効率が悪かったことを反省した。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

最後の1か月に補助的に利用した。重要論点のみ図表をmajieて1冊にまとまっているため、持ち運びにちょうどよいと思う。自宅で本腰を入れて勉強する際には、総合講義のテキストを見返すようにしていたため、総まとめ講座の使用頻度は少なかったと振り返る。

難解肢解説講座と問題集の作りが似ていると感じており、どちらか1冊に統合してもよいのではないかと感じる（問題集の種類が多いと直前期に全てやらなきゃと焦ってしまうため）。

動画についても苦手分野の視聴に留まり、総合講義に立ち戻るようになっていたため、総まとめ講座は教材の中で利用頻度は最も少ない結果となった。

模擬試験のご感想・ご利用方法

本番の試験の1か月前に模擬試験を利用した。模擬試験の結果は38点であり、40点以上を目指していたため、少し焦った記憶がある。

ただ工藤講師が動画の中で「点数に一喜一憂せず、苦手な分野がわかつただけ良いと思いましょう」と話されていた言葉に励まされた。

苦手分野の把握ができ、初見の問題でも持っている知識の組み合わせで解くことの重要性に気づくことができた。

マンション管理士の試験は単純暗記による一筋縄ではいかず、慎重に読み解いて答えると正解に辿りつかないことを本番前に痛感することができ、非常に良い機会となった。

難解肢解説講座のご感想・ご利用方法

総合講義・過去問解説講義を2周した後に使用した。似たようではあるが本質の違う問題が並べられており、前年に勉強していた際に混乱した問題が多く、この講座でその不安点を解消することができたため、非常に役立った。掲載されている問題も多くはないため、試験日が近づき分野を横断してテンポよく勉強したい時に使いやすい講座であった。

動画については、正解に自信のないところのみを視聴した。総合講義・過去問解説講座の動画が充実しているので、完全に理解している問題までは視聴しなくて良いと思う。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

区分所有法について、総合講義・過去問解説講義を1周した後に使用した。目から鱗が出るほど、区分所有法の理解が進み、苦手意識がなくなった（むしろ得意分野となった）。

区分所有法の条文を一から工藤講師が解説してくれることにより、総合講義の流れとは別の角度で区分所有法に向き合うことができたことが理解促進の大きなカギであったと思う。

この講座の作りは市販の参考書や他社の講座にはないと思うので、アガルートの受講をオススメしたい大きなポイントである。

令和6年

マンション管理士試験合格

講師の言葉を信じ、過去問をひたすら繰り返した

合田 友紀さん

40代 主夫 / 主婦

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / マンション管理士中上級カリキュラム / フル

マンション管理士試験の受験回数：3回目

カリキュラムの学習期間：8か月

マンション管理士試験を目指した理由・契機

宅建資格を取得した後、不動産資格に興味を持ち、何があるか調べた所、難関と言われるマンション管理士を知り、取りたくなつた為。

再就職をする際に不動産関連、特にマンション管理関係の仕事に就きたいと思った為。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

独学でチャレンジする事2回。令和4年、5年と不合格。

宅建や管業は独学で取得できたのですが、マン管は独学では難しいと思い、それでもどうしてもマン管資格が欲しくて、専門学校の講座を受講する事にしました。

宅建の勉強をしている頃、解答速報で色々な予備校のYouTubeを見ていて、アガルートの工藤先生を知りました。合格予想点や試験の総論のお話が受験生寄りでお話して下さる先生だなと思いました。

3回目のチャレンジに向けて、どの予備校がいいかと調べていた所、受講料が安い所は他にもありました。合格実績や、合格したら全額返還というありえない特典に惹かれてアガルートに決めました。もちろん、工藤先生が宅建だけでなく、マン管の講師もされていたという点もポイントの一つです。

合格体験記・学習上の工夫

3月終わりに申込み、4月から受講しました。

＜総合講義視聴＞

最初は中々勉強のペースがつかめず、理解も遅く、動画視聴メインで3か月があつという間に過ぎた感じです。夜の方が静かに集中できるので、主に夜に1時間から1時間半程度視聴したかと思います。動画は初め通常の速さで視聴していましたが、少し早くしても十分聞き取れるので、時間短縮の為1.5倍速で視聴。3回目の受験なので、中上級フルのカリキュラムを中心に視聴していましたが、初学者用の動画ももちろん視聴できるので、理解の足りない箇所は初学者用の動画も活用しました。全てを視聴できた訳ではなかったのですが、初学者用と中上級、両方の講座を見た部分は、より理解が深まった感じがします。3回目の受験とは言え、独学の時は過去問中心で、テキストはほとんど読んでいなかつたので、初学者用の講座でもよかったです。

試験直前には、理解が足りないと思った箇所（復旧、建替、被災マンション、建替円滑化法）の講座を再度視聴して、知識の補充をしました。

＜過去問は9回転＞

4月中旬から過去問を始めましたが、間違った所をテキストで確認しながらの作業で、1回転するのに2か月以上掛かりました。最初の3か月は講座視聴に重きを置いていて、過去問は毎日はできず、できる時にできるだけ、というような感じで時間もまちまちでした。

7月でやっと2回転、8月が終わる頃に3回転。9月中旬に5回転、10月で7回転、11月の試験1週間前に9回転終了しました。9月頃からは毎日2時間程度は時間を取りていたと思います。

工藤先生が何度もおっしゃっておられた、過去問のどこが違うのか説明できるように、を目標に、間違った箇所、理解できていない箇所、説明できない箇所に付箋を貼り、解説欄にマーカーや赤鉛筆で自分が分かり易いようにアンダーラインを引いたり、テキストの該当ページを見るようにしました。

＜トイレでも＞

独学時代の市販テキストが勿体なくて、内容に変化が少ない建築設備や消防関連については、コピーを取って、トイレの時間に読んでいました。

試験結果は39点で、合格点37点より少し上で合格できましたが、自分としては40点以上は取りたかった試験でした。普段なら落とさない会計の問題を正誤逆に書いて1点落としたり、答え書き直して1点落としたり、思いのほか解答に時間がかかり、残り時間が少なくなつて気持ちに焦りが出て、戸惑つたりした試験でしたが、それでも合格できました。アガルートである程度の基礎学力を付ける事ができたからこそ合格だと思っています。

後、5問免除の効果も大きかったです。令和4年の受験時は諸事情でマン管のみ、令和5年はダブル受験でマン管は不合格でしたが、管業は合格できたので、令和6年は5問免除受験となり、勉強の範囲を少し減らせて助かりました。

総合講義のご感想・ご利用方法

総合講義テキストは、合格に必要な内容がコンパクトにまとめられているなと思いました。市販のテキストより厚みも薄く、初めはこれだけで？と思ったのですが、試験の内容を熟知した内容で、このテキストを読み込むだけで十分だと思います。試験にあまり出ない所はバッサリ切ってあり（不動産登記法の用語解説等）、でも必要な箇所を載せてあるので、とりあえずこれだけ押さえておけば大丈夫な内容になっていると思います。

私が受講したのは中上級フルのカリキュラムなので、初学者用の総合講義も視聴でき、より分かり易く知りたいと思った箇所は初学者用でも確認できるので、二重にお得でした。

自分でテキストを読み込むのは中々難しいのですが、工藤先生の講義だと、知らない難しい内容でも平易な言葉でお話下さるので、分かり易かったです。

講座動画は時間が短めに区切られているのが良かったです。1時間もかかる動画だと視聴をためらいますし、集中力が続きません。5分10分なら気軽に見られます。それを1.5倍速ならあっという間。ちょこちょこ進められて良かったです。

独学の頃は過去問を解くばかりで、テキストは殆ど活用できていませんでしたが、アガルートの講座を受けて、基本はテキストだと改めて認識しました。勉強に近道無し。テキストを読み、頭に入れて、過去問を解く。その地道な繰り返しが大切なんだと実感しました。

過去独学で2回受験経験があると言っても、やはり根本の理解ができていなかったなと改めて思いました。

マン管は範囲が広いのですが、必要十分かつコンパクトな内容で合格を目指せるので、受講生は有利だと思います。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問は9回転しました。

でも最初はベースが遅く、1回転するのに2か月位掛かりました。間違った箇所はテキストを見直すようにして、とにかく時間が掛かりました。

8月が終わる頃、まだ3回転しかできていなく、試験迄あと3か月どうしようと焦りました。そんな中、9月のホームルームで私の勉強の悩みを取り上げて下さり、先生のお言葉にとても励されました。（今やっているのは過去問演習だけで、総まとめや難問は回せていないのですが、大丈夫でしょうか？という悩みに対し、総まとめや難解肢は補助教材なので、まずは過去問をやって下さい。過去問はちゃんと理由付け迄できるように。というお返事。）ホームルーム後、過去問をしっかり、どうしてそういう解答になるのかある程度分かる迄頑張ろう、と迷いがなくなり、9月から11月は、ひと月2回転のペースで回して行けるようになりました。

外出時も過去問は持ち歩き、ほんの少しでも時間があれば、隙間時間に1問だけでも解いていました。

時間を決めて勉強すると言うよりは、今週はここまでやろうという感じで取り組んでいました。毎日同じ勉強時間は取れないので、できる時にできるだけ、という感じでした。

過去問6回転後、総まとめや難解肢にも取り掛かりました。

過去問解説講座視聴は分からぬ所、気になる所だけで、全ては視聴していません。過去問を回すのに手一杯で、視聴時間があまり取れませんでした。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

10月から総まとめ講座にも取り掛かりました。試験迄4回転しました。

これが意外と難しいというか、過去問にない問題をピックアップしているので、テキストで読み飛ばしていたような内容も載っており、ここが分かっていないという気付きになりました。分かったつもりの箇所もいくつも見つけられたので、やって良かったです。総合講義でテキストを一通り見てはいても、全て覚えていられる訳ではないので、確認作業としても使えました。

本は左に問題、右にテキストからの抜粋が記載されているので、いちいちテキストに行かなくても、とりあえずこの1冊でまとめられている点は、とても便利でした。

外出時の持ち運び用にも便利で、受験会場にも持って行きました。

動画視聴迄は手が回らず、本のみで回しました。

模擬試験のご感想・ご利用方法

9月の終わりに力試しに受けてみて34点、10月再挑戦で45点。2回使いました。

HRで先生もおっしゃっておられましたが、模試の点数が悪かったと落ち込むのではなく、分からなかった所が今分かってラッキーだと思うようにして下さいと。

初回、これは落ちた・・・と一瞬落ち込みかけました。ですが、分かってラッキーなんだ、今分かって良かったんだと、先生のおっしゃる通り、そのように思いました。弱点を見つけるツールと思って割り切りました。

難解肢解説講座のご感想・ご利用方法

難解肢は2回転しました。9月10月に1回ずつ。過去問6回転後に取り掛かり、過去問に対して少し自信がつき始めた頃だったのですが、分かっていない問題もポロポロ出てきて、弱点のあぶり出しに良かったと思います。過去間に載っていない昔の過去問もあり、1回か2回は見ておくといいと思いました。

動画視聴は一通りしました。

でも深入りせず、というか過去間に重点を置いていたので、補助教材として程々に使用しました。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

区分所有法そのものを1条ずつ解説してくれる講座、面白かったです。これがなかったら、全文を読むことはなかったと思います。民法第何条とか、区分所有法の第何条第何項とか、ちょくちょく条文に出てきますが、先生の解説がなかったら、それが何のことを言っているのか分からなかったです。いちいち自分で調べるのも大変ですし。解説講座があつて良かったです。マンガの基礎中の基礎の区分所有法の解説講座、これは一度見ておいて

損はない講座です。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

講座は絶対に受かりたいと思って受講したのですが、本当に合格できるかな？と半信半疑な気持ちもありました。いざ合格してみると、難関と言われるマン管もこんなにあっさり合格するんだと気が抜けそうになりました。

受講を迷っている、でも受かりたい、と迷っている方がいらしたら、一度騙されたと思って受講してみて下さいと言いたいです。意外とあっさり合格できます。

しかもテキストは工藤先生が解説して下さいます。自分でテキストを通読するのは大変ですが、先生に解説して頂きながらなので、動画視聴するだけでテキストを読めるのは楽です。

講義を聞いても分からぬ、確認したい場合は「KIKERUKUN」という質問制度もあります。私は一度しか利用していませんが、30回迄利用できますし、活用しない手は無いです。早くに返信下さって、嬉しく有難かったです。もっと利用したら良かったかも知れません。

それから月に一度のホームルーム制度、自分の勉強の悩みを取り上げて下さった回は本当に嬉しくて、何回も視聴しました。そうだまでは過去問をやろう、これでいいんだと自分に言い聞かせて。

11月の頭頃、過去問も8回転したし、大分分かったつもりでいたのに、急にまた問題が解けなくなった事がありました。以前は解けていた問題が解けず、知識が抜け落ちる感じがして、焦りましたが、知識の定着がしっかりできていなかったのだと思います。感覚で解いていた部分があったのかも知れません。そんな焦る気持ちもホームルームの先生のお話を励みにして、メンタル的にもホームルーム制度には助けられました。

マンション管理士を目指す方は少数派で、勉強は自分との戦いですが、アガルートの講座は最後まで伴走してくれるので、信じて頑張れば、何とかなります。

工藤先生、本当にありがとうございました。

令和6年

マンション管理士試験合格

アガルートの過去問解説講座は、圧倒的にわかりやすい

安川 勤さん

60代以上 公務員

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / マンション管理士中上級カリキュラム / フル

マンション管理士試験の受験回数：3回目

カリキュラムの学習期間：10か月

マンション管理士試験を目指した理由・契機

平成24年から2年間、新築マンションの管理組合の理事長をさせていただく機会があり、その際に管理会社のサポートに問題意識を持つに至りました。その後、このマンションも大規模修繕の時期を迎えることから一念発起してマンション管理士を目指すことにしました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

そもそもは、知人からの紹介です。これまでに2回失敗しており、マンション管理士試験に合格するには、法律系3科目（民法・区分所有法・標準管理規約）の得点率を8割以上に上げる事が必要条件だと痛感していたことから、いろいろと調べた結果、アガルートにお願いすることにしました。

合格体験記・学習上の工夫

今年の試験結果は、5問免除を含め45点（乃至46点）で合格することが出来ました。課題とした法律系3科目（民法・区分所有法・標準管理規約）の得点率は、9割以上でアガルートを選んで良かったです。

○テキストの使い方は、web講義時には勿論ですが、過去問を2回廻した頃に再度、自身の記憶内容を確認することと定着を目的に読みました。なお、web講義時には、講師が仰ったことは、ほぼ一言一句書き留め折に触れて目を通していました。個人的には、これが大きかったと思っています。

○過去問は、講師の先生が5回廻すこと目標にということを再三仰っていたのでそれを実践しました。そのやり方ですが、自分で解答用紙を作り誤った問題は、過去問の解説は勿論ですが、テキストに戻りその理由を書き込むという作業を愚直に繰り返しました。結果として過去問は、6回回すことが出来ました。因みに試験日の一週間前から全過去問に取組ましたが要した時間は、5日弱。絶好の総復習でした。また、この解答メモは、試験会場にも持ち込み最終チェックにも活用しました。

○自前の「学習の進行管理表（縦軸に教材別、横軸に受験科目）」を作成し、例えば区分所有法ならweb講義の受講日はいつで、過去問の一週目の終了日はいつで‥というふうに学習スケジュールの確認を自身の励みにしました。

総合講義のご感想・ご利用方法

○テキストは、工藤講師が書き下ろしていると聞いたように思います、記載されているボリュームは、昨年通った予備校のそれに較べると少なく当初は、若干、心配だったのですが講義を聞くにつれ洗練された記載内容で、表が多数掲載されていることから記憶しやすい優れものでした。

○質問制度には、本当に助けられました。私が受講した中上級カリキュラム/フルは、年間、30回の制限がありましたが、質問した回数は、20回程度でした。私は、9月以降区分所有法の主要な条文が頭に浮かびだした頃に集中してこの制度を利用したのですが、その解答は、「目から鱗」と言いますか大変満足のいくものでした。一つ例を挙げますと標準管理規約によれば、緊急時の借入れ（総会決議）と災害等で総会の開催が困難な場合の借入れ（理事会決議）がありますが、解答に「緊急に必要」と「災害時」は違います、と的確な解答をいただきました。

○講師の先生が月に一度、受講生からの意見も取り上げながら配信するホームルームは、学習のペースやその時々の疑問や悩みに答えてくれるものですが、科目毎の学習の仕方（不動産登記法は、テキスト・過去問に記載の内容以上の深入りは不可。建築・設備は、知っているかどうかが勝負→過去問を高速で廻すこと等）、科目別に最新の法改正の内容や数年前に改正されたが未だ出題されたことがない項目等の解説もあり大変、丁寧で有意義でした。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

○工藤講師に、過去問を解くにあたっては、肢毎に正誤の理由を説明出来ることが大切と指導いただきました。これまで、誤った肢は、解説を読んだりテキストに戻ったりしていましたが、正解肢は、何をすることもなく流していました。正解肢の理由を説明する訓練を繰り返すことにより知識の確認と関連事項まで自信を持てるようになりました。

○アガルートの過去問解説は、私が使った3社のそれに較べると、分かり易い表現は勿論のこと記載内容の充実度及び満足度において他社の追随を許さないものだと思っています。つまりアガルートの教材を使っていれば必ず合格できる、という強い信念が持

てたということです。これからマンション管理士を目指す方々には、是非使っていたいと思います。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

テキストが送付されて来た際に内容を見ると、他社の総まとめ講座（含テキスト）と銘打ったものとは、記載内容やボリューム等が全く異質で総復習に絶好だと思いました。他の学習スケジュールとの関係もあり9月初旬にスタートすることに決めました。その上で9月10日頃から科目毎に「web講義を聞き、収録されている過去問を解く」という手順で行いました。テキストは、記憶に残り易いよう工夫された図や表が多く掲載されていて総復習に絶好でした。web講義の工藤講師の説明は、これまでと同様に（理解できている内容も含めて）一言一句書き留めることに注力しました。特に本テキストに収録されている過去問は、10年以上前のものも含まれていて新鮮でした。

模擬試験のご感想・ご利用方法

アガルートの模擬試験をやる前に他社の全国公開模試を一度は受けましたが、これまでやって来た学習の最終チェックのつもりで10月1日に取組みました。結果は、43点とまず満足のいくものでした。失点の内訳は、民法2、区分所有法1、不動産登記法1、建築・設備2、マークシートへの転記ミスが1、というものでした。確かに、工藤講師が合格には、37点は欲しいと仰っていた記憶があります。誤った箇所をweb講義で復習したのは勿論ですが、私にとっては、信頼する工藤講師が作った模試でこの点数が取れたという自信を持つことが出来たことが本番に向けての何よりの収穫だったと思っています。

難解肢解説講座のご感想・ご利用方法

9月下旬に自身の苦手科目であった民法・不動産登記法にまず取り組みそのあと得意科目に移りました。これまでの学習効果の確認と自身の弱点を見つけるつもりで、これまでと同様の手順で取り組みました。正直なところ、（勿論、誤った肢はありました）難解肢ばかりを集めたという感触はなかったです。例えば、建築・設備（80問ちょっと）については、こういう目線を変えた問題もあるんだ、という発見もあり、弱点補強にいい教材だと感じました。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

この講座のテキストはB5版で区分所有法（全文）・標準管理規約・標準管理委託契約書が収録されていますので、アガルートのテキストで最も活用したテキストです。工藤講師の授業で使うのは、区分所有法だけですが、授業の内容は、合格体験記に書いたように講師の説明は、速度調整機能を使って一言一句書き留めました。私の場合、学力がある水準を超えた頃から条文自体を理解したい、という欲求が強くなってきたものですから大変、有難かったです。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

工藤講師、本当に有難うございました。

令和6年

マンション管理士試験合格

受験生の混乱ポイントを熟知した講義で理解度大幅UP

長野 隆さん

50代 自営業

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / マンション管理士中上級カリキュラム / フル

マンション管理士試験の受験回数：2回目

カリキュラムの学習期間：10か月

マンション管理士試験を目指した理由・契機

自宅の購入や不動産投資を始めてから宅建業に興味を持ったので、まず宅地建物取引士の資格を取りました。その後、賃貸不動産経営管理士も独学で取得し、この勢いでメジャーな不動産関係の資格に挑戦しようと思いました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

マンション管理士の学習をしていくうちに独学の限界を感じ、受講費用が低額なアガルート以外の通信講座を受講しました。

一年目は、その通信講座で管理業務主任者試験に合格できたのですが、マンション管理士の方は不合格でした。その講座のテキストは、言葉での説明が中心で図表が少なく、特に設備分野ではイメージがしづらく、このまま続けてもまた不合格になるのではと限界を感じていました。

そこで色々とネットで調べていくうちに工藤先生の動画にたどり着きました。分かりやすい説明や親しみのある口調ですぐにサンプル講義・サンプルテキストを申し込みました。

合格体験記・学習上の工夫

電車の移動時間やスキマ時間を利用して、とにかく講義を一周させました。私自身、マンション管理士の学習は2年目だったので、最初の一週目では5～7割くらいが理解できれば良いと思い、とにかく最後まで聞くことを目標にしました。当然聴きっぱなしでは定着しないのですが、そこはあまり気にしないで、理解は二週目以降で良いと割り切ってい

ました。二周目からは講義を聞いた後に、過去問を解き始めました。例えば、民法の売買を学習したら、そこに対応する問題を解くというイメージです。具体的な方法は工藤先生が講義やホームルームで教えて下さるので、それを参考にしました。最初は時間がかかりましたが、二周目以降で理解している分野は倍速で講義を聴き、苦手や理解が不十分な分野は速度を落とし何度も聴き直しました。私の場合、団地、建て替えに関しては5回以上聴いたと思います。それくらい聴き直してくると先生の言葉が自然と浮かんでくるようになります。ちなみに使った過去問ですが、アガルートの教材でついてくる過去問もやったのですが、市販の問題集や一問一答集もやりました。その際、必ず一肢ずつ正誤の理由が言えるか確認しながら解きました。最初はすぐに言えず苦労しましたが…

総合講義のご感想・ご利用方法

工藤先生の講義はとても分かりやすかったので、独学よりもはるかに効率よく学習を進めることができました。マンション管理士試験において何よりも重要なのは、区分所有法と標準管理規約だと思うのですが、先生は講義中に何度も比較しながらお話を下さるので、本当に助かりました。私の場合、正直独学では対比させて学習するのは無理だったと思います（実際、独学の時はこの2分野の共通点や相違点がごちゃごちゃになったことがあります）。

また、先生は受験生の苦手な分野や上記のような受験生の混乱ポイントを熟知されているので、講義ではそこを何度も丁寧に優しくお話をされるので、記憶力の悪い私でも最後までついていくことができました。

各チャプターも短めなので、スキマ時間を利用するのに多いに助かりました。得意な分野や理解ができるところは倍速で聴いて、苦手な分野や理解が不十分な分野は通常速度で聴き直しました。先生が講義中におっしゃっていた『耳勉』もかなりやったと思います。混雑している電車内や徒歩の時間など、スマホを観ることが困難な場合は、画像なしの音声のみで聴いていました。いつでもどこでも学習できる総合講義は本当に助かりました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

1年目の学習でアガルート以外の過去問集を使っていたのですが、どうしても解説の文面からは今一つしっくりとこないことがあり、理解が不十分なところがありました。2年目は、1年目で理解が不十分な過去問に関しては、工藤先生の過去問解説講義を利用していました。書面よりやはり講義の方が断然分かりやすいです。

講義の中で、その問題の解説だけでなく、その周辺の部分も説明をして下さることもあったので勉強になりました。

過去問解説講義ではすべての過去問が解説されている訳ではないのですが、逆に言えば重要な過去問が掲載されているはずですので、ここに掲載されている過去問を繰り返すのもありだと思いました。

ちなみに、苦手な分野（特に団地など）はすべて講義を聴きました。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

今まで学習してきたことに穴がないか確認するのに活用しました。高速で全体を回すイメージです。この講座には一問一答集がついているのですが、そこで間違えた問題はもう一度総合講義とテキストに戻って確認しました。

私の場合、ある程度総合講義を聴きこんでいましたし、過去問も何回か解いていたので、ここで間違えた問題はそれほど多くはなかったです。

総まとめ講義で実力をつけるというより、どちらかというと講義内容をすべて知っているという前提で知識の漏れがないか、という観点で講義を聴いていました。総まとめ講座のテキストは少し厚めですが、すべてがまとまっているので使いやすかったです。

ちなみに一周しかできませんでした。

模擬試験のご感想・ご利用方法

本番10日位前にチャレンジしました。模試は模試なので、万が一点数が思うように取れなかっただとしても、間違えたところをしっかり復習して本番に備えようと思っていました。

解説講義を聴いた後は解説集も熟読し、間違えた問題はテキストに戻って必ず確認するようにしました。さらに間違えた問題は本番までに2回ほど解き直しました。設備の問題に関しては、正解した問題も含めて2回は解き直しました。模試の結果は40点台でしたので、ある程度自信を持って本番に臨むことが出来ました。

難解肢解説講座のご感想・ご利用方法

講座のタイトル通り『難解肢』の学習と確認でしたので、正解率はあまり気にせずどんどん解いていきました。テキストが薄かったのでいつもカバンに入れておき、時間があるときに眺めるようにしていました。ただし、丸暗記になるのは嫌だったので、間違えた肢に関しては、その周辺について再度総合講義を倍速で聴いたりしていました。中級上級の受験者の方は必ずやった方が良いと思います。ただし、間違えたところは気にせず復習しておきましょう。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

区分所有法は最後は「条文」と言われているように、条文の重要性は頭では理解できているのですが、これを一人で学習するのは、かなりしんどいと思います。そこで重要条文マスター講座の出番となる訳ですね。一人で学習すると辛い条文学習ですが、工藤先生が伴走者となって一緒に走って下さるので最後まで完走できると思います。

私は寝る前に2つくらいチャプターを学習していました。コツコツ積みあげていく感じです。ただし、こちらは総合講義と違い一周しか出来ませんでしたが。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

工藤先生の講義は分かりやすく丁寧で最高でした！

ありがとうございました！

令和6年

マンション管理士試験合格

総合講義がその後の学習の基盤になる

山中 賢人さん

30代 会社員

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / マンション管理士中上級カリキュラム / フル

マンション管理士試験の受験回数：1回目

カリキュラムの学習期間：10か月

マンション管理士試験を目指した理由・契機

マンション管理会社に勤めており、4年前に管理業務主任者は取得しておりました。会社内にマンション管理士の資格を保有している人がいなく、取得することにより社内での昇給、昇格に直結してくると思い受験しようと思いました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

以前からYouTubeで工藤先生の動画を拝見しており、とても分かりやすいと思っていたからです。また、合格実績が他のスクールよりも高く、質問対応も充実していることが講座を受講しようと思ったきっかけです。

合格体験記・学習上の工夫

元旦に「今年はマンション管理士を取得するぞ！」と心に決めて、アガルートに申込みをしました。正直受講料は安いものではなかったので結構悩みました。数日後に最初のテキストが届き、少しづつ勉強を始めました。学習時間は平日は出勤前の朝1時間、昼休み30分、夜1時間で1日2時間半程度でした。休日は1月～8月頃までは3～4時間くらいしていました。9月くらいからは平日はこれまで通りで休日は6～8時間程度していました。学習方法は動画視聴→過去問題集の繰り返しで直前期は他社の予想問題集を3冊程度こなしました。過去問題集は6周程度して、分からない問題をなくし、市販の一問一答集も5周程度行いました。講座の途中で区分所有法の条文マスターがあり、区分所有法の理解は深りました。マンション管理士試験に合格するためにはやはり、区分所有法と標準管理規約を完璧にすることが合格への近道だと思います。また、設備関係の問題は過去問

に出てきたものをインターネット等で検索して実際に目で確認するのが良いと思います。他社の予想問題集に出題されていたものも含めて、全部画像と合わせて暗記したので本試験もその範囲は満点に近かったです。会計と税務に関しても過去問に出ていた問題は必ず解けるようにしておく必要があります。今年の本試験はインボイスが出題され、解けない人が多かったと聞きましたが、そういう問題は落としてもやむを得ないと思います。

総合講義のご感想・ご利用方法

一つ一つの動画が10分程度なので隙間時間などに気軽に観ることができました。また、音声データもダウンロードできるので電車の中などの移動中に聞くことができました。私は中上級カリキュラムでしたが、まずは総合講義を分野ごとに1周視聴したら該当分野の過去問を解くようにしていました。1周目はテキストにメモ等を書き込みながら観ていたので、しっかりと理解して話を聞いていないと思い、2周目も観ることにしました。2周目は1.5倍速で観るようにしたため、1周目ほど時間がかかりず、1日に6本程度動画を視聴できました。その後、中上級の動画を分野毎に1周視聴して、改めて過去問を解きました。中上級の動画を視聴する際には総合講義で工藤先生がどんなことを話していたかを思い出すよう心がけて取り組みました。中上級の動画も2周観るようにして、過去問を繰り返すとともに理解が進みました。最終的なゴールとして過去問を解いている時に動画のどの辺りでこの内容について工藤先生が説明していたかおおよそでも良いので思い返せると知識が定着したことになると思いました。この総合講義をしっかりと学習することでその後の過去問演習やさまざまな講座を学習する上での基盤になるので真剣に取り組むことが重要だと思いました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問解説講義動画はトータルで2回視聴しました。単元毎に過去問を一度解いて、過去問題集で解説等を確認してから講座の動画を視聴しました。重要な問題のみピックアップして解説しており、解説を読むだけでは理解しきれていないところも工藤先生の解説で理解できました。

特に民法、区分所有法（特に団地）、マンション建替円滑化法、被災マンション法、標準管理規約は過去問題集の解説だけを読んでも、理解しきれない箇所があるので動画で解説を聞いた方が効率が良いと思います。また、会計の分野は試験中に使うことができるテクニックのようなものも解説しているので本試験でも焦らずに解くことができました。建築設備関係の問題は解説を聞くだけでなく、自分で写真等を調べると知識が定着すると思います。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

総まとめ講座の動画は直前に1周のみ視聴しました。管理業務主任者の受講者と同じ動画ということで一部範囲が被らない場所があるためそこは飛ばして動画を視聴していました。テキストもあまり利用することはなかったですが一問一答に関しては3周しました。

マンション管理士の過去問ばかり解いていたので管理業務主任者の過去問にチャレンジすると問われ方などが特徴があり、少し異なるため、戸惑う場面がありました。ある程度、総合講義を理解し、過去問演習してきた方であればあまり総まとめ講座に時間をかけるよりは、模試や予想問題集等で問題演習を行なながら、知識の定着を行なったほうが効率的かもしれません。

模擬試験のご感想・ご利用方法

模擬試験は10月下旬頃に解きました。1回目は37点で合格には微妙なラインでした。問題自体は過去間に似たような構成になっており、特別難しいや簡単といったわけではありませんでした。本試験に同じ問題が出たかは覚えておりませんが傾向が似た問題は出題されていたと思うので力試しとしてはとても良い教材でした。試験まで合計3回解き直しを行い、満点を取れるところまで仕上げました。模擬試験や予想問題は何点取れたかより再度同じ問題が出た時に間違えないように一つ一つ知識を定着させることが大事だと思います。

難解肢解説講座のご感想・ご利用方法

過去問の中でも難しい問題を一問一答形式で解くことができました。教材の厚さも薄く通勤途中に学習することができました。この講座はある程度学習が進んだ時期に学習すると復習+アルファで知識を定着できるため、とてもよかったです。学習終盤の隙間時間での学習におすすめで、繰り返し学習することに意味があると思いました。動画自体は一度のみ視聴しましたがテキストの問題は3周程度行い、分からない問題はないように学習しました。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

いきなり条文を理解するのは難しいと思いますが、ある程度学習が進んだ時期に行なうと効果的でした。総合講義を視聴して、過去問を繰り返していく中で区分所有法の知識がぼんやりと身についていきますが、具体的に条文ではどこにどのように記載されているのかは分かりませんでした。一条ずつ確認していくことで法律の難しい言い方にも慣れていき、「総合講義で工藤先生が言っていたことが条文ではこのように書かれているのか」と思いながら学習することできました。1周目はテキストにメモをとりながら動画を視聴し、2周目は1.5倍速にして動画を視聴しました。

令和6年 マンション管理士試験合格

独学ではここまで努力できなかった

織田 基久さん

50代 会社役員

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / マンション管理士入門カリキュラム / フル

マンション管理士試験の受験回数：2回目

カリキュラムの学習期間：9か月

マンション管理士試験を目指した理由・契機

過去の受験は20年以上前で管理業務主任者とのW受験でした。当時はまだ国家資格になっていたばかりで、試験問題もマニアックだったように記憶しています。

管業に合格したこともあり、また名称独占資格でしかないこともあり、その後受験からは遠ざかっておりました。今回、仕事柄必要になったものもありますが、新しいことにチャレンジしてみたかったのもあったかと思います。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

独学では気持ち的に継続しないと思い、Webで検索し、いくつか資料を取り寄せました。アガルートに決めた一番の理由は合格率が高かったことですが、自らのモチベーションを考慮し、女性の講師だったのと、全額返金合格特典があったことも大きかったです。

合格体験記・学習上の工夫

当初は通勤時間と休みの日などに1時間程度の勉強量で、Web講座はほぼ1周のみで、わからない時などに見返していました。1.5倍速で聞いており、1チャプターが10分前後なので、隙間時間を利用できたのが良かったです。講師の方からは、最初は意味が分からなくても進めるようにとありました。講義中にもフォローしていただいていたので、安心して進められました。

スタートが3月と比較的早かったこともあり、自分のペースで進められました。ラスト1か月から受験モードに入ったのですが、今から考えるともう1か月くらい早めにスイッチを入れておけばと思いました。というのも、過去問がある程度解ることによりできた

と勘違いをしており、また、講座は理解していれば1周で十分と勝手に判断していました。1か月前までは2時間ぶっ通しの勉強をしておらず、模試も受けていませんでした。ある程度知識がついてから改めて講座を聞くと理解度が増しており、1周ではなく少なくとも2周はすべきだったと思います。

模試は市販のものを3冊、他校の模試も2回受けたのですが、いずれも一発目で合格点になることはありませんでしたが、最後1か月間集中してできたことで、合格ギリギリの力が付けられたかと思います。

総合講義のご感想・ご利用方法

他の講義を受講していないので、比較はできませんが、わかりやすかったかと思います。初学の人向けなものもあり、聞いているだけで理解していると勘違いしてしまうほど、わかりやすかったです。説明の仕方や、わからないであろうポイントも押さえているので、正にかゆいところに手が届くような感じでした。

女性ならではのやわらかい口調、講師調でなく家庭教師調（フレンドリー）なのも非常に良かったです。「もうちょっと頑張りましょうか！」や最後には「お疲れ様でした～」など、ちょっとした気遣いの言葉なども癒されました。

講義内では解消しきれなったことも、今ではWeb検索での解決も可能ではありますが、オンライン質問サービスで小さなことでも丁寧に回答していただき、問題の解決だけではなく、モチベーションアップに大きく影響したように思います。

テキストもA5サイズの大きさはちょうどよく、情報量も少ないと書いていましたが、試験対策として十分でコンパクトにまとまっていて良かったです（実際に少ないと感じたのは、他の模試を受けた時に初めて見る内容で、テキストにない問題があった時ですが……）。

結果、個人的には講師の力が大きかったと思っております！ありがとうございました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問解説講座は、5～10問ごとに当日又は翌日に受講しておりました。全問解説があるわけではありませんが、こちらもオンライン質問サービスを利用することで、もやもやの解消ができ非常に良かったです。

基本的には3周、間違いが重なったものは4周、5周とやりました。やはり間違うところは、基本的な理解が薄かったりするので、弱点を把握し理解度を深めるのに良かったかと思います。

講師の方のアドバイスもあり、同じ章や巻を順番に進めるのではなく、3周目くらいからは、ランダムに進めるようにすることで、より理解度が把握できたように感じます。当たり前ですが、繰り返し行うことで問題の傾向みたいなものが感覚的にも掴めたかと思います。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

こちらは、受験前の総復習時に弱点箇所を繰り返し聞かせていただきました。テキスト自体は1冊にまとまっているので、試験当日にはこちらも持つべき、弱点箇所に付箋を貼り最後の悪あがきに活用しました。通常時はこちらで足りない（あいまいな）部分を総合講義で補い基礎を固めていきました。ポイントが要領よくまとまっている1冊となるので、最後の方はこの1冊は常に鞄に入れて、何かの時は気軽に見返せることで、安心材料の1つにもなっていたかと思います。

総合講義で先ずは一通り、過去問を解きつつ、総まとめで要点を押さえ、理解度が弱いところや薄いところを再度総合講義で補うといったかたちで進めていくのが自分としては良かったように思います。

模擬試験のご感想・ご利用方法

最初に点数は気にしていなかったと言っていたものもあったので、それほど気にはしないものの、合格ラインの点数に遠く及ばなかったので若干焦りは感じました。他校の模試も受けたことで、自らが理解が薄い点などがより明確になり、模試も受け始めてからの1か月で力は非常に上がったように感じました。1か月遅いと思ったのも、テキストをもう1周余裕を持って受講することができれば、より理解度が深まり、しっかりと準備ができていたように思います。

難解肢解説講座のご感想・ご利用方法

こちらは、講師のアドバイスにあったように思いますが、あまり深入りせず1.5周程度しかやりませんでした。最初は難解に感じた問題も、解説を聞くことでそれほど難しく感じなかったように思います。色々な問題を重ねていくうちに、問題分の読み解くスピードが上がっていったように感じます。

難解肢だったか定かではありませんが、質問サービスで設備系の細かい点で質問した際に「そういうものと割り切って進めてください」とアドバイスをいただいたのも、深入りせず素直に受け入れられたように思います。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

こちらは、一度だけしか受講しませんでしたが、初めて区分所有法及び標準管理規約を一通り読みました（標準管理委託契約書は目を通した程度）。このような機会がなければ、きちんと見る機会もなかったかと思うので、良い機会だったかと思います。

標準管理規約には実際にはコメントもあるので、そちらを含め熟読し今後ブラッシュアップさせていきたいと思います。そのような思いに至った1つのきっかけにもなったかと思います。

導入講義のご感想・ご利用方法

初めてだったので、必ず最初に受講させていただきました。事前に勉強の進め方や、大枠のスケジュール感などが頭に入って自分としては非常に助かりました。繰り返し見るこ

とはなかったですが、受験のための心構えができたように思います。この時から「1周目はわからなくても～」などあったのですが、問題集を最低3周、テキストは1周でもと勝手に思い込んでいたように思います。ただ、こちらがあることで自らのスケジュールも何となく定めることができたように思います。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

とにかく合格できたのは、工藤講師のおかげだと思います！

試験数日前の細かい質問にも丁寧に回答いただいただけでなく、「応援しております」というお言葉に本当に嬉しく力になりました。

独学ではここまで努力できなかったと思います。

本当にありがとうございました！

令和6年

マンション管理士試験合格

講師の勧める通りに実行することが合格への早道

彌富 春壽さん

60代以上 会社員

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / マンション管理士中上級カリキュラム / フル

マンション管理士試験の受験回数：2回目

カリキュラムの学習期間：4か月

マンション管理士試験を目指した理由・契機

自分自身のスキルアップと勤務している建設会社でマンション建設を予定しており、その管理業務を担当することになったことがマンション管理士と管理業務主任者の資格を目指した理由・契機です。もともと不動産部に配属されており宅地建物取引士資格を有していましたのでこの資格を目指しました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

アガルートアカデミーの講座は、サンプル講座を申込みその講義を聞き、基本書をよく読み検討しました。1年目は、ダブル講座を受講し、管理業務主任者には合格したものの、マンション管理士には、1点足らず不合格でした。そこでマンション管理士の中上級の講座が開始されることを案内メールで知り、もう1年頑張ろうと思い受講しようと思いました。

合格体験記・学習上の工夫

1年目は管理業務主任者のみの合格でしたが、先ず最初はとにかく講義を聞き、基本書をもう一度読み、その範囲の過去問を解く。この繰り返しで民法を終わらせる。この間、疑問な点は飛ばして先に進むことが大事です。ただ他の科目には行かずに、もう一度民法の過去問を解く。この時、必ず基本書で確認し、疑問があればその箇所の講義を倍速で聞き、それでも疑問が解決しないときは質問権を使う。基本書や講義で確認もしないで質問をすると「ああ、そうか！」で終わる。このやり方は時間がかかるが、記憶に残り却って

効果が上がる。その後、区分所有法に進む。この科目も民法と同じく、講義→基本書→過去問を繰り返し行う。この科目はマンション管理規約との比較が大変重要ですので、2、3回は、講義（1.5倍速）→基本書→過去問の順で繰り返す。特に団地の部分は何度も過去問中心で繰り返すこと。

そしてマンション管理規約で注意することは、常に区分所有法と比較しながら理解することです。ここを意識しながら講義を聞き、基本書を読んで、わからない時は、区分所有法に戻り確認することです。民法と区分所有法と管理規約の相互関係を比較し、これを過去問で再確認することです。他の科目は、いかに要領よく、繰り返し記憶できるかです。過去問を肢別に理由が言える様になれば合格します。このことは、講師の方が口酸っぽくなるまで繰り返し言われています。私は、講師の言われるまま実行したら受かりました。

総合講義のご感想・ご利用方法

2回目は、中上級カリキュラムを受講しましたが、総合講義も見ることができとても助かりました。中上級カリキュラムは、2回目受験の私には、ピッタリの講座でした。とても新鮮に受講できました。そして、1回目の不合格の原因がよく解りました。民法と区分所有法とマンション管理規約との相互関係が良く理解できました。やはり総合講義では、聞き逃しが多くあり、改めて基礎の重要性を感じました。また、必ず理由付けが短い言葉で記されています。最初は、相当聞き逃していました。

この講義は、時間がない時ほど倍速で何度も聴きました。記憶に残るからでした。時間がある時は、動画で（倍速）、ない時は、聴くだけで利用しました。また、実務での話題も記憶に残りその場での重要事項を思い出すのに役立ちました。

この講義で一番良かったのは、一コマ一コマが短くまとめられていることです。長々と講義されでは、集中力が持ちませんが、この短くまとめられた講義は、とても私に合っていました。そして講師の方の明るくて、分かりやすい語り口のおかげで最後までやり遂げることができました。そのうち何度も繰り返せば覚えることができると優しく講義されており励されました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問解説は、基本書をより理解するのに役立きました。基本書の繰り返しではなく、基本書を補充し、さらに関連した事項が説明されており基本書同様に利用しました。この講座も基本書と同じように、何度も繰り返し動画や音声で再生しました。時間がないので倍速で利用しました。また、今年度より、解説欄に、肢別に基本書のページ数が記載されており、探す時間が省略され大変役に立ちました。過去問は、何度も繰り返すことが重要だと分かっていても、肢ごとの理由付けは、なかなかできないのですが、この点一つ一つ理由が説明されており私は繰り返し覚えました。この各肢の答えではなく、理由付けが頭に浮かぶことが大切だと思いました。このことは何度も講師の方が言っていたことですが、やはり言われた通りに実行することが合格への早道でその点でもこの講座は大変役立ちました。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

非常に良いものでした。直前に何度も繰り返して利用しました。ただ、基本書での理解を確認するためにだけ読みました。あくまでも基本書ではどこに記載されていたか思い出す材料としてです。でも非常に便利で大いに必要なものではありました。何冊にもなる基本書の重要事項を知るには、時間短縮になり頭の中を整理しいつでもどこでも利用できて良かったです。直前10日前からは赤字の所だけを隠すため、赤色のシートを使って、問題形式で思い出すよう工夫して使いました。1冊で全科目を把握するのには無くてはならないものでした。過去問を解く時には、必ず側に置き確認のため利用しました。それと関連事項を全て1ページで見ることができ本当に便利なものでした。試験当日もこの1冊だけを持参して受験しました。

模擬試験のご感想・ご利用方法

模擬試験は、自分自身に不足な箇所を確認するのに役立ちました。自宅で本試験通りの時間で解答しましたが、35点しか取れませんでした。2回目の受験なので、落ち込みましたが、講師の言われる通り勝負は本試験だと思い、より気合いが入り、この模擬試験の一つ一つの肢を基本書で確認しました。それと、知らない肢をいかにして解答するかの練習にもなり本試験でも役に立ちました。また、本試験でもこの模擬試験から出題され模擬試験の大切さも知ることができました。

難解肢解説講座のご感想・ご利用方法

この講座を受講し、わからないことで不安になることが和らぎました。理由付けも説明されており、覚えなくても良い部分もあることが分かり時間のない私には役立ちました。どこまでやれば良いのかその範囲を理解するのにも利用しました。ただ難解肢にも10年前に出ている比較的出そうな肢が記載されており大変参考になりました。難解肢にも基本的な理解に役立つものもあり、基本書の理解に必要だと思いました。できなくても良い肢があることを知るのにも役立ちました。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

2回目の受講で重要条文マスター講座を受講しましたが、基本書をより理解するのに役立ちました。条文を読むことがなかったので、新鮮に基本書を改めて読むことができました。ただ、この条文講座は、私にはあまり役に立たないものでした。より理解ができることもありましたが逆に混乱することも多々ありました。条文通りに読むと例外をどこまで問われているのか分からなくなることもあります、基本書通りに理解するのが良いこともあります、ざっとしか利用しませんでした。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

講師の方の質問に対する回答も適切で目から鱗もあり、お陰様で合格できました。

令和6年

マンション管理士試験合格

ホームルームや合格率の高さが魅力だった

武 洋三さん

60代以上

無職

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / マンション管理士中上級カリキュラム / フル

マンション管理士試験の受験回数：2回目

カリキュラムの学習期間：8か月

マンション管理士試験を目指した理由・契機

親戚がマンションの管理組合で理事になったとき、当時、ゼネコン技術職だった私にマンション維持管理について相談してきましたが、専門が違うことから力になれませんでした。その後、娘夫婦がマンションを購入するなどし、さらに新聞等で老朽マンション問題が話題になったこともあって少しマンションに関心を抱いていました。

しかし、64歳の定年後は社会保険労務士を目指し勉強、手間取りましたが合格し登録、実務経験、さらに特定社会保険労務士の取得と忙しくしていたため、失念していました。

残りの健康寿命のことも考え、74歳からは取得してあった宅建士、行政書士の民法も生かせると考え、マンション管理士のために軌道を修正しました。思い立った時期が5月の連休後であったため、まずは管理業務主任者試験に独学でチャレンジし合格。翌年のマンション管理士に合格するには独学では効率が悪いと考え他社の通信教育を受講、5問免除で受験したが、結果的に試験を軽く見ていたことや試験月の11月に健康問題が重なり集中できず、不合格でした。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

前回の予備校選びは、講義時間が長くテキストのページ数を比較して多く充実しているのではと考え、かつ他資格の割引がありお得感があったことから選択しました。しかし、講師との相性が私には何となくしっくりきませんでした。

そこで再挑戦にあたっては、予備校を再精査した結果アガルートアカデミーを選びました。

その理由は、講座がコンパクトにまとめられており、くりかえし視聴やテキストを読む

のに適していることが私にピッタリでした。また他社にはないホームルームがあったことや合格率の高さと他校からの乗換割引があったことなどです。

合格体験記・学習上の工夫

前回の成績は32点（5問免除加点）で試験の途中からこれはダメと確信しました。過去に国家試験を何度も受験し、この難易度の試験はどうすれば合格できるか、自分なりの考えがあったのですが、年齢による衰えかとショックを受けました。

76歳で再チャレンジするにあたり、気分転換に自分に合った予備校に変え、区分所有法、民法、管理規約、不動産登記法、会計、設備等のできなかった点を、講師の指摘に合わせて見直しをして、過去問の×肢を説明できるように記述解答、検証し、延べ9回繰り返しました。解答自体は最初からかなりできていたため内容の理解に努めました。

法令の改正についてはテキストが対応してくれていましたが、ホームルームでの指摘により最終チェックで再度テキストの見直をしました。

区分所有法は範囲が狭くわざと日本語を難しくしたり、基本的な問題でも過去問にないような問かけをして視点を変えたりと、試験問題の作成のプロが受験生を混乱するようになってあるようなので、テキストを講義の内容と過去問から自分なりに補強し自分なりのノート化をして、学習を繰り返し、かつ視聴も繰り返し学習しました。余談ですが講義動画の早回しは、私の頭脳では追いつかずあきらめ、あくまでも1倍速で進めました。音声媒体も講師は勧めていましたが聞き流しのスタイルは取りませんでした。

学習は1月より趣味で商工会議所の簿記3級の学習から開始、3月中旬よりマンション管理士と並行で学習し、簿記3級は6月の統一試験に合格しました。マンション管理士の合計の学習時間は正味600から700時間ぐらいと思います。

結果は、昨年度より12点アップの44点（免責加点）でした、いつものことながら後から見るともっと取れていたのにと思いますがこれは結果論です。

実は最高年齢の合格を狙っていましたがまだ若造でした。82歳の方に敬意を表します。

総合講義のご感想・ご利用方法

テキストはコンパクトでよいと思います。講義時間も短く区切られとても良かった。特に何度も見直すのに適した長さでした。

特に、講師は過去問が繰り返し出題されている、過去問を制する受験生が合格している、確かに改正点や新しいことや難問もでるが合否を分けるものではない、それらが4肢中に1肢含まれているだけで残り3肢は過去問の焼き直しが多いだけだから過去問の理解が大事となる、と繰り返されていた点が印象に残りました。

また、会計をボックス図で説明してくれ簿記がよく理解できました。

再三述べますがホームルームでのトピックスの話題や改正点を特に留意して視聴していました。

質問制度は20回限定とすこし不安でしたが、5回程度利用で十分でした。また、素早い

回答で参考になりました。また、気になる点はありましたが深入りしないのが受験対策と考え割り切りました。

利用方法としては、私は中上級カリキュラムに申し込みました。同カリキュラムは初級カリキュラムも視聴できるため、まずは初級カリキュラムをこなしてから中上級のカリキュラムを視聴しました。2つの講義を受講することでテキストを充実させ、自分専用の講義ノートに仕立て繰り返し学習することにしました。初回以降の視聴は中上級カリキュラムのみで不明な点があったときに初級カリキュラムを視聴しました。その時に講師から指導のあったチャプターのナンバリングが役立ちました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問集には、昨年の過去問がなく、大分後から別冊で送られてきました。過去問集は内容ごとに分類されており学習しやすくなっています。別冊は昨年の出題に沿っており緊張感をもって乗り組めてよかったです。ただし、配布が遅かったため7回くらいしか学習できませんでした。もう少し早い配布が望ましいです。

利用方法としては、講義の視聴は初回のみで解説の要点などは過去問の解説に記入しておき、過去問はコピー用紙に1問ごと○と×で解答し×肢は理由を書き、間違っているときは赤ペンで書き直す、解説で分からぬときはテキストに戻り確認かつ解説を補強して繰り返し学習しました。曖昧な肢には△や？または付箋をつけ繰り返しました。講師は○も説明できるように言われていましたが、そこまではできませんでした。

模擬試験のご感想・ご利用方法

アガルート模試の感想は改正点が網羅されていましたが、出題の難易度が37点の割には問題にひねりが感じられず昨年の本試験に比べ易しいと感じましたが、最終的には今年の本試験に近い難易度だったかなと思います。私は45点でした。もう少し難解なものほうがプレッシャーを感じ追い込めるのではないかとは感じました。解説は講師が1問ずつ丁寧に解説をされとても良かったです。参考ですが他社の公開模試は37点のA判定ギリギリでした（主因は寝不足、試験日前は体調管理に注意しましょう）。また、難易度も昨年の本試験に沿った印象でした。

難解肢解説講座のご感想・ご利用方法

難解肢解説講座は難解肢を学ぶということより、肢ごとに理解を深めるということかなと思い、取り組みました。計4回程やってみましたが1回目92%ほど、2回目以降は99%ほどでしたが、問題の数も少なく、また、管理業務主任者とマンション管理士の問題が混じり、唐突に問われると学習していない管理業務主任者の問題を落とす傾向がありました。

従って、私の目的に合わないため、マンション管理士の過去問集に時間を振りむけることにしました。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

重要条文マスター講座は他社にない講義内容で勉強になりました。条文の理解が一歩も

二歩も進んだ感がありました。条文の羅列個所で準用するとか、読み替えるとある個所などは今までスルーしていたのですが講義のおかげでこのことを言っているのかと判明しました。また講師の講義を通して条文のテキストの整理と補強ができ条文が読みやすくなりました。

お陰さまで過去問集やテキストの条文を確認する際に条文を確認しやすくなりました。また講師はおまけと言っていましたがマンション管理委託契約書、マンション標準管理規約（単棟型、団地型、複合用途型）も役に立ちました。

令和6年

マンション管理士試験合格

どこでも学び続けることができる環境で合格

安田 希帆さん

50代 会社員

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / マンション管理士中上級カリキュラム / フル

マンション管理士試験の受験回数：2回目

カリキュラムの学習期間：6か月

マンション管理士試験を目指した理由・契機

管理組合への適切な提案やサポートを行い、安心安全な暮らしに貢献したいと考えています。また、将来的には定年後の収入の安定を目指しているため、これまでの宅建や管理業務主任者資格を活かして、マンション管理士試験を受験いたしました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

工藤先生の分かりやすい講義と、各カテゴリに絞られた内容が魅力でした。また、スマートで視聴できるため、通勤時間などを有効活用できるポイントも便利でアガルートを受講いたしました。合格特典があることでモチベーションアップしました。

合格体験記・学習上の工夫

現在、マンション管理会社に勤務しており、これまでの業務経験や知識をさらに備えるため、また将来的な収入安定を目指して、マンション管理士試験に挑戦しました。

まず、アガルートを選んだ一番の理由は、以前からYouTubeでよく視聴していた工藤先生の講義が非常にわかりやすかったことです。複雑な法律や管理の知識も、工藤先生の説明だとスムーズでした。また、アガルートは合格率が高く、合格した場合に全額返金制度があることも非常に魅力的でした。この制度は、自分に対するプレッシャーではありましたが、「絶対に」「合格する」という強いモチベーションを維持する助けとなりました。

学習計画では、朝1時間早く出勤し、会社の会議室を借りて勉強に取り組むことをルーティン化しました。朝の静かな時間は集中しやすく、効率良く勉強が進められました。時

間や移動中の時間を活用し、スマホでアガルートの動画を視てスマホで学習できるポイントは非常に便利で、どこにいても学び続ける環境を作れたことは良かったです。特に、理解が難しい箇所や不安が残る部分については、何度も繰り返し動画を見返すことで、徐々に理解することができました。

総合講義のご感想・ご利用方法

総合講義を受講して、まず感じたのは、工藤先生の講義がとても受験生の気持ちに寄り添っていました。語り口が優しい雰囲気のおかげで、いつも一緒に勉強しているような感覚で学習を進めることができました。必要な箇所はしっかりと強調してくれるので、学習の指針を掴むことができました。特に印象的だったのは、意味を深く考えるより「まるっと覚えていれば良い」とアドバイスをいただける部分です。また、途中厳しい言葉で突き放す一方、受験生の立場に立って寄り添ってくれる姿勢が、モチベーションの維持に役立ちました。

特に勉強が大変な時期でも、先生の言葉に励まされ、最後まで諦めずに頑張り続けることができたと感じています。ホームルームも大きな助けとなりました。工藤先生のお話により身近に感じられるだけでなく、試験勉強の進捗や不安を解消する機会としても役立ちました。自分の学習のペースを確認でき、他の受講生と同じように前進している覚悟をもって、焦りを感じながらもゆっくり安定して学習を進めることができました。アガルートの総合講義は、知識を詰め込むだけでなく、受験生の心を支えてくれる内容が精通しており、側面的にも非常に助けられました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問解説講座は、過去間に共通する「何を解答者に考えてほしいのか」をわかりやすく丁寧に解説していただきました。各分野で頻繁に出るポイントやトレンドを具体的に出されるため、どこに注目して学習すべきかを明確にしていただいたおかげで、効率的な学習を進めることができたと思っております。私は一問一答形式の問題に取り組みながら、分からぬことがあると常に過去問解説動画をセットで利用していました。この学習法のおかげで、ただの暗記にとどまらず、問題の背景や出題を意図的に理解することができ、学習効率が大幅に向上しました。

各分野ごとに細かくカテゴライズされていたので、すぐにその動画を視聴することができて助かりました。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

総まとめ講座は、試験前の仕上げに非常に役に立ちました。特に、これまで学んだ内容を後半に効率良く復習するために活用しました。最後に確認すべき要点がまとめられているので、自身の勉強成果を確認するためにもよく利用しました。私の場合は家事をしている時や移動時間、お風呂の中など、隙間時間を使って何度も繰り返し視聴しました。音声だけでも理解できる部分が多く、無駄なく効率的に学習ができました。過去問や頻出問題

の要点が再確認でき、試験本番に向けて自信を持つことができました。

この講座は、忙しい日常生活の中でも学習を続けるために非常に有効で、最終的な追い込みをかける際に重要な教材となりました。

模擬試験のご感想・ご利用方法

模擬試験は、試験本番に向けた準備に非常に役立ちはじめました。実際の試験形式で理解することで、時間配分や問題傾向を把握でき、試験直前の不安も軽減されました。間違えた問題についてもう一度、講義を視聴したり考え直すことで、知識が蓄積し、効率的に学習を進められました。模擬試験のおかげで、自信を持って本番に臨むことができました。最後までしっかりと準備を整えることで、本試験への恐怖や不安は解消されていったかもしれません。

難解肢解説講座のご感想・ご利用方法

難解肢解説講座は、非常に役に立ちました。特に、理解が難しい選択肢や問題に対して、丁寧に解説してくれるため、ただ丸暗記するのではなく、どうしてその肢が正しい・間違っているのかを深く理解することができました。また、工藤先生が重要な部分を強調しながら、受験生にわかりやすく説明してくれるので、知識の整理がスムーズにいきました。私は、通常の過去問解説と併用して、この難解肢解説講座も学習に取り入れていました。結果として、試験本番でも難しい問題に対して冷静に対応でき、自信を持って臨むことができました。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

私は、学習の中盤段階ではこの重要条文マスター講座を中心に条文を確認し、同時に過去問解説や問題集を取り組むこととしました。特に、重要な条文を定期的に復習することで、試験直前にも焦らず、また、条文に関連する判例や実務的な知識事例も取り入れられて、現場での実践についても理解が身につきました。この講座を利用することで、難解な法律条文をスムーズに理解することができ、試験対策にとても効果があったかと思います。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

工藤先生のわかりやすい講義に感謝しています。受験生に寄り添った指導が心強く、試験への覚悟ができました。おかげで試験に自信を持って臨むことができました。ありがとうございました。

令和6年

マンション管理士試験合格

総合講義によって暗記するだけでなく理解が深まった

仲田 幸亮さん

50代 会社員

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / マンション管理士中上級カリキュラム / フル

マンション管理士試験の受験回数：3回目

カリキュラムの学習期間：9か月

マンション管理士試験を目指した理由・契機

会社の先輩が挑戦しているというのを聞いたのがマンション管理士を知るきっかけでした。試験の内容を調べてみるとこれまで自己啓発で取得してきた法律関係の資格と親和性があったので、受験することを決意しました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

過去2回独学で受験勉強をしてきたのですが、限界を感じました。

試験直後の解説講義をYouTubeで見たのをきっかけにアガルートを知り、2年目の初めに無料体験を受講したことがあったので、馴染みもありアガルートでの受講を決めました。

合格体験記・学習上の工夫

通勤で電車に乗る時間が長かった（約1時間程度）のでとにかくその時間を有効に使いたいと思いWeb学習を選びました。3回目の受験ということもあり中上級コースを選択しましたが、自信がなかったので、入門コースから全て受講するようにしました。過去の学習経験から理解できていると思った箇所は倍速で再生し、よくわかっていないと感じた箇所は1倍でゆっくり聞くようにしました。

最初の民法が終わったところから、平日は電車で講義を聞き終わった部分の過去問をやり、土日にまとめて講義を10回分程度視聴するというやり方で、インプットとアウトプットをタイムリーに繰り返すようにしました。

試験2か月前くらいからは総まとめ講座を中心に学習し、曖昧なところは総合講義のテキストに戻る、それでもわからなければ講義を視聴するというやり方で、苦手な部分がどこかを把握するようにしました。

直前期は残しておいた23年度の過去問を時間を計りながらやってみて、全体の理解を確認、その後付属の模試を実施してみるという流れで学習したのと、似たような内容で混乱する部分はノートにまとめ、どうだったかなと思った時にすぐ見て確認できるようにしました。

総合講義のご感想・ご利用方法

独学時にはどちらかというと、よくわからないところはそのまま暗記するというやりかたで学習していましたが、覚えては忘れるの繰り返しで大変苦しい思いをしていました。総合講義はなぜそうなるのかという理由や背景を丁寧に説明していただいたので、理解が深まりただ暗記するだけよりも格段に楽になりました。また、受験生がよく陥る勘違いや混乱箇所については、該当箇所でその都度繰り返しポイントをお話しいただいたことで、どういうことなんだろうといった講義後のもやもやがありませんでした。

私は質問制度を一度も利用しなかったのですが、個別に質問をする必要性を感じなかつたからです（それだけ講義が分かり易かったのだと思います）。

講義の利用方法としてはとにかく繰り返し視聴するということでした。携帯で見ることができますので、仕事の移動中、通勤中など普段はボーっとしている時間を活用しました。目で文字を追いかけるというよりも、音として記憶を定着させることを意識しました。終盤や試験当日には、迷いがあった時は音を頭の中で再生させ工藤講師がなんて言っていたかなと考えることで記憶を蘇らせることができました。

仕事で疲れて眠い日がよくありましたので、ただ聞いているだけでも学習になるというのはとても楽でした。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問を総合講義視聴と交互に繰り返すというのを2回実施したあと、過去問解説講座を視聴するという流れで活用しました。視聴は1回のみで、間違えたことのある問題を中心につまみ食いする形での視聴で全てを視聴することはありませんでした。講義の内容としては総合講義でのお話を改めて、思い出させるような感じで解説していただいたので、きちんと理解して解けているのかどうかの確認として役立てることはできました。ただ、総合講義や過去問の裏面にある解説が充実していたため、過去問解説講座を視聴する前の段階でよくわからない問題は不動産登記法を除いてそんなにありませんでした。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

総まとめ講座はその名の通り総まとめとして終盤に受講しました。それまでの学習で内容を理解していれば、ザッと全体を振り返ったり、暗記しなければならないところを見直したりということを目的としたテキストとして余分な言葉を省いて簡潔にまとめており、

本当に素晴らしいものだと思いました。

テキストは試験直前に活用できるよう全体を一気に見直す練習を何度も繰り返し、模試や過去問を解く中で必要だと思うところを少しづつ書き加えていったり、試験当日最後に見るところを決めて付箋を貼るなどして仕上げていきました。講義は試験まで残り少なくなってきた中で何をしていいのかわからなくなつた時に、適当に聞き流したりするのにも活用しました。

模擬試験のご感想・ご利用方法

模擬試験は工藤講師からは自由な使い方でよいとのことでしたが、スタンダードに模試として時間を計り一気に解答したあと解説を聞くという形で活用しました。問題の内容は当日の試験の模擬というよりも、改正ポイントでまだ出題されていない個所など過去問では出てこないポイントを補う内容だったと理解しています。そのため出題された内容は押さえておいた方がよいところとして、過去問同様間違えなくなるまで繰り返すようにしました。

難解肢解説講座のご感想・ご利用方法

ホームルーム等で工藤講師から、過去問は全ての肢が正解できるようにとのお話を伺つていましたので、普段過去問を解くときには、全ての肢が正解できることを正解という定義で取り組んでいました。難解肢解説講座はまずはテキストを一度やってみて正解できなかつたものの解説を聞くという形で活用させていただきました。解説に関しては一度の視聴でしたが、テキストが薄くて持ち運びしやすかったので、カバンに入れて持ち歩き隙間時間に適当にページを開いて解いてみるという形で活用しました。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

一通り学習した後に重要条文マスター講座を受講しました。それまでは総合講義のテキストのみを活用し、特に実際に条文がどう書かれているのかというのを確認しながらの学習をしていなかつたのですが、条文をひとつずつ見ていくことで当たり前なのですが、テキストに書かれていることはこの条文が元になっているのだと感じることができ、それがより深い理解につながりました。講義の視聴自体は一度でしたが、その後少し迷つた際に条文を見てみようというような形でテキストを活用しました。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

工藤講師の講義を視聴するのが生活の一部となっていました。受験を終えた今でも頭の中で声が聞こえています。少し喪失感もあり寂しい気持ちもありますが、おかげで合格することができました。

本当にありがとうございました。

また、受講前に講義内容についての質問をした際、受講中に一度ログインできなくなつた際のスタッフの方の対応が迅速で丁寧でした。安心して受講することができました。

重ねてありがとうございました。

令和6年 マンション管理士試験合格 合格までのノウハウ全てがそろっている

清水 昌博さん

50代 公務員

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / マンション管理士中上級カリキュラム / フル

マンション管理士試験の受験回数：3回目

カリキュラムの学習期間：10か月

マンション管理士試験を目指した理由・契機

過去に別の不動産系資格を取得したことがあり、その時に知り合った受験仲間と次に取得する資格の話になり、その時にマンション管理士や管理業務主任者の資格の存在を知ることになった。資格の情報を調べたところ、過去にマンションを所有していた時に管理組合の役員を経験したことがあり、この資格の知識を持っていたら当時の役員活動にも役立っていたと思ったとともに、管理組合活動で困っている人がいれば助けになれるのではないかと思った。また、他にも不動産系の資格を取得していたこともあり、マンション管理士の資格を取得することは付加価値にも繋がると考え、資格取得を目指すことにした。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

マンション管理士試験については、今回の受験が初めてではなかったが、前年に独学で試験勉強をしてみた結果、本試験で設備系の問題で、思ったほど点数が取れず、効果的な勉強方法も見付けられないで悩み独学での限界を感じていたので、いろいろなマンション管理士試験に関する講座を調べてみたところ、講師の評判やマンション管理士試験の合格実績が良かったアガルートアカデミーを知った。そこで、工藤講師の無料動画などを視聴してみたところ、説明の仕方などわかり易さを感じたので、アガルートアカデミーの講座を受講することにした。

合格体験記・学習上の工夫

仕事をしながら独学で勉強することに限界を感じたため、令和5年の試験結果が出た後、1月にアガルートアカデミーの講座の申込みを行った。自分は、初学者ではなかったので、

申込みをした講座は、中上級カリキュラムを選択したのだが、アガルートアカデミーでは、中上級カリキュラムを受講しても入門総合カリキュラムの講義動画も閲覧することが可能だったので、改めて基礎固めをしたほうがいいと思い、入門総合カリキュラムの講義動画も閲覧するようにした。講義の受講の仕方は、入門総合講義を受けた後に同じ分野の中上級総合講義を受けるようにした。

講義については、配信された講義動画は、なるべく早めに閲覧するようにし、1日あたり30～60分くらい分の講義を受講するように心掛けた。仕事が忙しい時もあったが、そのような時でも最低1講義は受講するように心掛け、継続した学習を維持するようにして各分野の全体を早期把握するよう努めた。

講義の内容の記録方法については、特にノートを用意することなく、メモが必要な時には、フリクションボールペンで直接テキストに書き込んだり、付箋にメモを書きそれをテキストに貼るようにした。また、過去問学習をしたときに何度も繰り返して間違える、知識が定着しきれていない箇所には、フリクションボールペンだけでなく、フリクションマーカーでテキストに印を付けるようにした。そして、過去問を繰り返し解いているうちに間違えなくなったらフリクションマーカー等で付けた印を消すようにし、知識としてガッチャリ定着した箇所を何度も無駄に見返さないよう効率的に復習できるようにした。

総合講義のご感想・ご利用方法

総合講義については、自分は中上級カリキュラムを選択したのだが、中上級カリキュラムを受講しても入門総合カリキュラムの講義動画も閲覧することが可能だったので、改めて基礎固めをしたほうがいいと思い、入門総合講義の動画も閲覧するようにした。入門総合講義については、各分野について、本当に基礎的なところから説明を受けることができ基礎固めに効果的だった。そのうえで、中上級総合講義の動画を視聴すると講義内容を理解するスピードが上がり、学習効果を一段と感じることができた。

講義の各分野についての感想は、まず初めに民法については、前述の通り、入門総合と中上級総合講義を並行して受講することで、基礎固めをするのに最適であり、試験対策としても必要な知識を習得することができた。区分所有法及び標準管理規約については、工藤講師が区分所有法と標準管理規約の取扱いがどのように違い、どのように関連づいているのかを細かく説明したり、本試験での問題を解く際に問題文のどの部分を確認したほうがいいのかというポイントを説明してくれたことで、過去問を解くうえで正解率が格段に上がるようになった。

都市計画法や建築基準法等の関連法令や設備系の分野については、テキストに多くの図や写真がカラーで掲載されており、イメージが掴みやすかった。工藤講師から、これらの分野は過去問重視という説明があったので、余計な知識を習得することは避け、過去問を何周も解き知識の定着に努めた。また、過去問を解く上での知識を習得するために入門総合と中上級総合講義の併用は効果的であった。

適正化法については、自分は5問免除だったため、特に学習は行っていない。

総合講義で入門総合と中上級総合をダブルで受講することは、ある程度ボリュームがあ

ると思うが、講義の最後に毎回、工藤講師が笑顔で手を振る姿を見ると次も頑張ろうとモチベーションアップにつながった。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問解説講座については、過去問の全問について解説があるということではないが、取り上げられている問題については、過去に多く問われたことのある分野の問題をピックアップして解説されていると思うので、まずは、解説動画のある問題について、単に正誤を確認するだけでなく、全ての肢の説明ができるように努めた。過去問の各肢を説明できるようにすることは、工藤講師が繰り返し説いており、自分も実行してみたが、間違いなく実力が付くと思う。

解説動画のある問題については、根拠等を示してかなり丁寧に解説されていたので、わからないところはないと思う。仮にわからないことがあっても、関連する総合講義の講義動画やテキストに戻れば理解できると思う。

自分は、初学者ではなかったので、過去問を解いていて総合講義の講義動画の説明とテキストで、ある程度理解ができたので、過去問解説講座は知識の再確認用として使用したが、初学者の方にとっては、映像で解説してもらうことで、解答への思考の方向性がわかるようになるので、過去問解説講座で取り上げられていない問題を解答する際にもアプローチがし易くなるのではないかと思う。最終的には解説動画がない過去問についても各肢の説明ができるようすることが合格への近道だと思う。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

総まとめ講座については、まずテキストが試験範囲の全てをカバーしているので、1冊だけで一通りの確認ができる。ただし、細かいところまでの情報を全て掲載されているわけではないので、分野によって詳細を確認したいときは、総合講義のテキストで確認する必要があるが、総合講義のテキストが複数冊あるのに対し、総まとめ講座のテキストは、1冊に全試験範囲をある程度網羅してまとめられていることから、コンパクトで携帯性がいいので、空き時間にどのような場所でも気軽に学習することができ重宝した。自分は本試験の時には、総まとめ講座のテキストと総合講義のテキストを持参し、試験開始までは、まずは総まとめ講座のテキストに目を通し、詳細内容を確認したい時に総合講義のテキストで確認するようにした。

総まとめ講座の学習量については、掲載されている問題形式が難解肢解説講座と同じ肢形式ではあるが、問題数が少ないので、一通り学習するのにそれほど時間はかかるないと思う。また、内容については、区分所有法や標準管理規約の相互に関わる内容などについては、表形式でまとめられているところもあるので、横断的な学習をするには、とてもわかり易く学習しやすかった。

模擬試験のご感想・ご利用方法

模擬試験については、問題内容に難問、奇問がなく、本試験のレベルに沿った問題であつ

た。また、問題文の表現は、模擬試験と本試験は、似たような言い回しであり、問題文を読む際に違和感はなかった。そのため、本試験の点数は、模擬試験の点数とほぼ同じ点数を取ることができたので、作問スタッフの方々の研究精度の高さに感謝である。そのため、模擬試験は、本試験を想定した予行演習としては、ベストだったと思う。

模擬試験の受け方としては、他の受験生と同じかもしれないが、本試験と同じ時間帯で行った。ただし、模擬試験をした場所は、あえて自宅や図書館のような静かな場所でなく、周囲が騒がしい場所を選び、どんな場所でも解答に集中できるようにした。

難解肢解説講座のご感想・ご利用方法

難解肢解説講座については、かなり昔の問題も取り上げられており、初めて見るような問題も掲載されていたので、知識の深掘りをすることができた。難解肢解説講座の問題数はあまり多くなく、冊子も薄く携帯性がいいので、常に持ち歩くことができるため、通勤途中や職場での休憩時間にさっと開いて読んでいた。そのため、並行して過去問などの学習をしていても1週間くらいで1周回せることができたため、3週間程度で3周回すことができた。ただし、重要度としては、標準レベルの過去問をこなすことが優先となると思うので、余力がない人は、軽く目を通す程度でもいいのかもしれない。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

重要条文マスター講座については、区分所有法の各条文の詳細な解説動画の講義を聴くことで、各条文の理解を深めることができた。工藤講師の解説では、丁寧に詳細まで説明していただいた。特に標準管理規約との関係性について説明をしていただいたことで、区分所有法と標準管理規約との相違点についても知識を深めることができ、過去問を解く中で、区分所有法と標準管理規約のどちらのことを問われているかを意識することで、解答肢を正しく選ぶことができるようになった。また、過去問の勉強の解説を読むときには、その都度本講座で使用したテキストで条文と講義を聴いた時のメモに目を通すようにしたこと、本試験においても区分所有法の肢については、自信をもって解答をすることができた。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

今回受講させていただいた講座については、合格までのノウハウがしっかりとまとめられているので、教材を何度も繰り返して学習するだけで合格できると思う。実際に自分は本試験で5問免除の対象者であったが、合格発表後に令和6年度試験の合格最低点が公表されていたのを確認したところ、自己採点結果では5問免除を受けなくても合格最低点を超える点数を取ることができた。

工藤講師については、説明がわかり易く本試験で得点できるよう導いてくれる。声のトーンや話すスピードは、聴講する側としても受講しやすかった。また、各講義の最後に工藤講師が笑顔で手を振ってくれる姿を見ると、次の講義へのモチベーションアップにつながり、継続して学習することができた。

今回、無事に合格できたのは、本講座のカリキュラムのおかげでもあると思うので、工藤講師及びアガルートスタッフの方々に深く感謝しています。本当にありがとうございました。

令和6年

マンション管理士試験合格

工藤講師の講義が素晴らしかった

猪俣 和彦さん

50代

会社員

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / マンション管理士中上級カリキュラム / フル

マンション管理士試験の受験回数：1回目

カリキュラムの学習期間：9か月

マンション管理士試験を目指した理由・契機

2025年度に居住しているマンション管理組合の役員に選任される予定ですが、初めての経験であり、マンション管理に関する知識もないため、役員として管理組合の運営に支障をきたすことなく、少しでも責務を果たせるように知識の習得とスキルアップのため、資格取得を決意しました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

マンション管理士試験も、これまで取得した資格と同様に市販のテキストと過去問を使用して学習を開始しましたが、区分所有法が難解でイメージがつかめず、通信講座の必要性を感じおりました。

そんな折、偶然工藤先生の解答速報動画を視聴し、非常にわかりやかったですため、受講を即断しました。

また、合格率が全国平均の4倍であることにも驚愕しました。

合格体験記・学習上の工夫

マンション管理士の必要学習時間は、500時間が目安とされています。学習時間を確保するため、2月半ばから学習を開始、通勤時間、始業前、昼休み、帰宅後、平日は1～2時間、休日は2～5時間学習しました。

基本的に本読みは得意ではないので、短時間ごとに構成された工藤先生の講義を視聴後、ページを溜めないうちにテキストを読む。全体を一読後、工藤先生が講義中アンダーラインを引いた所を再度読む。過去問は早めに取り掛かるべきであり、解けなくてもかまわな

いので、該当の過去問の問題文と解説を読む。テキストは、翌日までには再読する。過去問は、前々日と前日分を復習後、今日の分をする。講義・テキストと過去問の往復学習を反復して知識の定着をはかる。

直前期には、建築法令と設備の数字や用語をA4サイズ1枚に模擬試験と総まとめ講座から苦手なものを書き出して、毎日見て覚えましたが、それ以外は無理な暗記はせず、過去問を単元ごとに連日反復することで記憶の定着をしました。

受験は長期間なので、学習できない日や、学習意欲がない日もあります。学習意欲がない日は、工藤先生の動画だけを見ました。ホームルームも気分転換になりました。

アガルートと工藤先生を信じること。そして自分を信じること。今年絶対一回で合格するという強い気持ちを持つこと。試験当日は、自分は絶対合格すると自信を持って臨むこと。そのためには、これだけやったと思える日々を過ごすことが大切です。

総合講義のご感想・ご利用方法

総合講義は、先ず、出題カバー率85%の試験に特化したテキストが、膨大な条文と標準管理規約のコメントも試験に必要な所が厳選されており良い。内容も例えば、なじみのない建築法令や設備について、図解や写真を用いてイメージしやすいように工夫されており理解しやすい。試験で重要な記載には、線が引かれており、また、単元ごとに「最も重要な項目」から「押さえておくべき項目」までS～Cとランク付けされており、高ランクは苦手な単元でもあきらめず、反復回数を増やすなど、どこにウエイトを置くか、バランスを意識した学習ができました。

そして何より、工藤先生の講義が素晴らしい。そもそも工藤先生の講義で学習するために受講を決めました。工藤先生の講義は丸暗記ではなく、なぜそうなのか、制度趣旨や理由、考え方などの説明があり非常に理解しやすかったです。

私は、中上級カリキュラムを受講しましたが、1周目は、入門講義を視聴後、テキストを読み、さらに中上級講義を視聴後、テキストを読み、該当の過去問の問題文と解説を読みました。2周目は、上巻から中巻の途中まで入門と中上級両方を視聴。3～5周目は、入門講義のみとテキストで学習、団地などの苦手分野と会計は発生主義の考え方方に慣れるため、講義・テキストと過去問を10周ほど反復しました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問解説講座は、「合格するうえで確実に正解したい問題」から「出題頻度があまり高くない問題」までA～Cとランク付けされており、出題分野や問題ごとに重要度がわかりやすく、メリハリを付けた学習ができました。解説には総合講義テキストの該当ページが記載されており、テキストとの往復学習の際に便利でした。テキストの各単元を学習後、すぐに該当する過去問を解いた（テキストで理解できなかったことが、問題を通して理解できるときがあるため）。1・2周目は、わからなくて良いので、「問題分を読んで解説を読む」ことをしました。3周目以降は、解説を読んでもわからない問題は、テキストの該当箇所とその周辺まで読み、過去問とテキストの往復学習をしました。苦手な所は工藤先

生の講義を繰り返し視聴しました。

最後にこれは特殊な使い方ですが、令和5年度の過去問のみ別冊になっていたので、これには手を付けずにおいて全科のテキストと過去問を3周後、実力試しに模擬試験代わりに利用しました。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

総まとめ講座は、全範囲の要点をコンパクトにまとめた講座で、短期間で全範囲を回せるため、直前期の学習ツールに最適です。1周目は、免除科目である適正化法以外の全ての単元ごとに工藤先生の講義を視聴後、右ページのテキスト、左ページの一問一答を読みました。一問一答は、管業や10年以前の過去問も含まれており新鮮でした。

また、この講座も重要度を単元ごとにランク (S～C) 付けされているので、2・3周目は、S～Bランクのみを1周目と同じ方法で学習し、Cランクは4周目以降に少し余裕のある時に見る程度にしました。コンパクトなため、区分所有法と標準管理規約との比較やインプットに使用し、足りない所や、わからない所は、総合講義に戻って学習しました。

模擬試験のご感想・ご利用方法

試験は科目免除があったとしても110分で45問、1問につき2分26秒、一つの選択肢につき36秒しかなく、時間との戦いでもあります。模擬試験は、休日に時間を計って、本試験を意識し、時間配分や問題を解く順番まで気を付けて解きました。結果は41点で自信を持つことができました。

また、模擬試験は、現時点での実力を測る目的以外にも、予想問題としての役割もあります。重要問題として、設備以外は解説講義を3回視聴し、すべての問題を反復しました。本試験会場で「連結送水管」の問題を見たとき、思わずやったと思いました。

難解肢解説講座のご感想・ご利用方法

使用を開始した時期は、過去問の方が、優先順位が高いため、過去問がある程度できるようになった後になります。当初は苦手な単元（復旧建替、団地、被災マンション法、円滑化法など）のみに絞って、問題文を読んで解説を読むことを反復後、講義視聴、テキスト、再度難解肢を読むことを反復しました。過去問は、10年分しかありませんが、難解肢は、それ以前の問題でも重要なものが厳選されており、また、一問一答形式で類似や違いのある問題が列挙されている点が良かったです。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

宅建や賃貸不動産経営管理士試験では、テキストと過去問のみの学習で難解な条文まで読むことはありませんでした。さすがにマンション管理士試験レベルになると、深く正確な知識が求められ、実務上も条文を読んで理解する力が必要と思い学習をはじめました。

工藤先生の条文マスター講座は、条文を区切りながら、一つ一つ丁寧に説明されており、難解な条文も理解しやすく、試験合格後に視聴したいと思いました。

しかし、実務はともかく、試験対策としては、すべての条文を読むことより、試験対策

に特化したテキストに重点を置くべきと考え、一度のみの視聴としました。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

お陰様で無事合格することができました。

工藤先生には、大変お世話になり感謝しております。

ありがとうございました。

令和6年

マンション管理士試験合格

わかりやすく、親しみある講義が励みになった

八代 道喜さん

60代以上 会社員

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / マンション管理士中上級カリキュラム / フル

マンション管理士試験の受験回数：5回目以上

カリキュラムの学習期間：13か月以上

マンション管理士試験を目指した理由・契機

現在、保険代理店に勤務しており、マンション管理組合とも取引がありました。お客様の立場から、より良い提案がしたいと思い、目指しました。また、宅建や管理義務主任者に合格しており、5点免除がある事や更に勉強したいとの思いから目指しました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

以前は他社を受講していました。担当講師の語り口は優しいが、飛び飛びの説明で、横断的でなく、情報だけ詰め込んだテキストにも違和感がありました。アガルートは解答速報で知りました。講師のわかりやすい話が決め手となりました。

合格体験記・学習上の工夫

以前は、個人の資産運用相談をしており、投資信託や個人年金の販売をしておりましたが、50歳で保険代理店に勤務し、損害保険を取り扱う事となりました。

火災保険では、新築アパートやマンション管理組合の保険の取引もあり、不動産の知識が必要かと思い、まず、宅建を目指し合格しました。その際、民法の勉強が面白く、更に勉強したいと思い、管理義務試験にチャレンジし、そして今回、マンション管理士試験にチャレンジしました。どうせ民法の勉強をするなら、国家資格を目指す方がモチベーションが上がるだろうと思いました。また、仕事にも役立ち、お客様にも喜んで貰えるのではと思っていました。講義は一コマ10分程度で、取り組み易く、何と言っても、講師のわかり易く、親しみのあるお話を良かったです。

今年は、勉強方法を変えました。昨年迄は、勉強を2月頃から始め、9月には、総合講義や過去問を数回済ませて、この時期には、仕上がってきました。残り、2か月は、誌上模試を十数回、他社の公開模試も受けました。この期間は、模試ばかり受け、その復習で大半の時間を費やし、肝心な、過去問の復習はなおざりになっていました。今年は、模試はアガルートのみでした。

総合講義のご感想・ご利用方法

今年は、3月から受講しました。毎日、9時頃就寝につき、早朝4時半頃から聴きました。30分程度です。毎日のルーティンとしました。

3度目の受講でしたので、一通り聞き、忘れている点をチェックしていきました。特に、区分所有者法と標準管理規約は落とせないので、丁寧に、漏れが無いように、理解しながら聴きました。また、区分所有法と標準管理規約の違いを理解する為、テキスト余白に書き込みをしました。講義は、今回3回目でしたので、前回と同じものが大半だったようです。

講義で毎日楽しみにしていたのが、ホームルームです。同じ受講生の質問の他、改正情報、講義を理解するポイントがあり、新鮮でした。

講義の進め方として、3月に民法、4月に区分法、5月に標準管理、6月に委託契約書、会計、7月に設備等をきました。併せて、終わったら、その都度、過去問を解きました。

毎日、一コマでも聞く事を習慣していました。聞く事が出来無い時でも、必ず、テキストに目を通しておりました。

テキストは、ポイントが濃縮されており、区分所有法と標準管理規約との比較もあり、わかりやすかったです。設備は、断片的で、馴染みない用語の羅列で、とつつきにくかったですが、ネットで検索し、イメージしました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問は講義を聞いた後に直ぐに解く事にしていました。出来なかった問題には、レ点をし、一週間後は再度解き、更に、1か月後に再度解きました。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

昨年迄は、総まとめの講義は視聴していましたが、今年は視聴しませんでした。総合講義の方がより内容が詳細ですし、書き込みのスペースも有りました。テキストが何冊もあると、どれを使ったら良いか迷ってしまいます。基本的に総合テキスト3冊と過去問3冊のみ使いました。それぞれやり方があるかと思いますが、最終的には、一冊のテキストに集中する方が、迷う事なく、よろしいかと思いました。必要に応じて、書き込みしたらいいんです。

全く使用しなかった訳ではありません。一問一答は、一通り解答してみました。忘れている点や誤って理解している点を整理し、最終チェックとして利用しました。試験日の前日の確認用として使用しました。

模擬試験のご感想・ご利用方法

昨年迄は2回の模試がありましたが、今年は1回でした。模試は1回で良いかと思います。

なんと言っても、最高の模試は過去問ではないかと思います。その過去問も一問一答だけでなく、管理センターホームページに有る年度別過去問を丁寧に反復する事かと思います。年度別過去問で分からぬ点は、一問一答の過去問に戻る。

それを繰り返していました。

今回の模試は改正や引っかかりそうな点を踏まえており、参考となり、自分のウイークポイント発見に繋がりました。

難解肢解説講座のご感想・ご利用方法

昨年は無かった過去問ですが、過去20年を超える過去問もあり、コンパクトで持ち運び容易で重宝しました。特に、設備関係の20年以上の過去問は10年の過去問ではカバーされない過去問であり、設備関係は大いに役立ちました。敢えてお願いするとしましたら、マンション管理士試験開始以降の全ての設備関連の問題を網羅した過去問題集を作成頂けたらと思います。また、重要ポイントをカラー刷りとし、目隠しシートが有れば、更によかつたと思います。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

総合講義だけでは理解が不十分がありました。この講座は区分所有法と標準管理規約の理解を深める意味で役立ちました。特に、団地において、単棟型、団地型、複合用途型のそれぞれの違いについて、理解が不十分であり、イメージし難かったが、重要条文マスターを受講する事で、その違い、特徴等を比較出来、過去問に対しても、十分対応できるようになりました。

尚、標準管理委託契約書は、出願数が少ない事から、ほとんど、見ませんでした。

導入講義のご感想・ご利用方法

過去三年間アガルートの講義を受けてきました。しかし、記憶に残っている点、そうで無い点がありました。知識の定着が不十分でした。

導入講義を聞く事で、全体像が把握でき、ウイークポイントも把握出来ました。また、これから学習を始めるにあたり、重点科目のメリハリもイメージ出来ました。今後の学習戦略をたてる事も出来ました。そして、何と言っても、講師の方のわかりやすく、親しみの持てるお話で、次の講義を聞くのが、楽しみになりました。

令和6年

マンション管理士試験合格

アガルートの教材を信じてやりきることが合格への近道

細田 和也さん

20代 会社員

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / マンション管理士入門カリキュラム / フル

マンション管理士試験の受験回数：3回目

カリキュラムの学習期間：2か月

マンション管理士試験を目指した理由・契機

令和3年に宅地建物取引主任者試験に合格後、スキルアップとしてマンション管理士試験を受験することに決めました。令和5年に管理業務主任者試験に合格していたため、5問免除を受けられることもあり有利に進められると思ったからです。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

私は他資格でもアガルートアカデミーを利用させてもらっています。何よりテキスト及び講義がわかりやすく、私にマッチしていると感じたからです。一番の決め手は移動時間でも学習できる短すぎず長すぎない動画学習があることです。

合格体験記・学習上の工夫

私が合格できたのは受験三回目でした。学習時間は詳細に記録していませんが、期間で言いますと1回目は3か月。（このときマンション管理士試験は不合格でしたが管理業務主任者試験に合格しております。おそらく5点ほど足らずマンション管理士に落ちました。）2回目は1か月。この年は土地家屋調査士試験を終えてからでしたので充分に学習時間を確保することができませんでした。2回目からアガルートアカデミーを利用させて頂いております。合格点より3点足らず不合格となりました。残念ながら土地家屋調査士試験にも受かることができず残念な1年となりました。3回目の受験も土地家屋調査士試験を終えてからでしたので学習期間は1か月です。なんとか3度目の正直で合格することができました。同時に土地家屋調査士試験のほうも合格です。

学習上の工夫は隙間時間も無駄にせず常にテキストを持ち歩き、眺めていました。講義動画は2倍速で一度だけで学習を終え、あとはひたすら過去問題集を解きました。過去問を終える基準としてはアガルートの過去問題集をすべて正解できるまでです。そこを終えることができたら、模擬試験に挑戦し自分の不足部分を割り出し、テキストに戻って復習しました。

総合講義のご感想・ご利用方法

総合講義は在宅時及び会社までの通勤時間で活用していました。直前期には仕事の昼休みを活用し拝見しておりました。各チャプターが長すぎないので隙間時間でも学習ができてしまうのが長所だと思います。言わずもがなですが、総合講義の内容も分かりやすいです。私が受講していた限りでは疑問に思うことがないくらい、充実した内容でした。工藤講師がテキストの解説をしながら重要なところにはマーク、補足するときには書き込みをしてくれるのでスムーズにインプットすることができました。

テキスト本体も各分野ごとに分かれて作成されているため、持ち運びが容易でした。外出する時に電車の中で勉強したいときに重くならず助かりました。大きさもコンパクトなので小さなカバンにも入れることができます。

私は他資格でアガルートアカデミーのお世話になっておりました。動画閲覧のスピードは常に2倍速にして閲覧しておりました。通常の動画学習より倍速く終えることができたのも再生速度の変更機能があったおかげです。

合格体験記で記載したように私の学習期間はそれほど多くとることができないことが多かったのですが、テキストと工藤講師の分かりやすい説明で合格を勝ち取ることができたと思います。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問10年分ともありボリュームはありましたが、数回繰り返すうちに、出題傾向が自然と見えてきました。間違えた問題については過去問解説講義をみて理解をし、それでもわからない場合はテキストに戻って学習しました。法改正にも対応してくれているので、独学で学ぶ方よりかは無駄な労力を使うことなく学習を進めることができました。解説講義は重要な問題のみピックアップされているため、効率よく時間短縮で学ぶことができました。最終的には過去問題集は3周ほどしかできませんでしたが、アガルートアカデミーの効率の良い教材及び動画講義のおかげでしっかりと細かいところまで理解することができたと思っております。過去問のみでは学べない部分もしっかりと補えます。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

過去問題集をすべて完璧に仕上げてから利用しました。各項目にA、B、Cと重要度に分けられており、最後の総復習にしようとしました。重要な項目がコンパクトに集約されており、短時間で全体を網羅することができます。試験開始直前まで総まとめ講座のテキストを何度も読んでおりました。他テキスト同様、持ち運びしやすく、気軽に見直しがで

きる一冊になっています。動画では全体が約12時間、2倍速で見れば6時間ですのでたった1日でマンション管理士試験における重要事項を確認できる画期的な講座だと思います。学習期間が長くとれなかった私には非常に助かる講座でした。ある程度過去問の内容がインプット、アウトプットを終えた人はこのテキストで復習すべきだと思います。

模擬試験のご感想・ご利用方法

本試験2週間前くらいに利用しました。例年通りの合格点であれば問題ない点数を取ることができたため、当時は自信になりました。また、自分の苦手分野の割り出すこともできたので総仕上げには必須の講座だと思います。実際模擬試験で取得した点数と変わらない点を本試験で結果を残せましたので、アガルートアカデミーの模擬試験は本試験のレベルと同様の難易度だと思います。最後の力試しにこの講座があったので、大変助かりました。

導入講義のご感想・ご利用方法

マンション管理士には様々な分野の問題があるため、かなりのボリュームを感じました。ですが、アガルートアカデミーのテキスト講義があれば怖いものなしです。私が利用させて頂いた感想は、アガルートだけでのカリキュラムで十分すぎるということです。直前期になると他業者の直前模試や教材に手を出しがちになるかと思いますが、アガルートの教材を信じてやりきることが合格への近道になると思わざるをえません。キャッチコピー通り合格への最短ルートになると思います。

令和6年

マンション管理士試験合格

わかりやすく、聞きやすい講義を繰り返し活用した

田村 英幸さん

40代 会社員

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / マンション管理士中上級カリキュラム / フル

マンション管理士試験の受験回数：3回目

カリキュラムの学習期間：6か月

マンション管理士試験を目指した理由・契機

現在宅建や賃貸不動産経営管理士、管理業務主任者の資格を持っており、現状持っている資格より難易度の高い資格に挑戦をしたかったという事と、再就職を考えた際に管理業務主任者とマンション管理士双方をもっていた方がより仕事探しが楽になると考えた為。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

行政書士の講義は以前受講した経験があり、講師の方の講義が非常に飽きずに継続的に聞くことが出来た為。また、講義の教科書が非常にまとまっていると感じられ、条文集、過去問集なども使いやすかった。その他合格実績も高かったため。

合格体験記・学習上の工夫

過去に2度教科書、過去問だけやって落ちていたので、今回は区分所有法の条文集を暗記するレベルまで繰り返しやり込みました。また、アガルートの過去問集や模試なども市販のものと違ったため、頂いた教材も反復継続して半年間やり切りました。仕事をしていく時間も無かったため、厚手の教科書に関しては科目ごとに切り、移動の電車の中では講義を聴きながら、薄手で軽くした教科書を暗記し続けました。基本は中上級カリキュラムを聞き、模試を受け、点数が悪い科目は入門総合講義も聞くようにしました。2年間教科書と過去問だけ主にやって落ちてしまったので、区分所有法の条文や判例、難関過去問などは特に意識的に時間を割いて行いました。条文講義以外は耳学なども行いましたが、条文の講義に関しては特に理解したかったので工藤先生の講義を座って聞ける場所で集中し

て勉強しました。結果本番の試験では一番配点の多い区分所有法で8、9点とることが出来ました。標準管理規約に関しても工藤先生の区分所有法との違いの説明部分を特にしっかり聞くことができ、教科書もその点が分かりやすく比較されていました。全体的に要点を昨年以前よりも明確に理解し、暗記することができ、合格できたと感じております。

総合講義のご感想・ご利用方法

中上級総合講義は入門総合講義より、要点が凝縮されていたのでより時間をかけずに反復継続することができました。仕事の合間や移動の道中など基本的に時間がない中で講義を聞く状況でしたので要点が凝縮されていた講義はありがたかったです。基本に戻りたい時は逆に入門総合講義を聞くことが出来、模試などで間違った項目などの復習の際は特に活用をさせて頂きました。他の人もそうかもしれませんが講師の方の話し方で継続的に聞くことにストレスを感じる事がありますが、工藤先生の講義は何度聞いてもストレスを感じるような事がなく、試験日の前日までしっかり継続することができました。条文集の講義は前年、前前年の試験の際までは1度も行った事がなかったので非常に良かったです。条文集の解説を聞くことが出来たのでより教科書の内容が理解出来ました。

過去問や難問問題などの解説なども今までの学習の中では聞くことができず、問題が解けても理解が今一つだったので、理解してから暗記するというプロセスが確立でき、全体的にそうでしたが忘れづらくなるような勉強手法が取れたのではないかと思います。模試なども行った後の確認、解説が聞けたのも非常に有難かったです。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問解説に関しても解けたけど理解ができていない問題などには特に有効であったと思います。解説は付いていますが読んでも理解できない事が多々あったのでより理解し、忘れづらくなる利点もあるのでより効果的であったと思います。基本的には総合講義動画を聞いてきましたので、視聴回数は少なかったと思いますが、解説の講義の内容も分かりやすく、聞きやすかったので1回聞いて終わりでなく他の講義同様に反復継続して聞くことができました。私は3回目の受験だったので講義の視聴が多かったですが1、2回目であれば、過去問中心の勉強法の方が多いと思うのでそのような方々にはよりこの過去問解説講座は有難いツールではないかと感じます。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

全体的に自分の中で重要な点はまとめていたつもりではいましたが、総まとめの講義があった為、間違った方向性で勉強をやらずにすんだというのは合格できた一つのポイントであったと思います。行政書士の試験と平行して行っていたので10月下旬や11月上旬などは特に時間が取れず、厳しい状況での残り1か月でしたがポイントがまとめられていた総まとめ講義は使い勝手がよく助かりました。苦手であった区分所有法、あと1点、2点の加点が欲しかった標準管理規約はこの講義のおかげで最終的には昨年より理解できましたし、合格につながったと思います。複数回聞いていると耳学での学習でも何をいっている

のか、理解が出来たので講師の先生の話し方の良さも含め、講義を活用できました。

模擬試験のご感想・ご利用方法

私の場合はかなり直前期に模試試験を受けさせて頂きました。アガルートの模試なので特に今年の試験にも直結するのではないかと思い、模試を行った後もしっかり復習を行い、過去問のような形でも何度か問題を解きました。区分所有法がいつも一番点数が悪いので、特に区分所有法は反復継続して理解できるまで模試の問題の解き直しを行いました。点数は40点を少し超える位で自信にもつながりましたし、市販の模試にプラスして本番を体験出来たのも良かったと思います。

難解肢解説講座のご感想・ご利用方法

難解肢の講義は問題集も含め、月に1度程度行う頻度でした。昨年以前に勉強していた問題で出来なかった問題が集約されていて且つその講義を聴けるというのは類似する難問問題など出くわすのではないかと思う事もあったので非常に効率的だったと思います。難解だけあって何回やっても間違い且つ理解できていない問題があったのでその都度講義を聞きました。1冊の問題集を最終的に10回ほど行い、解説もその都度間違った問題は聞いていました。試験前には全て間違わずに解けました。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

この講義が私の中では一番ためになったのではないかと感じています。教科書で覚えた内容を条文で違った説明を聞けましたのでより知識を深めることができました。自分自身で条文だけ読んでいた時期が過去ありましたが全く頭に入ってこない状況でしたので解説講義があったことが理解、整理、暗記にも非常に有効でした。講義の解説も条文だとまらなくて飽きてしまうのかなと最初は思っていましたが試験までの間で5回以上は講義を聞き、昨年以上に過去問なども解けるようになりました。

管理業務主任者試験 合格者

アガルートアカデミー合格体験記 マンション管理士試験・管理業務主任者試験

令和6年 管理業務主任者試験合格

講師の励ましと学習習慣の積み重ねで合格

中野 君昭さん

50代 会社員

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験・管理業務主任者合格カリキュラム / フル

管理業務主任者試験の受験回数：1回目

カリキュラムの学習期間：12か月

管理業務主任者試験を目指した理由・契機

53歳で転職し、マンション管理会社に入社しました。会社から管理業務主任者資格の取得を求められたことに加え、担当する管理組合のために役立つ存在になるには資格取得が必要だと感じ、挑戦を決意しました。前職は広告会社に勤務しており、不動産に関する知識は全くありませんでした。ゼロからのスタートには大きな不安がありましたが、新たな挑戦として取り組むことにしました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

新たな挑戦として資格取得を目指しましたが、自分の心の弱さを自覚し、独学では到底難しいと感じていました。複数の講座資料を比較検討した結果、アガルートの高い合格実績に注目しました。勉強嫌いで数十年ぶりの試験勉強に挑む自分でも、「もしかしたら一発合格できるかもしれない」と希望を感じ、受講を決意しました。

さらに、レスポンス広告手法を取り入れたホームページなど、受講者の視点に立ったアプローチにも共感し、選択の決め手となりました。

合格体験記・学習上の工夫

初めてテキストが届き、民法のページを開いたとき、内容が全く理解できず、「何を言っているのかさえ分からない」という状態でした。「これは管理業務主任者試験合格は無理かもしれない」と感じ、先の見えない不安に襲われました。しかし、工藤講師が講義の中で「分からないのは当然のこと。何度も講義を受け、繰り返し学ぶことで必ず理解できる

ようになる」という言葉に救われ、学習を続けました。

テキストが届くたびに、内容の難しさや自分の進捗の遅さにため息が出ることもありましたが、工藤講師の明るい笑顔や励ましを画面越しに受け取り、己を奮い立たせる力となりました。平日は最低30分、週末には3時間程度の学習時間を確保するよう努め、日々の習慣として勉強を続けました。

テキストを3回繰り返し読み、講義も3回視聴しました。3回目の講義視聴時には、ようやく内容が頭に入り始め、理解できた部分について過去問に挑戦しました。過去問で間違えた箇所はテキストに戻って復習し、再度理解を深めるプロセスを繰り返しました。過去問を3周する頃には、以前覚えた内容を忘れてしまうこともあります、思うように結果が出ない自分に焦りや苛立ちを感じることもありました。

しかし、ホームルームで進捗を確認したり、講師からの励ましの言葉を受けたりすることで、「自分のペースで一歩ずつ進めていけばよい」と気持ちを切り替えることができ、焦りに負うことなく、継続的に学習を進めることができました。

振り返ってみると、講師の励ましや学習習慣の積み重ねが、こんなポンコツ親父でも合格に繋げてくれたと感じています。

総合講義のご感想・ご利用方法

総合講義のテキストは、上・中・下の3巻構成で、A5サイズという持ち運びしやすい大きさが非常に便利でした。鞄にすっきり収まり、会社のお昼休みや空き時間にも気軽に読み進めることができた点が大変助かりました。文字の大きさや重要な箇所に赤文字が使われている工夫も、視認性が良く、学習効率を高めるのに役立きました。また、テキストの厚さも適度で、手にしたときに「これなら頑張れる」と思える絶妙なボリューム感が良かったです。

工藤講師の講義は、1回あたり約10分程度の短時間構成で、隙間時間を利用して何度も復習しやすい点も魅力的でした。解説は具体的で分かりやすく、試験の出題傾向についても丁寧に触れていて、単なる知識の伝達にとどまらない、受験者に寄り添った内容でした。淡々と進める講義ではなく、温かみが感じられる指導スタイルで、生徒に対する思いやりが伝わり、講師としてだけでなく頼れる先輩のようにも感じられました。

さらに、スケジュールも無理なく計画されており、受講者の負担を最小限におさえながら着実に学習を進められる構成でした。広告通りの実績も頷ける、非常に良くできた講義内容で、安心して学ぶことができたと感じております。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問解説講座は、総合講義のテキストに沿った3巻構成で、A5サイズという持ち運びしやすい点が非常に便利でした。テキストと同様に、過去問も効率的に取り組める工夫がされており、学習がスムーズに進みました。

特に印象的だったのは、問題のランク付けです。「確實に正解したい問題」「本試験までに解けるようにしたい問題」「出題頻度の低い問題」といった分類が明確で、学習の優先

順位がつけやすかったです。本試験までに解けるようにしたい問題が正解できたときには達成感を感じられ、その勢いで次の問題にも前向きに取り組むことができました。

解説文も丁寧で分かりやすく、関連するテキストのページ数が記載されているため、復習がスムーズに行えた点も大変助かりました。また、デジタルブックの検索機能も活用することで、効率的に学習を進めることができました。総じて、非常に実用的で満足度の高い講座内容だったと感じています。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

総まとめ講座は、頻出重要肢解説講座を3回復習した後に取り組みました。この講座では、管理業務主任者（管業）試験とマンション管理士（マン管）の両方の問題が取り上げられており、管業を受験する私には読み飛ばすことも可能でしたが、あえてマン管の問題にも挑戦することで、より深い理解を得ることができました。

試験対策においても非常に効果的な学習ができたと感じました。

このテキストは実用性も高く、管理組合との打ち合わせや実務においても重宝しています。特に常に忍ばせておくことで、必要なときにすぐ参照できるので、欠かせない存在となっています。総まとめ講座だけに最低必要なことがよくまとめられていて、試験対策と実務の両面で非常に役立つ内容だと感じています。

模擬試験のご感想・ご利用方法

模擬試験には2回取り組みました。初めは「ある程度できるだろう」と意気込んで挑みましたが、結果は思いのほか厳しく散々でした。試験までに間に合うのだろうかと焦りと不安が募るばかりでしたが、工藤講師の明るい笑顔と励ましの言葉を画面越しに受け取り、気持ちを立て直すことができました。自分の苦手な単元に重点を置きながら、過去問やテキストを何度も繰り返し学習しました。この模擬試験を通じて、弱点を明確に把握し、克服への道筋を築けたことは非常に良かったと感じています。

頻出重要肢解説講座のご感想・ご利用方法

頻出重要肢解説講座は全374問でしたが、テキストが薄く、気持ちも軽くなって取り組める点が大変助かりました。「もうしんどいな」と感じたときも、空き時間に気軽に読み進めることができ、弱りかけた心を奮い立たせてくれる存在でした。

無理なく取り組めるよう配慮された構成は、受験者の心理を的確に捉えた優れた講座であり、テキストでした。結果的に、自分のような「勉強嫌いのポンコツ親父」でも合格をつかむことができたのは、この講座のおかげだと感じています。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

区分所有法の解説は、これまで読んでも理解できなかった法律文章を、しっかりと分かりやすく解説していただき、大変助かりました。特に、試験によく出題される「ひっかけ問題」についても具体的に説明いただき、記憶に残りやすい工夫が施されていた点が印象的でした。また、標準管理規約との違いについても丁寧に解説があり、試験対策において効

率的で効果的な学習ができたと感じています。管理組合と付き合う上で重要条文マスター講座は、非常に実践的で価値のある内容だと感じています。

導入講義のご感想・ご利用方法

前職では広告会社に勤務しており、不動産に関する知識は全くありませんでした。ゼロからのスタートに対して大きな不安を抱えていましたが、導入講義を受講することで、全体像を把握でき、ボリューム感に圧倒されましたが、「コツコツと一歩一歩進め、諦めないことの大切さ」を教わりました。

工藤講師の講義からは、受講者の不安に寄り添っている姿勢も伝わり、とても心強く感じました。合格を目指して挑戦する決意を新たにしてくれました。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

まずは、工藤講師をはじめ、スタッフの皆さんに心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

全く不動産に関する知識のなかった私のような初心者でも、合格へと導いていただき、アガルートを選んで本当に良かったと思っております。

勉強は正直大変で、何度も心が折れそうになりましたが、皆さまのサポートのおかげで最後まで頑張ることができ、努力が報われました。

本当にありがとうございました。

令和6年

管理業務主任者試験合格

毎月のホームルームでの情報が役立った

河奥 成樹さん

50代

会社員

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / 管理業務主任者合格カリキュラム / フル

管理業務主任者試験の受験回数：4回目

カリキュラムの学習期間：8か月

管理業務主任者試験を目指した理由・契機

私は、不動産業に従事しておりますが、マンションの売買や入居者からの相談の中で、経験不足・知識不足で失敗や恥をかくこともありましたので、かねてより自己研鑽の必要性を強く感じておりました。また、マンションに居住しており、理事を担当することもありましたので、公私共に役立つと思い受験に至りました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

独学に限界を感じ、また、通学講座は時間が取れませんでしたので、オンラインの講座を中心にインターネットの口コミやYouTube・比較サイトを見て検討しました。数回不合格になっておりましたので、講座のコストより、最終的にアガルートの合格実績をたよりに受講に至っております（高い合格実績を裏付ける何かがあると期待もありました）。

合格体験記・学習上の工夫

私は苦節4年目の受験でやっと合格できましたが、1回目の受験では過去問を参考書で見て、「これはなかなか難しいぞ。2年計画で学習しよう」と学習時間も取らずにのんびり時間の余裕があるときだけ参考書のみの独学で学習するという緩い勉強方法（ほんとに勉強していたか疑問ですが）で受験しました。そんな甘い学習では当然受かるわけもなく1回目当然敗退しました。

2回目の受験では、やはりコストはかけたくなかったので参考書と過去問を中心に勉強時間を少し増やして学習しました。なかなか頭に入ってこない時間が続き、また近年の問題傾向の変化に対応できず、2回目も敗退しました。

3回目は自分の能力では、独学は無理と判断し、もう時間はかけられない、でもコストはかけたくない、学習にかけられる時間は少ない、そんな中で、インターネットの比較サイトやYouTube等でオンラインの講座を検討しました。オンラインでは、数社検討しましたが、この時はコストの安かったF社にして学習をしました。ここまでで模擬試験問題で平均30点は取っていましたが、合格点に届くレベルに届かないまま試験日を迎えてしました。凡ミスを連発し3回目も敗退しました。

この時、心が折れましたが、せっかく勉強してきたのでもう1回だけ受けてみよう奮起し、すぐる思いで、オンラインで合格実績の高いアガルートを選択しました。始めてみるとテキストも見やすく、工藤先生の講義も明快で親しみやすかったので学習が進みました。特に注意すべきことを丁寧に説明していただいたので凡ミスを減らすことができたと思います。

私の勉強方法ですが、5月にスタートし、テキスト2周、過去問2周、電車の中で他社過去問アプリを2周と毎日朝1時間の学習をしました。朝は苦手の方ではなかったのですが、1日のルーチンにすれば、意外にできるなと思いました。

総合講義のご感想・ご利用方法

私の利用方法は、総合講義を毎朝1時間の受講にあてました。それぞれの単元が長くても20分程度で区切りますので、1.2倍速で見るとかなり進むことができます。各テキストを3周を目標に頭に刷り込むことを考慮すると時間が限られている中、この倍速機能は有効でした。工藤講師が講義中に赤文字、青文字、アンダーラインを解説しながら、記載いただいているので、後で見返すとき用に同じように記載するようにしていました。この工藤講師がチェックしたところは、過去問などに出てることも多くあり、過去問などで間違った際には、テキストに戻って確認する作業をしました。苦手の分野等過去問でよく間違えてしまうような単元は特にテキストに戻りアンダーライン部を確認することで理解が深まると思います。他社の講義テキストもやりましたが、詰込み型のテキストではなくアガルートのものは、出題傾向を鋭く分析して厳選した単元を明快に集積した総合講義テキストになっていると感じました。実際にテキストの範囲からの出題が多くあったと思います。最後に特筆すべきは、やはり工藤講師の親しみやすい語り口調と理解しやすい言葉で受験生に寄り添ってくれるスタンスがモチベーションをキープできる要素にもなっていたと思います。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問解説講座につきましても、総合講義同様、各テキストを2周やりました。この過去問テキストは、個数問題を多くピックアップされているようでしたので各解答肢を理解しないと正答できないものが多く、限られたページの中で実力がつくようになっていると感じました。また、解答肢には総合講義に戻るページ表記がありましたので、何度も間違えてしまうものや、苦手なものはこのページに必ず戻って確認するようにすることを繰り返し行い、頭に刷り込ませました。工藤講師の解説も間違いやすいところを丁寧に解説し

ていただいたのが良かったと思います。また工藤講師も講義中におっしゃっていましたが、過去問については徹底的にやるのが良いと思います。スキマ時間で過去問をやるのはテキストの持ち運びが大変ですので、私は他社過去問アプリを使用しておりました。通勤の時間等は過去問はこちらで刷り込んでいましたので、今後、是非過去問専用アプリ（解説付き）があると良いと思います。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

このテキストは私の中で、今回の合格のターニングポイントになったと思います。こちらのテキストに入ったのが10月頃ですが、テキストの構造が各単元ごとに過去問と解説になっておりますので、巻末の緑のページを切り取り、解説を隠して過去問をやり、間違ったら解説確認をすることで2ページで完結できます。解説も重要部が表形式で分かりやすくまとめられていましたので、試験直前の時期に効率よく学習の再確認ができたと思います。私はこのテキストを試験会場に持ち込み事前に確認するようにしていました。工藤講師の解説も不足部分は青字で補足・追記してくれましたので丁寧で良かったと思います。強いていえば、余白がありましたので過去問数を増やして欲しかったことでしょうか。

模擬試験のご感想・ご利用方法

これまでの過去3回の結果が30点前後が続き伸び悩む中、模擬試験はひととおりのテキストの学習が終わった11月頃、実際の試験の時間帯で同条件にして行いました。結果は、6年度も31点でしたので、今回もまたダメかもしれないと思いつぶき落ちしておりましたが、その後、過去問のみの学習に切り替えました。通勤電車では過去問アプリ、自宅ではテキストを併用しました。ギリギリになってきて過去問の正答がかなり上がってきたように感じました。本試験では自己採点ですが、41点取れていたと思います。

頻出重要肢解説講座のご感想・ご利用方法

頻出重要解説講座のテキストは巻末にある緑のページを切り取り、右のページが解答になっておりましたので、解答見えないようにして利用しました。特に頻出問題ということでこちらは100%正答になるまでこのテキストを使いました。過去問をやっていると含まれている問題も多くありますので正答率は高くなりますが、何度も間違える問題は、解説・テキストに戻り確認をるようにしました。試験前日にも凡ミスがないよう確認用としても利用しました。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

近年、条文からの出題が増加している中、条文の確認は必須ですが、読み込むだけだと眠くなりますし、頭に入りにくいので、やはり過去問で引っかかってしまった時は、条文で確認するのが良いと思います。私は、区分所有法と標準管理規約を苦手としておりましたが、やはり間違えたら戻ることで解消できたと思います。条文は全部覚えるのは困難ですので過去問と併用して利用するのが良いと思います。アガルートが重要条文として厳選したテキストですので信じて利用しました。

導入講義のご感想・ご利用方法

既に管理業務主任者試験に独学にて失敗しておりましたので、最初の導入としてアガルートスタイルの全体像を把握することができて良かったと思います。導入講義ではないですが、毎月のホームルームは、他の受験者がどんな質問をしているのか。学習のペース配分についてはどうなのか。またミスしやすいところはどこなのか。その他法改正の情報の提供、問題の傾向や対策等注意すべき点を1か月ごとにチェックできて良かったと思います。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

独学で2年、他校で1年、今回、アガルートの管理業務主任者合格カリキュラムフルを受講して本当に良かったと思います。最初はコスト面と講師の説明等フィットするか悩みましたが、スタートしてみると工藤講師の親身で明快な説明もあり、モチベーションを落とすことなく継続できました。テキストも本試験を研究された質の高いものであると思います。

アガルートの今後の発展をお祈り申し上げます。ありがとうございました。

令和6年 管理業務主任者試験合格

総合講義は隙間時間の学習に重宝した

天野 博文さん

50代 会社員

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / 管理業務主任者合格カリキュラム / フル

管理業務主任者試験の受験回数：5回目以上

カリキュラムの学習期間：9か月

管理業務主任者試験を目指した理由・契機

現在、マンション管理の仕事に従事しております。その中で、マンションの管理の適正化の推進に関する法律において、マンション管理委託契約を取り交わす際に事前に重要事項の説明や管理事務の報告等をするのに必要な資格であるため、目指しました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

以前は書店で問題集や参考書を購入して、独学で勉強しておりましたが、なかなか思うような結果を出すことが出来ませんでした。近くに予備校とかも無かったため、オンライン講座の受講を検討していたところ、アガルートアカデミーの工藤講師の教え方が分かりやすかったため、受講することに決めました。

合格体験記・学習上の工夫

勉強は3月末から開始しました。とにかく、どんなにきつても試験当日まで毎日勉強することを目標に取り組みました。（仕事の日：10分から2時間、休日：30分から5時間）過去問1問だけ解く日や講義を一コマ見るだけの日もありましたが、どんなにきつても継続しました。仕事の日は、通勤時や昼休みも活用して、総合講義を見たり、聞いたり、頻出重要肢解講座の確認をしました。自宅では主に総合講義・過去間に取り組みました。9月までに総合講義を一通り（分からない箇所は数回確認）、過去問2周を終わらせて、10月以降は苦手分野（民法や区分所有法、建物維持保全、関連諸法令）・会計分野・法改正部分・模試（予想問題）を重点的にやっていきました。（過去問は3周、重用条文マスター講座・総まとめ講座を活用）模擬試験・予想問題（他社2社分も含む）は8割取れるよう

になるまで、繰り返しやりました。先に解答・解説を確認してから問題を解いたりもしました。あと、過去のホームルームも見返したりもしました。ラスト1か月の直前期は、今までやってきたことの整理整頓、確認作業、基本事項を中心に取り組みました。(過去問は4周) 本試験の日は、これまでまとめてきたもの(管業「統計」含む)、最後に目を通しておきたいもの(総まとめ講座)を準備して会場に向かいました。試験開始後は、今までやってきた自分を信じて、問題文へのライン引き、分からぬ問題は、問題用紙に印をつけて、とりあえず次に進むというのを徹底しました。最後は割れ問で悩みましたが、結果は40点で合格を勝ち取ることが出来ました。

総合講義のご感想・ご利用方法

総合講義は、通勤時や隙間時間にすごく重宝しました。スマホで見たり、聞いたりできたので、仕事で忙しくても隙間時間を利用して、勉強出来ました。自分にとっては非常に大きかったです。耳で聞いて学習することで、何となく頭に残っていて正解を導くことができた問題もあったので、非常に有り難かったです。また、工藤講師の講義を聞きながらテキストを読み進めていくと、注目すべき点や重要事項についての解説がとても丁寧で、ホワイトボードに書いた内容や話したコメントをテキストに書き加えることで、さらに理解が深まり、知識の習得・定着に役立ったように思います。過去問で間違った問題を復習する際はテキストの見直し、理解を深めたい時はビデオ講義を何度も視聴しました。特に苦手分野の民法や区分所有法、建物維持保全、関連諸法令部分の総合講義は、他の分野よりも数多く繰り返して視聴しました。今まで曖昧だったところを明確にすることができます。また、倍速機能があって時間短縮や講義途中で止めて、前回見終わったところから、再開することもできたので、非常に使いやすかったです。合格体験記でも述べましたが、苦手分野の民法や区分所有法、建物維持保全、関連諸法令の分野に関しては、この総合講義を学習の理解、復習、最終チェックに最大限活用させてもらい本試験で得点でき、合格できたと思っています。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問は4周回しました。間違えた問題で解説動画があるものはそれを確認して、それ以外は解答確認、その問題がテキストの何ページにあたるのか記載があったため、それを利用して復習・見直しができました。他の項目でもお伝えはしてきましたが、苦手分野(民法や区分所有法、建物維持保全、関連諸法令)は特に繰り返して取り組みました。また、過去問でよく間違う箇所や論点は付箋等で印をつけて、直前期に見直しました。管理業務主任者試験での独特な言い回しや、パターン、引っかけてくるところをしっかり学習させてもらいました。本試験でも、最後に迷ったときには、言い回し、出題パターンでこれではないかと選んだ正解肢が正解だったので、やってて良かったと感謝しております。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

全分野の重要ポイントが一冊にまとまっているため、短時間で復習できるので総合講義

を一周した後に一度、その後は直前期に最終チェックに使わせてもらいました。テキストは、要点のみがまとめられ、尚且つ持ち運びに便利なサイズなので外出先での学習にも最適だと思います。このテキストを一周することで、苦手分野（民法や区分所有法、建物維持保全、関連諸法令）の把握・克服にも役立ちました。ただし、総まとめ講座のテキストだけで合格に必要なことをすべてまかなえるわけではないと思うので、他のテキストとも併用していく必要もあると思います。試験会場での最終チェックは総まとめ講座のテキストの民法や区分所有法、建物維持保全、関連諸法令をひたすら見ていました。

模擬試験のご感想・ご利用方法

模擬試験は点数を8割以上取れるようになるまで、繰り返して実施しました。他社（2社）の予想問題にも取り組みました。割と順調に勉強を進めておりましたが、1回目は思うように点数が取れませんでした。工藤講師の模試の点数が悪くても全然気にしなくて良いですよというアドバイスには救われました。その後、気を取り直して、解答・解説・テキスト等で見直しました。2回目以降は、先に解答・解説を確認してから問題を解いたりもしました。

頻出重要肢解説講座のご感想・ご利用方法

頻出重要肢解説講座は、テキスト自体も薄く、一問一答形式となっていたため、通勤時間の隙間時間を中心に活用しました。特に苦手分野である「民法や区分所有法、建物維持保全、関連諸法令」においては、繰り返し取り組みました。隙間時間だけでも4周以上回すことができました。最終的にはこのテキスト内にある問題（苦手分野問題を含む）のAランク・Bランク・Cランクの問題もほぼ迷わず正解を導き出せるようになっていました。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

重要条文マスター講座のテキストは、①区分所有法の総合講義・②標準管理委託契約書の総合講義・③標準管理規約の総合講義の勉強を終えた後に、それぞれの分野ごとにまず一度確認しました。次に総合講義の勉強が終了した時点で一度確認しました。また、直前期に二度、試験前に二度、合計五度確認しました。（過去問で間違えた時の部分的な見直しは除く）確認方法としては、じっくり確認したというよりもさらっと確認した形となります。

導入講義のご感想・ご利用方法

導入講義では、管理業務主任者試験の科目である「民法・区分所有法・マンション標準管理規約・マンション標準管理委託契約書・管理実務関連諸法令、会計・建物維持保全、関連諸法令・マンション管理適正化法」が、科目ごとの学習内容の全体像を把握するための説明がなされていました。それぞれの科目の学習に取り組むうえで、事前に聞いていて取り組みやすかったです。特に苦手分野（民法・区分所有法、建物維持保全、関連諸法令）を学習する前に聞いていて良かったです。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

工藤講師の授業は分かりやすかったです。ホームルームもすごく良かったです。管業「統計」部分見てて良かったです。点数取れました。有難う御座いました。

令和6年

管理業務主任者試験合格

導入講義で勉強の方針や適切なペースをクリアに

杉本 欽一さん

60代以上 休職中

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / ダブル合格入門カリキュラム / フル

管理業務主任者試験の受験回数：1回目

カリキュラムの学習期間：11か月

管理業務主任者試験を目指した理由・契機

現在居住しているマンションにおいて、管理組合に参加し規約改正や法的な係争事案を経験しました。その過程で、区分所有法や関連法令の理解が必要と感じるとともに、マンション管理士などの資格試験があることを知り、組合での経験を活かすため資格取得を計画しました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

コロナ後はリモート主体での会社業務を行っていたため、通信制の講座での学習が時間的にも有利と判断していました。その上で通信制講座を各社比較するとともに体験受講して、アガルートアカデミーが自分に合っていると感じたため選択しました。

合格体験記・学習上の工夫

学習範囲が広くかつテキスト量も多いため、年間を通して計画を立てて受講していました。これらの不動産関連試験を受けること自体が初めてであったため、マンション管理士、管理業務主任者の両方をまず一通り勉強して各1回受験することを最初の目標に学習を進めました。

受講前に想定していたよりも学習範囲がはるかに広く、両方のカリキュラム、特に過去問や模擬試験などを全てクリアすることだけで時間的には難しい面があったため、より細かい法令理解が必要なマンション管理士のカリキュラムを主体に受講を進めました。マンション管理士向け講義と過去問解説は繰り返し受講し、傾向と対策を強化していくことと

しました。

結果として、マンション管理士の過去問は5回程度繰り返す目標はクリアできましたが、一方で管理業務主任者試験対策に関しては時間が足らず、過去問は直前1週間に1回行う程度しか時間の確保がませんでした。マンション管理士の試験範囲以外も存在しており短期間での試験合格は難しいので、管理業務主任者試験の受験自体は見送りマンション管理士のみの受験も考えましたが、まずは経験として受験することとしました。

結果として、マンション管理士試験対策で深掘りし学習していたこともあり、管理業務主任者試験の問題は比較的素直な出題で、パスすることができたようです。

総合講義のご感想・ご利用方法

各種法令の理解がベースとして必要な資格だと思います。実際の試験問題では、その基礎を知った上で応用問題となるので、この総合講義の理解は重要と思います。

しかし、対象の範囲があまりに広いため、どのような視点で積み上げていくのが良いのか、特にどの程度の深さまで学習すべきか、などが課題となります。各法令はいくらでも深く掘り下げる事が可能ですし、実務上は深掘りが必須と感じています。しかし、資格試験では広い理解が求められます。狭い範囲を深掘りしすぎると時間のロスとなりますから、思ったペースでの学習につながらず、時間切れとなるケースもあるように感じます。その点で総合講義で把握すべき範囲を定義して、解説していただけるのは、時間を有効に使う上で非常に重要と感じました。また過去問などの内容の復習の際に、適宜総合講義に立ち戻り内容の復習ができるということは有効でした。

一方で、総合講義だけではマンション管理士試験など、過去の判例などで正答が変わり得るような出題まではカバーができないのは致し方ない面はあり、その点ではマンション管理士試験に関しては補助資料などで勉強する時間の確保も必要と感じました。

なお、管理業務主任者試験に関しては、総合講義でかなりの部分がカバーされているため、マンション施策に関連した統計理解など若干の補助勉強でクリアできそうに感じます。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問解説講座の活用方法は、各試験や各人のスタイルにより違うかもしれません。

私の場合はマンション管理士試験を中心に過去問を5回以上を目標に繰り返し実施しました。そのため、その中で動画解説のある設問を中心に全体を一通り受講し、その後は必ずしも動画に頼らず、繰り返し試験問題を解くことに専念していました。

残念ながら管理業務主任者試験の過去問解説講義は時間的に十分見ることができませんでした。しかし、直前に1回だけ一通り視聴すると、マンション管理士試験と異なり例年類似の出題があることから傾向を読み取れます。過去問解説講座を受講した上で過去問を試せれば、より効率的に出題傾向を理解することができたはずです。よって、管理業務主任者がターゲットの受験者は過去問解説講義が有効だと思います。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

試験の対象範囲が広いため、忘れていく領域が少なからずあるため、総まとめ講座を利用した復習で全体像を再確認することに活用させてもらいました。

昔からの受験対策のまとめ本という位置付けだと思いますので、最終的な受験直前に不安となった時参考する本として会場にも持参しました。

これらの全体像の振り返りは試験対策として有効ですが、日常の業務においても繰り返し振り返ることが有効と感じます。その点でコンパクトにまとまっており、有効に機能していましたように感じます。

受験後に振り返ると、管理業務主任者の出題も多くリストアップしていただいていたので、管理業務主任者試験の過去問受講が不十分でもこの講座を繰り返し行うことで、効率的な過去問対策になるのかもしれません。

模擬試験のご感想・ご利用方法

試験の直前に1回実施したのみでしたが、試験のイメージの把握と、時間配分の検討に有効に活用させていただきました。

勉強段階での過去問を解く作業と、実際に次々と問題を解く場合とで、だいぶ時間配分や検討時間が変わるので、模擬試験の存在はかなり重要であると感じます。講師の先生の過去問傾向分析が含まれており非常に参考にもなると思います。

欲を言えば解答用紙のスタイルや、受験時の注意点などもあると、初めて受験される方に参考になると思われる所以、その点はさらに改善できそうな気がします。

難解肢解説講座のご感想・ご利用方法

マンション管理士試験をターゲットとしていたため、難解肢解説講座で細かい理解が必要な箇所、どのような部分が対象の設問や法令が問うているのかを学習する上では有効を感じました。

ただし、分量も多く、十分な回数繰り返すことが難しかったのが反省点です。マンション管理士試験の場合は、細かい理解を求めた上で設問に対応する必要があるため、そのためにも有効と感じる部分であり、過去問をより多くクリアされている方は、この解説講座とテキストで強化していくと有効と感じます。

頻出重要肢解説講座のご感想・ご利用方法

マンション管理士試験をターゲットとしていたため、頻出重要肢解説講座には手が回らなかったのが実態です。ただし、管理業務主任者試験では比較的基本的な理解を求められるため、これらの要点理解が有効なのは確かだと思います。

分量もそれなりに多いため、管理業務の経験が豊富な人が、要点を復習する上では有効と感じます。ただし、基本の理解ができていない方が繰り返しても効率が悪いようにも感じる所以、十分に総合講義を理解できた後の頭の整理を行うものという位置付けの方が良いように感じます。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

区分所有法の条文自体を読む機会は意外と少なく、標準管理規約などから間接的に参照することが多いのが実態かもしれません。しかし、条文の準用などの細かい設定は、規約などでは見えてこないため、区分所有法に立ち戻った勉強が有効と感じました。

区分所有法の解説書籍などは所有していますが、区分所有法の条文よりも解説文を読む機会の方が多いので、実際の条文がどのように規定しているかを振り返る機会となり、参考になるとともに、初めて気付いた項目もあり助かりました。

導入講義のご感想・ご利用方法

受験経験のないところから始めたため、導入講義で受講の進め方の解説があったことは勉強の取り掛かりには非常に有意義でした。

各資格のイメージはあったものの、位置付けを含め十分に理解していたわけではなく、試験の形式も全く知らない状況でしたので、どのような姿勢で臨むのが適切か、どの程度まで勉強をしておくのが適切かなど、勉強の方針や適切なペースをクリアにすることは非常に助かりました。多数の講義の中で、一番有効な講義だったかもしれません。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

不動産業界の経験もなく、初めての割には広く理解が進んだと感じています。対象の法令範囲が広いことは受験前から気についていた部分であり、どこまで深掘りすれば良いのかが見えず、底なしにならないか懸念していたのが2年ほど前です。結果として受験をためらう理由となっておりました。その点で、あまり深すぎず情報提供いただけたことから抵抗なく受験まで終えることができ、管理業務主任者試験にもパスすることができました。

もう少し、実務経験もしながら、さらに資格取得を検討していければと考えています。ありがとうございました。

令和6年 管理業務主任者試験合格

毎月のホームルームを聴き、勉強仲間のやり方や質問を参考にした

下萩 恭久さん

60代以上 会社員

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / ダブル合格入門カリキュラム / フル

管理業務主任者試験の受験回数：1回目

カリキュラムの学習期間：7か月

管理業務主任者試験を目指した理由・契機

マンション管理会社に就職し、会社の方からも、管理業務主任者試験を早めに取得するようにいわれていました。管理事務報告や重要事項の説明などは資格を持っていなければ行えず、仕事をするうえで必須の資格なので、受験をすることにしました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

独学ではかなり大変だと思いましたので、どのような勉強方法をすべきかYouTubeやネットで検索していましたら、工藤講師の勉強方法や関連の講義動画が目につきいくつか拝見し、とても分かりやすく声も聴きやすく、親しみやすい感じで検討することにし、実際に模擬教材を取り寄せて受講を決めました。

合格体験記・学習上の工夫

・マンガの活用

範囲が広いので、まずは、全体の概要をつかむためにテキストではありませんが、マンガで見るマンション管理のようなものをみて、全体をうすく広く把握するように努めました。

・隙間時間の活用

通勤時間にはテキストを広げるスペースがないので、動画ができるだけ見るよう努めました。スマホを広げられない時には音声だけでも流しました。内容がわからなくても繰り返し繰り返し聴くように努めました。

・アウトプット演習の繰り返し

インプットをそこそこにして過去問を中心としたアウトプット演習に重点を置きました。どのような形で問われるかがわかるので、最初は答えを見ながら分野別にAランクを中心で1周まわしました。問題には解いた日付を記入し、○△×で印をつけました。

・勉強時間の確保

年齢のせいもあり、忘れることが多いので、TVや趣味などの時間を削り、できるだけ勉強時間を確保するようにして、繰り返し繰り返しテキストや問題をやるようにしました。

・カードの作成

よく間違える問題や、復旧や建て替え等テキストだけみてもよくわからないものは、カードに整理して、試験前に重点的に行うカード資料を作りました。

・YouTubeの活用

設備や建築関係などピンとこないものはYouTubeで実際の作業をしている動画などを見てイメージから入るようにしました。

総合講義のご感想・ご利用方法

総合講義を聞く前には毎月のホームルームをよく聴き、勉強仲間のやり方や質問を大いに参考にさせてもらいました。基本的な勉強方法としましては、総合講義のテキストをいったんざっと読み、そのあと動画で総合講義を視聴するようにしました。その後、答えを見ながら、過去問でその論点がどのように問われるのかを確認しながら、解くようにしました。過去問の1周目はほとんど×か△でした。

勉強順序としましては、オーソドックスに民法から順番に行きましたが、過去問の解説を読んでもよくわからないことも多く、その場合はテキストに戻って再確認したりしていましたので、1周目や2周目の過去問の進み具合は本当に遅々としたものです。

過去問とテキストの行き来で理解は深まっていくと思いますが、その分進度がおそくなり、最初にやったほうを忘れることがあるのですが、最初のうちはあまり気にせずやっていました。過去問を見直すスピードはだんだんと速くなると思います。

アガルートの教材は図も豊富で分かりやすいので、時々図のある箇所のみを重点的に見たこともあります。特に設備関係は図が豊富で助かりました。それでもわかりにくいくらいのものはネット検索して写真や動画を観たりすることで具体的なイメージを持つようにしました。

総合講義については聞き流し的に、他の家事作業をしているときやお風呂の中でも流すようにして、講師の言葉を頭に焼き付けるようにしました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問解説講座についてですが、まず最初に講座を聞かずに過去問集で過去問だけを聞いてみました。その際、よくわからなかった問題については、テキストで確認したり、自分で調べたり、解説講義があればそれを聴いて理解を深めるようにしました。過去問を一通り解き終えた後は、通勤途中などの隙間時間を利用して、過去問解説講座を音声だけで聞くこともありました。しかし、自分では過去問解説講座を完全に使いこなせたとは言え

ないと思います。それでも、工藤先生が解説する過去問は重要度の高いものが多く含まれているため、繰り返し聴くことは非常に有意義だと感じています。繰り返し聴くことで、理解が深まり、試験対策として非常に効果的だと思いました。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

総まとめ講座は、全範囲が非常にコンパクトにまとめられているため、直前期に全範囲を短時間で効率よく復習することができる、とても優れた教材です。論点のまとめと問題がだいたい1ページに収まっており、表なども非常に分かりやすく整理されています。この教材は、忘れていたり抜け落ちていた知識を呼び戻すのに非常に役立ちました。直前期にはカバンに入れて持ち歩いて、全範囲の知識を整理するためにとても重宝しました。

ただし、過去問の間違えた肢などを確認するためのテキストとして使用するには、細かい説明や記述が省かれているため、元のテキストに戻る必要がありました。目的に応じて使い分けることで、問題なく活用できると思います。総まとめ講座は直前期の知識整理に非常に有用ですが、細かい確認が必要な場合には総合講義のテキストを併用することをお勧めします。

模擬試験のご感想・ご利用方法

模擬試験は私は工藤先生の助言もあり、遅からず早からずの10月半ばくらいに行いました。内容的には本試験レベルだと思います。過去問にはない、改正内容や予想問題的なものもあり、きちんと検証したわけではありませんが、本年の問題はこれをきちんと復習していれば取れた問題も多いのではないでしょうか？やはり過去問だけだと最新傾向にはついていけないので、模擬試験は復習もきちんとしたほうがよいでしょう。

私は他校の公開模試も受けましたが、試験慣れするために受けたほうがいいかと思っています。

難解肢解説講座のご感想・ご利用方法

難解肢解説講座はホームルームの時間でも工藤講師が言わっていましたが、マンション管理士試験に出題される難問や難解肢が多いとのことで時間がなければやらなくていいといわれましたので、実際のところほとんど活用していませんでした。不動産登記法などはかなり難しく、その分、ABランクの基礎の知識を盤石にしたほうがいいのではないかと思いました。難解肢解説講座は中上級などの余裕のある方が手を付けるといい教材なので、マンション管理士試験で利用したいと思います。

頻出重要肢解説講座のご感想・ご利用方法

頻出重要肢解説講座は、管理業務主任者試験において非常に重要な論点をもれなく記述した教材であり、私はいつもカバンに入れて持ち歩いていました。日付や○×△をつけていましたが、やはり何度も間違える箇所があり、そういった問題を頭の中で常識化するには繰り返し解くしかないと思います。管理業務主任者試験対策ではこの教材は、アガルートの教材の中でも一押しの教材だと思います。特に、頻出論点を効率よく学習できる点が

魅力で、試験対策において非常に役立ちました。繰り返し見直すことで、知識が定着しやすくなり、基礎知識を盤石にできます。試験本番でも自信を持って解答できるようになりました。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

重要条文マスター講座は、マンション管理士試験・管理業務主任者試験において最も重要な法令である区分所有法全範囲を網羅的に説明する講座ですが、この講座は秀逸です。テキストではわからない細目を条文の一言一句を追って説明してきますので、区分所有法の構造や立法趣旨までわかります。テキストの右側には余白もあり、私は自分のコメントを書き込みました。標準委託契約書や標準管理規約もついており、地味ではありますが、試験の中核部分の理解に役立ちました。

導入講義のご感想・ご利用方法

導入講義は初学者にはとても分かりやすかったです。

私は学習の前半期間では、通勤時間のほとんどの時間は、導入講義を聴くのに費やしました。どの分野においても、工藤先生の説明は具体例がわかりやすく、飽きずに楽しく学べる内容だと思います。

導入講義は、主に通勤時間で聴いていた関係もあり、ほとんどテキストを開かずに音声を中心に聴いていました。自宅に帰ってからは動画を見ながら、テキストのポイントや赤字を中心に復習しました。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

工藤先生には大変お世話になりました。美人なのに気さくな先生で楽しく受講できました。ありがとうございました。

令和6年 管理業務主任者試験合格

とにかくダントツでわかりやすい講義 だった

樋田 真奈美さん

30代 会社員

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験・管理業務主任者合格カリキュラム / フル

管理業務主任者試験の受験回数: 4回目

カリキュラムの学習期間: 11か月

管理業務主任者試験を目指した理由・契機

現在マンション管理会社に勤務しており、仕事で必須の資格であることが一番の理由です。

資格があるのと無いのでは給料も全然違いますから、今回は4度目の受験でした。
なかなか合格できず、今回落ちたら立ち直れないと思っていました（笑）

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

いくつか通信講座を受講したことがあります、サンプル資料、講義を見て工藤先生の講義はダントツ分かりやすいです。

これはどういうことかと言うと～…と、例を出して初めて学習する方にもわかりやすく説明してくださるのでアガルートに決めました。

合格体験記・学習上の工夫

4回目の受験ということで知識はゼロでは無かったのですが、講義を飛ばすことなく、全て見ました。

働きながら、まだ小さい子供もいるのでとにかく時間がなくて1.5倍速で講義動画を見ていきました。ここは苦手でしっかり聞きたいときはゆっくりにしたり。通信講座だからできることです。

まずは、細かい単元ごとに講義動画を見てインプット、すぐに該当の過去問を解きアウトプットを1周。わからないところは数回動画を視聴しました。

2周目からは過去問メイン。2周目の時点ではまだまだ間違いも多く抜けている部分はテキストで確認することが多かったです。

3周目になると知識も定着して来てひたすら過去問を解きました。この選択肢のどこが間違っているのか答えられるように意識し、問題を解くときは頭の中でここが違うな、と考えながら解いていました。

4～5周目もひたすら過去問。この辺になると9割は正解できるようになっていました。過去問が大体解けるようになると苦手なところのテキストを読んだり、講義を見たり。

ここまでやって、気づいたことは今までの知識が浅かったなということ。3回も受験していたのに、今回初めて理解したところも多かったです。

ここまで丁寧に分かりやすい言葉で教えてくれるのは他にはないと思います。

これまで浅い知識でやって来ていたので試験の自己採点も恥ずかしながら昨年まで30点程しか取れませんでしたが、今回の試験は40点で合格できました！

総合講義のご感想・ご利用方法

工藤先生の講義は本当に分かりやすく、聞き慣れない難しい言葉の意味を説明してくれたり、管理会社に勤務してない方にも分かるような説明だと思いました。いつもわかりやすく例を挙げて説明してくれたり図を書いて説明してくださるのでスッと頭に入って来ます。

これはどういうことなんだろう？と講義を聞いて思っていると、すかさずそこを説明してくださるので受講者がなにを疑問に思うのか？どこが分からなかを先生はよく考えてくれているなと感じました。

他校の講座も受講したから分かるのですが、とにかくわかりやすいのはダントツでアガルート！本当に最初から受講していればよかったです。

テキストもシンプルでコンパクトなので持ち運びやガンガン書き込んで使い込みました。カラフルなテキストのものも使ったことがあったのですが、どこが本当に重要なのか分からなくなってしまう私にはこのシンプルなテキストが合っていて使いやすかったです。

また、内容についても試験に出たことがないけど出るかもなあ～というところもチェックポイントとして記載があったりするので過去問の問題文や、基本的なことを覚えたあとは細かい部分もチェックしてどこが出題されても全く知らないなんてことがないよう読み漁りました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

コンパクトで、何より気に入っているのが見開いた時に答えが見えないようになっているところがとても使いやすく、ボロボロになるまで使いました。解説も分かりやすくテキストとリンクしてテキストの何ページに記載されているか載っているので、間違えたところはテキストに戻り間違えた部分の前後も確認するようにしていました。

過去問解説講座で不明に思ったことを質問すると、すぐに先生から返事がいただけてすごく助かりました。

携帯でもデジタルでテキスト、問題集を確認できるので荷物が多い日で教材を持ち歩けない時は携帯で過去問解説講座を見て問題を解いていました。

通勤の満員電車で教科書は開けないので…スキマ時間の活用に大変役立ちはりました。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

これは問題と、要点を押さえたテキストになっているのですが直前期にかなり頼もしい教材でした。

直前期の、過去問を解いても正解がわからてしまう…という時に大活躍でした。

過去問は覚えているけど、なにかしら勉強をしなくては…という時。最後の基礎を固めるのに使わせていただきました。

総合講義のテキストより簡潔で問題もついているのでインプットとアウトプットが1冊でできるので良かったです。

試験当日も会場に持ち込み最後まで読んでいました。

苦手な部分は自分のノートを作って殴り書きですが知識が曖昧なところ、覚えることを一文で短く書いて勉強していました。

直前期は、新しい知識をインプットするより基礎の確認と工藤先生もおっしゃっていたので意識しました。

模擬試験のご感想・ご利用方法

恥ずかしながら模擬試験は30点で、直前期（1か月前）に焦りまくり。ただ、そこで解説を見て大体は「そうだったな」と納得できる部分ばかりでした。

分かっていたはずの区分所有法がほぼ間違っていることにショックを受けて、重要条文マスター講座を急いで勉強しました（笑）

過去問と同じようなことを言っていても言い回しが違うだけで悩んでしまったりしたので、なるべく知らない問題を多く解きたいと思い市販の模擬試験も購入し、各2～3回は解きました。

頻出重要肢解説講座のご感想・ご利用方法

薄くて持ち運びしやすいのでひと通り勉強したあと、直前期になるとよくこれを仕事の昼休み中などに見ていました。

大事な要点だけがギュッと詰まっていて、読みやすくかなり重宝していました！一問一答になっているのでいつでもどこでも仕事の移動中、通勤中気軽に勉強できる点が時間のない私にはありがたかったです。机に向かって勉強できるのは子供が寝た後だけだったので。

また、身につけた知識の確認という点でも大活躍してくれました。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

模擬試験、過去問を解いてみて自分の苦手分野は区分所有法だと気づきました。そこで、今回こちらを存分に活用させていただきました。

講義動画も視聴しましたが工藤先生は条文一つ一つ噛み砕いて説明してくれて、民法と標準管理規約と違う部分も細かく教えてくれました。

こちらは苦手だったこともあり1回目は講義動画を視聴しながらテキストもチェックしマーカーを引いたり、メモしたり。2回目はひたすら条文を読んでみました。

その結果、苦手だった区分所有法も市販の模擬試験の見たことがない問題でも分かるようになりました。

導入講義のご感想・ご利用方法

どんなふうに勉強をすれば良いか、教えてくれたり、重要度や時には励ましてくれたり。難しいけど、最初に全て理解しなくても大丈夫なんだ、と安心させてもらえる場面もありました。

しかしながら導入講義は仕事と子育て、家事に追われて時間に限りがあるので全て見られませんでしたが、参考にさせていただいた部分も多く非常に有意義な講義だと感じました。初学者の方は、絶対に見た方がこれから学習のイメージがつきやすいのかなと思います。

令和6年 管理業務主任者試験合格

絶対合格を目指して合格実績の高いアガルートに

中村 功さん

60代以上 会社員

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験・管理業務主任者合格カリキュラム / フル

管理業務主任者試験の受験回数: 4回目

カリキュラムの学習期間: 8か月

管理業務主任者試験を目指した理由・契機

勤務先（不動産業界ではない）が実質65歳定年だったため、65歳以降の転職をするための資格を取得するため。たまたま資格本を見ていた際に、マンション管理士・管理業務主任者の資格が目にとまった。試験内容をパラパラとめくり、できるかもしれないと思った。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

今回4回目の受験でやっと合格できた。1年目から通信教育を受講している。昨年は自己採点34点と1点差で合格を逃した。今年度こそは絶対合格を目指して合格実績の高いアガルートにさせていただいた。

合格体験記・学習上の工夫

当然ながら講義は全て自宅で集中して受講した。過去問講義は2周した。年度別過去問本（各年全50問）を別途購入して、10年分を5周した（この1年で、初年度以降同じようなことをやっているので、年度によっては20周したことになる）。また「頻出重要肢解説講座」も5周した。過去問のなかでは、毎年1問程度は難問として捨てた。何回も繰り返すうちに、難しそうな長文の問題もしっかりと読めば、割と簡単な解答肢があることもわかった。試験のときには、難しそうな長文問題は後回しにして、時間に余裕をもって、諦めずに読めば正解を得られることも知った。年間スケジュールとしては、今年は4月から開始し、毎月40～50時間で年間420時間の学習目標としたが、結果的には360時間程度の学習に終わった（これも1年間の合計であり、4年間累計すれば1000時間を超えていると

思う)。受験初年度からは、間違った問題をノートにとり、試験直前2か月前程に録音し、通勤途中のバスの中や、寝る前に聞いた。また同様に間違った問題をエクセルに入力し、自分なりにデータベース化したが、これは後で見返してあまり役に立たなかった。なぜならその内容が、区分所有法によるものか標準管理規約によるものか等の出典の別を記載しなかったため、ゴチャゴチャとしてわかりづらくなかったから。

総合講義のご感想・ご利用方法

動画は仕事の休みの日に自宅で視聴した。基本的にはテキストを見ながらではなく、講義動画そのものに集中した。各チャプターが約15分程度と短く、集中するにはちょうど良い。講義そのものは、講師が自分の言葉で説明しようとされており、眠くなることは少なかった。この部分はアガルートの強みであると思う。3社の通信教育を受講したが、アガルートの講師が一番わかりやすく、説明の質が高いと思う。

一方、初年度にもアガルートのサンプルも取り寄せ検討したが、そのサンプルには簿記の仕訳の講義が入っており、私（簿記2級資格あり）には説明がちょっとなーと思う部分があり、それも加味し価格とも総合判断し、他社受講とした経緯がある。初めからアガルートにしていれば、4年もかかることはなかったかもしれない。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問解説講座は2周した。「一肢一肢の正誤を自分の言葉で説明できるように」との講師の指導は的確であり、それを実行することにより力がついたと思う。市販の過去問題集では得られない貴重な解説も聞くことができ良かった。

ただ私の場合、市販の問題集過去10年分の全問を5周した。これをやらずに過去問はアガルートの過去問解説講座だけで試験に挑んで合格できたかは疑問であり、過去問はやはり全50問を10年分程度をやる必要があるのではないかと私見している。また試験問題文中の「必ず」が入っている文章とか、「全て」が入っている文章は誤りの可能性が高いことは過去問を繰り返すうちにわかつてきた。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

この講座は試験の2か月程前から自分の知識のあやふやな部分をまとめることに活用できた。コンパクトで簡潔にまとめられており、知識のまとめ・確認作業に役立った。欲を言えば、左ページの設問は、すぐそばに○×の解答があり、利用しづらかった。解答がすぐに見えないページにでもあれば、もっと使えたと思う。それともいっそのこと、この問題部分をなくし、残る部分の文字の大きさポイントを上げれば、もっと見やすく、冊子としてもコンパクトになる。試験直前期になって、この冊子を手にとりパラパラとめくり、結果的に使い切っていない。自分で総まとめをやっている時に、この冊子はよくまとまっており、質の高い資料であることに気づいた。

模擬試験のご感想・ご利用方法

模擬試験は9月1日に行い、結果32点であり、もう少し取れるであろうと思っていたの

で、少々ショックを受けた。その後、11月末までに4回これを回して、ほぼ完璧なものとした。一方、市販本の模試（3回分）も購入し、これは3回回した。また、全国模試も2回受けて、1回目42点、2回目45点であったので、これには自信がついた。また、この2回目の模試では、試験中に、これは合格点を取れないのではないかとの思いが一瞬よぎったので、結果の点数には驚き、最後まで諦めずに解いていくことの大切さを教えられた。

頻出重要肢解説講座のご感想・ご利用方法

この講座は十分に活用させていただいた。間違った問題には、日付と付箋をはり、本試験までに5周した。いわゆるA問を押さえるにはたいへん良い資料であると思う。初回には、40枚程度の付箋が貼られ、回を追うごとにそれが減っていき、また初回・2回目では間違わなかつた問題もその後に間違えたりと理解があやふやな問題を確実に押さえて行くことに役立った。また、文章をよく読んでいないことによるケアレスミスもあり、本試験でしっかりと問題を読むという面でも役立った。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

この資料にも助けられた。受験初年度（4年前）に区分所有法、標準管理規約、標準管理委託契約書、適正化法をインターネット上から自身のプリンターで打ち出し、ファイルしている。しかしながら、ばらばらのファイルでしかも最新のものでもなく、参照するにも危ういものがあり、取扱いも不便だった。こうして1冊にまとめていただくと、本試験の最新版であることへの安心感とともに、まとめられ方が簡潔で非常に見やすくなっていて、助かった。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

工藤講師、わかりやすい講義で試験問題への理解が進み、お陰様で合格できました。有難うございました。感謝申し上げます。

令和6年

管理業務主任者試験合格

市販のテキストは使わず、アガルートのみで合格

星野 裕之さん

50代 会社員

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / ダブル合格入門カリキュラム / フル

管理業務主任者試験の受験回数：1回目

カリキュラムの学習期間：10か月

管理業務主任者試験を目指した理由・契機

不動産関係の仕事に興味があり、今の会社を定年した後、不動産関係で働きたいと考え、今のうちから資格を取得したいと思っています。現在、FP 2級、宅建を取得しました。昨年はマン管と管業を受験しました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

合格率の高さ、マン管と管業がセットになっている講義になっていたこと、テキストと問題集など充実しているように感じたから。また、サンプル講義をみて、工藤先生の講義が分かり易いし、何度も講義が視聴出来そうと思ったからです。

合格体験記・学習上の工夫

講義の視聴は、毎日ジムに行きスマホ視聴して、その後自宅で過去問題など繰り返し問題を解いていました。間違った問題は、付箋をつけて、テキストを確認して、理解するようにしました。またテキストにもラインを引き、覚えるように意識していました。昨年宅建の勉強をして、民法関連は勉強したので、民法にはあまり時間をかけず、他の分野に注力しました。一般的市販のテキストを購入して内容の深掘りと知識の幅を広げようと検討しましたが、工藤先生のアドバイスもあり、アガルートから提供されたテキストのみに絞り勉強を行いました。

どうしても覚えることができない点は、表をつくり、覚え易い語呂を自分なりに考えて、覚えるように心がけました。工藤先生もたまに、覚えたかを教えてくれたので、参考にさ

せていただきました。何度も問題を解いても間違える問題、覚えていると思っていても間違えた問題は、ノートに書き写して、自分のウイークポイントとして書き写して、時間のある時、ノートを見返していました。会計処理の問題が苦手だったので、過去の問題を何度も繰り返して復習して、忘れないように定期的に復習を続けていました。

試験までのスケジュール表を作成して、全分野を隈なく、勉強できるようにしたのと、必ず、毎日少しづつでも勉強する習慣をつけて学習を行いました。

総合講義のご感想・ご利用方法

総合講義、上巻の民法については、宅建で勉強していた時の知識があったので、講義を視聴して、すんなり頭に入っていましたが、宅建の民法より簡単に感じました。逆に区分所有法は宅建より講義の範囲が広く難しく感じました。そのため民法はあまり時間をかけず、区分所有法の講義を何度も視聴しました。

中巻の標準管理規約、標準管理委託契約書、管理実務関連諸法令については、特に標準管理規約と区分所有法の違いについて、講義で説明していただきましたが、違いを覚えることが大変でした。管理実務関連諸法令については、範囲が狭いので要点はつかみ易かったです。会計処理については、苦手で何度も講義を視聴しましたが、いざ過去問を解こうとすると、講義内容を理解できていたと思っても問題が解けなく、何度も過去問題を繰り返し、問題を暗記して解けるようにしました。講義において解き方のテクニック的要素を入れて欲しかったと思います。

なかなか苦労したのが、団地総会と棟総会の決議事項の、どちらの決議事項なのか、講義を視聴して理解したつもりでも、いざ問題を解こうとすると、どちらの決議事項なのか思い出せなく、覚えるのも苦労しました。棟総会、団地総会セッションごとに講義がありましたが、違いをまとめたセッションの講義があったら良かったと思います。

下巻は、覚えることが多かったイメージです。できれば、もっと語呂などを利用して、簡単に覚える方法があれば良いと思いました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問解説講座については、令和5年度マンション管理士講座、令和5年度管理業務主任者講座ともに視聴させていただきました。

講義前に自分なりに問題を解いてみて、合格ラインには、2つともほど遠い結果でしたが、令和5年度の問題を解いてみて、初めて試験のイメージが掴めました。また、講義を視聴して問題を解く際の注意点や、間違った問題が理解できました。講義を視聴することで肢ごとのポイントが理解できて参考になりました。おそらく単に問題を解いただけでは、間違えた問題は記憶の残らない点もあるので、記憶の想起する意味で過去問解説講座は為になりました。ただし、2年連続で同じ問題は出題されないと思ったので、1回しか視聴はしませんでした。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

総まとめ講座は、科目ごとにまとめられていて、表の形式になっていたので、学習がしやすいと思いました。また、関連する問題もついていたので、よかったです。できれば、テキストのサイズをもっと大きくして（B5くらい）、関連する問題も増やしてほしいと思いました。

利用方法としては、過去問題を解いて、間違ったところを総まとめテキストで確認して、理解が不足していると思った時は、総合講義、上巻、中巻、下巻で再確認して深掘りしていました。マンション管理、管理業務者の2つ受験だったので、科目も多く、初めのころに勉強した科目を忘がちだったので、総まとめとして1冊にまとめられていたので、隙間時間にテキストを開くことができ、役立ちました。

模擬試験のご感想・ご利用方法

マンション管理士模擬試験、管理業務主任者模擬試験の2つとも早い段階で模擬試験を行ったので、あまり得点が良くなく自信がなくなりそうになりました。間違ったところは、解説冊子で間違いを確認して、総まとめ講座のテキストや、総合講義のテキストを確認しました。早い段階で自分の弱点がわかりよかったです。模擬試験は1回しかなかったので、できれば2、3回分の模擬試験があればよかったです。また、1回では時間配分のイメージが持てないので、複数回しておけばよかったです。

頻出重要肢解説講座のご感想・ご利用方法

利用方法としては、3周回して、間違ったところをマーカーなどで、印を付けて学習しましたが、主に自宅いる時に学習しました。テキストは、もう少し大きいサイズ（B5くらい）で字のサイズが大きい方が良いと思いました。

導入講義のご感想・ご利用方法

令和6年試験に向けて、初めて、マン管と管業の勉強するにあたり、現在の仕事や、今まで知らなかった分野だったので、始めの頃はあまり講義を視聴しても頭に入らず、全体像のイメージが掴めなかったです。そのため、導入講義は、3回位繰り返し視聴して、イメージを掴むようにしました。過去宅建の勉強をした時も、始めの頃は、どのように進めればよいか、イメージがなかなか掴めませんでしたが、マン管と管業もイメージを掴むのが大変でした。講義自体は問題ないと思いますが、日常生活上経験がなかったためだと思います。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

令和6年は、残念ながらマンション管理士は不合格の結果になりましたが、管理業務主任者試験は合格できましたので、今年は、5問免除を利用して、マンション管理士試験にチャレンジしようと思っています。工藤先生ありがとうございます。今年もアガルートにお世話になる予定ですので、引き続き宜しくお願ひいたします。

令和6年

管理業務主任者試験合格

テキスト・講義のおかげで合格点を大幅に上回り合格

齊藤 宏司さん

30代 会社員

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / ダブル合格入門カリキュラム / フル

管理業務主任者試験の受験回数：2回目

カリキュラムの学習期間：5か月

管理業務主任者試験を目指した理由・契機

現在私は不動産会社に勤めており、マンションの管理業務はないものの、資格取得の補助が受けられることから管理業務主任者を目指したいと思いました。

また、前年に賃貸不動産経営管理士試験に合格しており、勉強する習慣を続けたいという思いもありました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

前年に合格した賃貸不動産経営管理は独学で合格出来たものの、管理業務主任者の試験は、合格率が賃管士よりも低く難しいのではと感じ、通信制の講座を受講しようと考えました。

その中でアガルートアカデミーを選んだのは、合格率の高さと合格特典の魅力が決め手でした。

また、YouTubeで見た工藤講師の授業を体験することが出来たので、実際の受講イメージが出来たことも大きかったです。

合格体験記・学習上の工夫

私の学習の進め方として、今年何としても管理業務主任者に受かり、翌年に免除を使ってマンション管理士に受かるという計画をまず立てました。(勿論1年目で両方受かればなお良いのですが。) そのために、マンション管理士の講座も申し込み、マンション管理士のレベル水準で勉強をすることで管理業務主任者に求められるレベルを上回ると考え

ました。

勉強の進め方は、まず民法や区分所有法など科目ごとにまず講義を聞き、完全に理解していくなくても科目の講義を一通り聞き終わったらまずは過去問に取り掛かる進め方でした。

その進め方を上巻→中巻→下巻の順に最後まで解いていき、一周終わって理解が悪かった部分は再度総合講義を部分的に聞き 2周目・3周目と同様に解いていきました。

民法については他の資格で学習経験があったため、民法から学習をスタートした事でいきなり躊躇なくスタートできたのではないかと思います。

学習時間については、毎日30分でも机に向かうようにしました。休日においても家事や買い物があることから基本は夜に勉強を行いました。

また、マンション管理士の講座もダブルパックで受講していたので、管理業務主任者上巻→マンション管理士上巻→管理業務主任者中巻→マンション管理士中巻・・・の順に解いていきました。

総合講義のご感想・ご利用方法

総合講義自体はスマホで受講する形を取ったため、移動時間や隙間の時間等に少しずつ進めることができました。

前述のとおり元々 YouTubeの動画で講義のイメージが出来ていたため、実際の総合講義もすんなり頭に入ってきました。科目ごとに%表示で受講状況が分かるのも学習の計画が立てやすく良かったです。また、倍速視聴機能も有用で理解できそうな分野は倍速で視聴し時間を節約しました。

講師の話し方も聞き取りやすく倍速再生をしても問題なく理解することができました。(総合講義のボリュームはかなりあったので倍速で時間短縮が図れた部分は非常に大きかったです。)

講義の中でテキストに書き込む際には動画を一時停止して、私自身も一緒に書き込むことで頭の整理をすることができました。

市販のテキストを買って自分で読んで理解を進めるよりもやはり動画で一緒にテキストを見ながら解説を聞くほうが圧倒的に学習の効率が良いとも思いました。市販のテキストでは恐らく途中で勉強が続かず挫折してしまったのではないかと今になって感じました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

過去問については他の方も感じられていると思いますが、問題の右側に解答が有るのではなく、ページを捲った先に解答が載っていることが非常に良かったです。問題の右側に解答が載っていると、ふとした時に解答が見えてしまうので自分で答えの部分を隠すなど手間が増えていると思います。

また、何月に解いたか記載する欄が3つ有ったので、最低三周することを目標に学習の計画が立てられたこともよかったです。

一度自分で解きその後解説を読み最終的に過去問解説講座を受講し再度確認するという、3段階の学習方法が知識の定着に寄与したと思います。文字で自分で読むことも大切です

が、講義を通じて講師の言葉で解説してもらえることでより理解が深まったと思います。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

総まとめ講座についても管理業務主任者・マンション管理士の過去問をそれぞれ3周程度してから取り掛かりました。テキストで理解をしているつもりでも総まとめのテキスト部分を読むとあれ?となる部分があり頭の整理をするうえで良かったです。また、テキスト3冊を持ち歩くとかさばってしまうので、普段は総まとめ講座のテキストを持ち歩き隙間の時間に何度も読み復習を行いました。

過去問も3周程度解いていくとある程度覚えててしまうため、違う視点から理解が曖昧だった部分を認識することが出来て有用でした。試験直前期になってくると、苦手分野と得意分野がはっきりとしてくるため、苦手分野の過去問と総まとめ講座の復習を重点的に行いました。

模擬試験のご感想・ご利用方法

模擬試験については自分の実力を確かめる上でも有って良かったです。直近の改正点なども取れ入れられていたのも良かったです。

おおよその目安の点数も解説の中で言及があったため自分の実力値を計ることが出来ました。過去問を解くだけでは試験当日の時間配分が掴めないため、実際に時間を計って模試を解くことでどれくらいのペースで解かなければならないかも掴むことが出来ました。

また、模試の解説動画も丁寧で分かりやすく、一度解いて終わりではなく最終的には満点を取れるほど復習を行いました。

難解肢解説講座のご感想・ご利用方法

難解肢解説講座については、過去問を三周程度してから取り掛かりました。しかし解いてみたは良いものの難解肢というだけに正答率が非常に悪く、いかに自分が過去問を点で理解しており面的な知識の理解ではなかったかを気づかされることとなりました。最終的には難解肢解説講座についても3周程度行い、講義を視聴することで知識の整理を行いました。過去問も非常に大切ですが、肢ごとに問題を解くことでどこまで理解できているかと現状を確認することが出来たと思います。

頻出重要肢解説講座のご感想・ご利用方法

頻出重要肢解説講座については、難解肢解説講座と同じように過去問を三周程度してから取り掛かりました。解いてみて難解肢解説講座ほど正答率が悪かったわけでは有りませんが、当然理解しているつもりであった肢が問題を間違えることで、中途半端に理解している部分を洗い出すことが出来ました。また、最終盤は過去問の方式はある程度覚えてしまい消去法で正解を出すことが出来てしまうため、やはり肢ごとに知識の整理をすることは大切であると思いました。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

こちらの講義は余り利用しなかったと記憶しています。本来であればじっくりと腰を据えて取り組むべきであったと思いますが、ダブル受験であったこともあり、過去問及び肢別の問題集を数多くこなすことに重点を置きました。

今思えば本来条文そのものを面的に理解することで、言い方を変えた問題を出されても対応することが出来ると思うので、マンション管理士に合格点が及ばなかったのはこの辺りの進め方が甘かったかなとも思います。

導入講義のご感想・ご利用方法

以前、管理業務主任者の試験を一度受けたことが有りましたが、その時は全く勉強をせずに挑んだため、前提となる知識はほぼ有りませんでした。どういった科目がどの位の割合で出題されるかも分からずスタートだったので、いきなり講義に入るのではなく、導入講義を経てから学習開始できたのは全体感を掴むためにも良かったと思いました。

いきなり学習し理解するというよりは、ラジオ感覚で聞き始めることが出来たのでは机に向かうという意味でも良かったと思います。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

アガルートのテキスト・講義のおかげで合格点を大幅に上回り合格することが出来ました。

受講をする際に他社とも比較しましたが前評判通りの満足度でアガルートに決めて良かったと思います。個人的には今年はダメでしたが、マンション管理士のレベルに合わせて勉強を進めていたため、管理業務主任者試験を高得点で合格できたかなと思います。

令和6年 管理業務主任者試験合格

最後までアガルートを信じ、短期集中で 一発合格

鈴木 修一郎さん

40代 会社員

2024/ マンション管理士試験・管理業務主任者試験 / ダブル合格入門カリキュラム / フル

管理業務主任者試験の受験回数：1回目

カリキュラムの学習期間：3か月

管理業務主任者試験を目指した理由・契機

賃貸物件の管理運営に関わる仕事をしており、その知識を拡充するために取得を決めました。管理組合の運営やそれについての工夫改善、入居者対応など、より実務的な勉強をしたいと考えていたところでしたので自分にはぴったりの資格でした。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

工藤講師の講座の紹介映像を見たり、合格者数輩出の実績がアガルートがダントツだったので迷わずこちら一択でした。その他、サンプルの講義映像や資料もわかりやすく、それらを活用して勉強する自分のイメージが容易にできたので、それも決め手となっています。

合格体験記・学習上の工夫

元々私は学習が苦手です。できればやりたくない、趣味や好きなことだけやっていいたい、そんな堕落した性格です。受験を意識はじめたのは令和6年初頭です。（講座のサンプルは2023年12月に資料請求して、少し見てそのまま眠らせていました）その時は本試験までまだまだ日があると余裕をもって深く考えることをしませんでした。そんな日々が続き、趣味など好きなことをやり続け、気が付けばもう6月・・・さすがにそろそろ動きださなければまずいと思い始めましたが、それでもまだまだおしりに火が付かず、何もしていませんでした。7月に入り、もう限界かも・・・、もしかしたらもう間に合わないんじゃないかとも思い始め、受験から逃げようとするい考えも浮かんできました。もういいや、今

年はゆっくり過ごせばいいよね、試験は来年も受けられるし、と考えていました。ところが、周囲に同じ試験を受けようとする熱き思いをもった方がいて（この方は1月からアガルートの教材で勉強をスタートしていました）それに影響されたのと、年齢的にも学習は一年でも早い方が良いだろうと思い、重い腰を上げて講座に申し込みをしました。この時点で8月。8月は夏期休暇など誘惑も多く、せっかく申し込んだ講座には全く手が付けられず、本気で取り掛かったのが9月からでした。ここからはもう時間との闘いでひたすら休日は図書館に通い詰めで勉強をしましたが、範囲が広すぎてまったく追いつかず焦りばかりでした。後悔ばかりでしたが、そんな性格なので仕方ありません。正直、工藤先生の映像講義を見る余裕がなく、ひたすら講義本を信じてそれだけ、過去問と併用でやり続け10月下旬に全範囲を終えました。残りの1か月で苦手箇所をつぶすのと、模擬試験を繰り返し行い、実戦に慣れるようにしました。正直、最後の最後まで自信がなく、何度も投げ出したくなるようなしんどい3か月間でした。なのでいろんなものに手を出さず、ひたすらアガルートを信じて（笑）それだけやりました。結果、なんとか合格出来たものの、全然余裕はなかったと思います。ちなみに学習時間は土日合わせて14時間、平日は1.5時間程度だったと思います。仕事の都合で土日以外はなかなか集中してまとまった時間はとれなかったですね。

総合講義のご感想・ご利用方法

とにかく量が多く、前述の通り、取り掛かりが遅かった分、やり始めると学習範囲のボリュームが多すぎて、戦々恐々としていました。きっと終わらないんだろうなと、半分あきらめしていましたが、もうお金を払っていたのでやるしかない、逃げられない、と何度も自分に言い聞かせて奮い立たせていました。総合講義は上中下に分かれているので区切りとして取り組みやすいと感じました。内容も整理しやすく、使いやすかったです。私は時間が全くなかったので、細かくスケジュールを刻んで週次で進捗目標を決めて、必ずそこまでやるんだと取り組んでいました。もし、達成していなかったら疲れて帰宅した後もそのあと時間を見てつぎ込んで終わるまで続けました。メインの総合講義は最初の印象はシンプルで少し寂しい感じだなと思いました。他の予備校の教材と比べてもおとなしい印象を受けましたが、もとよりこれ一択でしたので、信じてひたすら上中下をこなしました。上の途中からすぐに見慣れてきて、この色調や表現、一口メモも使い慣れてきてとても良い教材だと思いました。何度もめくったり、いったりきたりしていたせいで、かなり年季の入った状態になりましたがとても大切な相棒になりました。付箋と見出し（インデックス）をつけて自分オリジナルの教材に仕立て上げ、愛着がわくよう工夫もしました。

過去問解説講座のご感想・ご利用方法

勉強は基本、過去問解説講座と総合講義のいったりきたりでした。過去問解説講座の総合講義該当ページ記載がどれだけたすかったことか。この記載は本当にありがたかったです。学習効率が倍速になった思います。試験ではピンポイントで解答にたどり着くことも

重要なのですが周辺知識をどれだけ知っているかも重要なポイントでした。工藤先生のおっしゃるように何度も過去問は解くようにと言われたのですが、私は時間的余裕があまりなく、せいぜい3回しかできませんでした。間違ったところは正解するまで（覚えるまで）解きました。→最長で5回、1回で正答したものはその後はスルーしました。

総まとめ講座のご感想・ご利用方法

こちらも頻出重要肢と併せて、直前期はフルに活用しました。基本はやはり総合講義なのですが情報量が多いのと、必然的にページ数も多いので付箋やインデックスなどをうまく活用しないと、調べる時間的な効率が悪く、直前期のような余裕のないとき、総ざらいするときなどに重宝しました。私はこれも本試験会場にも持参し、移動時や会場での直前の復習などにも活用していました。アガルートの教材はこういったところにも気配りのあるところがうれしいですね。私はもう最初からアガルートの教材一択でしたので、ただひたすら信じて取り組むのみでしたので、与えられたものを黙々とこなしました。

補足として、本試験日までのこの活用方法ですが、当然この内容で理解度が足りない、情報に不足を感じたら必ず総合講義上中下に戻るべきです。情報量は総合講義には及びません。私は理解しづらい箇所は両方並べてみて表現方法の若干の違いなどを読み取り、理解するよう努めました。

模擬試験のご感想・ご利用方法

これまで総合講義⇒過去問→難解→総まとめ→頻出と学習をしてくると、いろいろ分かったような錯覚に陥ります。過去問も何度も進めるうちに記憶しますので、必然的に正答率があがります。それでさらに安心するようになります。落ち着いて学習に取り組める、という意味では良いのですが、これで本試験で成果が出なかったら意味ないな、と思い、模擬試験もバラバラめくっていましたが、一通り終わったらなるべく早く取り組もうと決めて行いました。私は11月上旬からやっと模擬試験に着手しました。過去問と同じ要領で間違えた箇所を理解し、解けるようになるまで誤った問題に絞り、2回実施しました。(時間的に都合でそれ以上は不可でした)直前期ではありましたが結果が思ったように出ず、自信喪失したこともありましたが工藤先生の映像を見て、この時点でこの問題が解けないのが分かったのはむしろラッキーだと思いなおし、学習を続けました。本試験直前には模擬試験で間違えた箇所はすべて理解できるようになりました。

難解肢解説講座のご感想・ご利用方法

過去問全般に取り組んでみて、ほぼすべての問題を解けるようになったら弱点対策として非常に有効でした。これまでの本試験で問われた選りすぐりの難問を集めてあるのでとても効率が良いです。私はこれを10月中旬から下旬にかけて集中して取り組みました。難解肢ではありますが、このような肢が紛れ込んでいるということを知るために良い問題でした。実際の問題の大半はこのような肢が含まれてはいないと思いますが、受験者を悩ませる肢だと思います。過去問全般に取り組んだ後は、必ず難解肢講座は集中してやるべき

ですね。

頻出重要肢解説講座のご感想・ご利用方法

全ての勉強（過去問、難解肢）を一通り終えたのちに総復習の意味も込めて用意されているのだと思いました。内容は基礎中の基礎の肢ばかりで、一瞬で正誤がわかるようなレベルです。効率よく復習できるよう右ページには要点を押された内容が記載されているので直前期の追い込み時期も無駄なく活用できます。私はこれを3回やりました。また、本試験会場にも持参し、移動中や当日会場での最終確認にも活用していました。直前期は多くのものに手を出すのはやめて、効率よく勉強できるものに絞ることは必要だと思います。

重要条文マスター講座のご感想・ご利用方法

学習の開始時期が9月ということもあり、初めからこの条文集にはたどり着けないだらうと思い、途中までは（10月下旬くらいまで）ほとんど開きもせず眠らせておりました。ところが、学習を進めていくうちに知識の定着を図るために適切、適度に条文に立ち戻る（確認する）をすることが非常に重要だということに気付きました。その理由は過去問でわかったのですが本試験で出題される問題のほとんどがこの条文をベースにしているのです。条文をたくさんではなくてもいいのですが問題で問われる部分は読み込んでおいて損はないと思いました。いずれにせよ、学習時間が足りなかったことが私の余裕を無くしてしまっていたので、余裕を持った学習着手が重要だと思います。

導入講義のご感想・ご利用方法

この講義の時点ではかなりやる気になって、工藤先生の学習の進め方などの説明に引き込まれました。これから戦い、頑張ろうと奮起できるような内容で良かったです。良いか悪いか分かりませんが、きっと受かるような気がしていました。ただし、ここからがポイントでその後、間をあけず、導入講義を受けたからにはそのままの勢いを維持したまま臨戦態勢に入らなければいけなかったのですが、私の場合はそこで一息ついてしまいました。。。夏期休暇です。このお盆休み期間中には、それがあけたらやり始めよう、と心に決めていて、それがまずかったです。導入講義をみたらそのまますぐに学習にどっぷり浸かるべきです。

自由記載欄（講座のご感想、講師へのメッセージ等）

とにかく着手する時期が遅かった自分に反省です。学習習慣がないので、どうしても趣味などを優先してしまい、逃げ腰になっていました。3か月で短期集中で取り組みましたが、その期間中はかなり必死でした。私が考えるベストは学習開始時期は4月かなと思います。そうするともっと余裕をもって幅広く知識の習得もできたのではないかと思います。3か月では試験に合格する最低限の知識のみを身につけることに必死で本来の趣旨が見過ごされていたように思います。しかし、この正論が実現できていれば苦労はしないわけで・・・自業自得です。

また講座受講の決め手は工藤先生のお話の内容でした。受かる気がしました。そのため、

アガルートの教材一冊でした。ひたすらアガルートを信じてそれだけをやりました。